

令和七年度

岩見沢市の教育

岩見沢市教育委員会

目 次

岩見沢市の概要	1	Ⅲ 学校教育	23
Ⅰ 教育行財政	2	1. 市立校紹介	23
1. 教育委員会	2	(1) 小学校	23
(1) 教育委員会制度について	2	(2) 中学校	36
(2) 教育委員会の概要	2	(3) 義務教育学校	50
(3) 現在の教育長及び教育委員	2	(4) 高等学校	51
(4) 歴代教育委員長	3	2. 令和7年度学級編制の概要	52
(5) 歴代教育長	3	(1) 小学校	52
(6) 機構と事務分掌	4	(2) 中学校	52
2. 各種委員会・審議会委員	5	(3) 義務教育学校	52
(1) 就学支援委員会委員	5	(4) 高等学校	52
(2) 教育研究所運営委員会委員	5	3. 進路状況	53
(3) いじめ問題対策連絡協議会委員	5	(1) 市内中学生進路状況	53
(4) いじめ問題専門委員会委員	5	(2) 〃 主要進学校内訳	53
(5) 学校給食運営委員会委員	6	(3) 岩見沢緑陵高等学校出身地域別生徒数	53
(6) 社会教育委員	6	(4) 〃 卒業生進路状況	54
(7) スポーツ推進委員	6	4. 特別支援（心身障がい児）教育の状況	54
(8) 文化財保護委員会委員	6	(1) 特別支援学級一覧	54
(9) 市民会館運営委員会委員	7	5. 岩見沢市立教育研究所	56
(10) 青少年問題協議会委員	7	6. 岩見沢市教育支援センター	58
(11) 図書館協議会委員	7	7. 学校給食共同調理所	58
3. 教育費予算の状況	8	(1) 岩見沢市立学校給食共同調理所	58
(1) 令和7年度岩見沢市一般会計当初予算の構成	8	Ⅳ 社会教育等	61
(2) 令和7年度教育費の内訳	8	1. 社会教育施設	61
(3) 教育予算の推移	8	2. 社会体育施設	66
Ⅱ 岩見沢市教育推進計画	9	3. 児童福祉施設	74
1. 令和7年度教育行政方針の概要	9	4. 岩見沢市指定文化財	75
2. 令和7年度各課所管事務	11	(1) 有形文化財	75
教育部	11	(2) 無形文化財	75
(1) 学校教育課	11	Ⅴ 資料編	76
(2) 指導室	13	1. 教育行政の沿革	76
(3) 学校給食課	14	2. 岩見沢市教育振興表彰	81
(4) 生涯教育課	15	3. 岩見沢市教育実践奨励表彰	84
(5) 図書館	20		
緑陵高等学校	21		
(1) 緑陵高等学校	21		

岩見沢市の概要

◆ 位置と地勢



位 置		広 が り		面 積
経度 (東経)	緯度 (北緯)	東 西	36.23 km	481.02 km ²
141° 46′	43° 11′	南 北	29.12 km	
		周 囲	139.17 km	

岩見沢市は北海道の中西部に位置し、東は夕張山地を挟んで夕張市に、西は石狩川を隔てて江別市及び新篠津村、月形町に、北は美唄市及び三笠市に、南は栗山町及び長沼町、南幌町に接しています。

西部には石狩川流域低地である平野が広がり、東部には夕張山地を形成する低山性の山々が連なっています。また、夕張山地を水源とする幾春別川、幌向川が低地帯に入るところで大小の扇状地をつくりながら、西部を貫流する石狩川と合流しています。

◆ 市の概要・施策

岩見沢市は北海道有数の稲作地帯として発展し、水稻、小麦、玉ねぎなどが基幹作物となっています。市内にはバラ園、ワイナリー、遊園地、果樹園、歴史遺産等、多くの地域資源があり、田園風景、広大な農地等、非常に価値の高い資源が点在しています。こうした地域資源や、「いわみざわ百餅まつり」「彩花まつり」をはじめスポーツや音楽に関するイベントが開催されることで交流人口増に大きく寄与しています。地理的にも札幌から旭川や富良野といった有名観光地の間にあり、高速道路や鉄道により短時間で往来が可能です。

市民生活においては、住みよいまちにするべく、地域除排雪や自立・就労の支援を、また子育て世代に対しては各種助成のほか、こども・子育てひろば「えみふる」を拠点に、妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を実施しています。教育行政においては、「未来のトビラを拓く、教育のまち岩見沢」として、「教育はまちづくりである」という理念を実現すべく「岩見沢に住みたい」と誰もが思えるような施策の実施を目指しています。

I 教育行財政

1. 教育委員会

(1) 教育委員会制度について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が、平成 27 年 4 月 1 日に施行されました。改正の主な点は、教育委員長と教育長を一本化した新教育長を設置すること、首長と教育委員会が協議・調整する場として総合教育会議を置くこと、また、教育に関する大綱を策定することなどがあげられます。

当市では、平成 28 年 11 月 21 日に新教育長が任命されたことに伴い、新制度に移行しました。

(2) 教育委員会の概要

教育委員会とは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置された合議制の執行機関です。

岩見沢市の教育委員会は、教育長及び 4 人の教育委員により組織されており、その権限に属する事務を処理させるために事務局を設置し、学校教育や社会教育に関する事務を一体的に行っています。

教育長及び教育委員は、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関して深い識見を持つ人の中から、市長が議会の同意を得て任命します。教育長の任期は 3 年、教育委員の任期は 4 年です。

教育委員会の会議には定例会と臨時会があり、定例会は原則として毎月第 3 水曜日、臨時会は必要に応じて開かれます。会議では、教育行政のあり方、教育関係の各種審議会等の委員の委嘱、各種規則等の制定などが話し合われます。

(3) 現在の教育長及び教育委員（令和 7 年 4 月 1 日現在）



教育長
吉 永 洋



委員
土 田 雅 満
(教育長職務代理者)



委員
菊 池 亜 希



委員
遠 藤 か ず み



委員
南 部 博 明

役 職 名	氏 名	委 員 就任年月日	教育長職務代理者 就任年月日
教 育 長	よし なが ひろし 吉 永 洋	令和 4 年 11 月 21 日	—
委 員	つち だ まさ みつ 土 田 雅 満	令和 7 年 4 月 1 日	令和 7 年 4 月 1 日
委 員	きく ち あ き 菊 池 亜 希	平成 31 年 3 月 24 日	—
委 員	えん どう かずみ 遠 藤 か ず み	令和 2 年 10 月 11 日	—
委 員	なん ぶ ひろ あき 南 部 博 明	令和 4 年 3 月 30 日	—

(4) 歴代教育委員長

歴 代	年 代	氏 名	歴 代	年 代	氏 名	歴 代	年 代	氏 名
初 代	昭和 27 年	広田 忠雄	第 26 代	昭和 50 年	浜田 忠	第 51 代	平成 11 年	金沢 重雄
第 2 代	昭和 28 年	広田 忠雄	第 27 代	昭和 51 年	川村 博	第 52 代	平成 11 年	中田 清久
第 3 代	昭和 29 年	竹林 武	第 28 代	昭和 52 年	勝目 孝雄	第 53 代	平成 12 年	中田 清久
第 4 代	昭和 30 年	藤本 戈助	第 29 代	昭和 53 年	勝目 孝雄	第 54 代	平成 13 年	中田 清久
第 5 代	昭和 31 年	鈴木 一	第 30 代	昭和 54 年	勝目 孝雄	第 55 代	平成 14 年	中田 清久
第 6 代	昭和 31 年	平井 頼雄	第 31 代	昭和 54 年	勝目 孝雄	第 56 代	平成 15 年	嵯峨 義輝
第 7 代	昭和 32 年	藤本 戈助	第 32 代	昭和 55 年	辰田 詔平	第 57 代	平成 16 年	嵯峨 義輝
第 8 代	昭和 33 年	広田 忠雄	第 33 代	昭和 56 年	辰田 詔平	第 58 代	平成 17 年	嵯峨 義輝
第 9 代	昭和 34 年	山城文太郎	第 34 代	昭和 57 年	辰田 詔平	第 59 代	平成 18 年	嵯峨 義輝
第 10 代	昭和 35 年	平井 頼雄	第 35 代	昭和 58 年	辰田 詔平	第 60 代	平成 19 年	沖口 廣久
第 11 代	昭和 36 年	佐藤美弥市	第 36 代	昭和 59 年	辰田 詔平	第 61 代	平成 19 年	嵯峨 義輝
第 12 代	昭和 37 年	広田 忠雄	第 37 代	昭和 60 年	伊沢 幸子	第 62 代	平成 20 年	嵯峨 義輝
第 13 代	昭和 38 年	山城文太郎	第 38 代	昭和 61 年	伊沢 幸子	第 63 代	平成 20 年	中田 清久
第 14 代	昭和 39 年	浜田 忠	第 39 代	昭和 62 年	伊沢 幸子	第 64 代	平成 21 年	大橋 弘道
第 15 代	昭和 40 年	松田 耕平	第 40 代	昭和 63 年	伊沢 幸子	第 65 代	平成 22 年	大橋 弘道
第 16 代	昭和 41 年	広田 忠雄	第 41 代	平成元年	平川 正義	第 66 代	平成 23 年	大橋 弘道
第 17 代	昭和 42 年	山城文太郎	第 42 代	平成 2 年	平川 正義	第 67 代	平成 24 年	大橋 弘道
第 18 代	昭和 43 年	浜田 忠	第 43 代	平成 3 年	坂尾 尚哉	第 68 代	平成 25 年	武藏 輝彦
第 19 代	昭和 44 年	松田 耕平	第 44 代	平成 4 年	坂尾 尚哉	第 69 代	平成 26 年	武藏 輝彦
第 20 代	昭和 45 年	森本 和男	第 45 代	平成 5 年	坂尾 尚哉	第 70 代	平成 27 年	武藏 輝彦
第 21 代	昭和 46 年	山城文太郎	第 46 代	平成 6 年	岡本 正一	第 71 代	平成 28 年	武藏 輝彦
第 22 代	昭和 46 年	浜田 忠	第 47 代	平成 7 年	金沢 重雄			
第 23 代	昭和 47 年	川村 博	第 48 代	平成 8 年	金沢 重雄			
第 24 代	昭和 48 年	勝目 孝雄	第 49 代	平成 9 年	金沢 重雄			
第 25 代	昭和 49 年	堀 欣哉	第 50 代	平成 10 年	金沢 重雄			

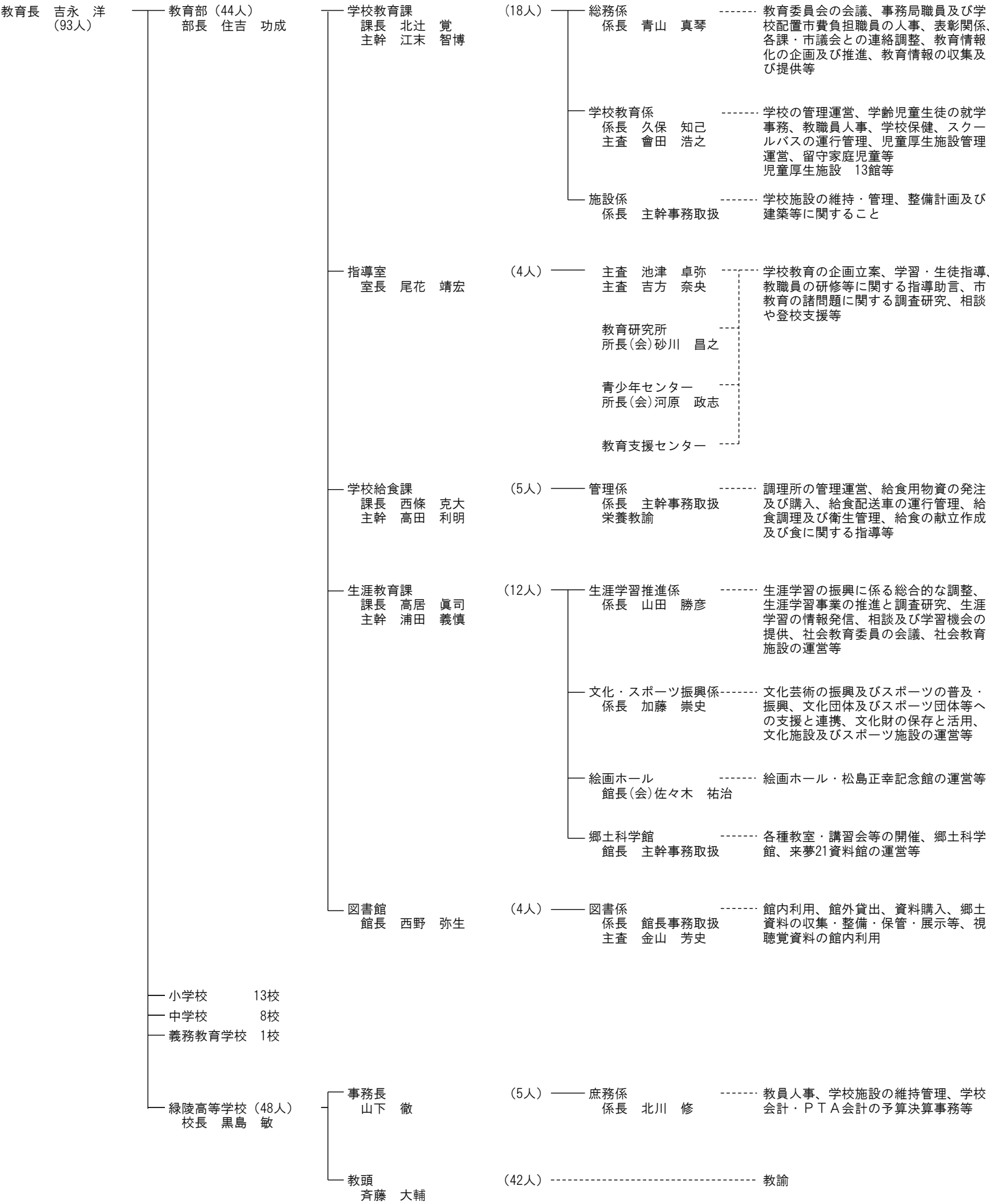
※平成 28 年 11 月に新制度に移行したため廃止。

(5) 歴代教育長

歴 代	氏 名	任 期
初 代	木 村 誠 教	昭和 27 年 11 月 ～ 昭和 31 年 4 月
第 2 代	野 崎 幸 夫	昭和 31 年 10 月 ～ 昭和 43 年 9 月
第 3 代	成 田 虎 男	昭和 43 年 11 月 ～ 昭和 55 年 11 月
第 4 代	石 田 義 彦	昭和 55 年 11 月 ～ 平成 4 年 11 月
第 5 代	小 山 忠 弘	平成 4 年 11 月 ～ 平成 7 年 3 月
第 6 代	中 井 宏	平成 7 年 4 月 ～ 平成 11 年 12 月
第 7 代	古 湊 昌 一	平成 12 年 1 月 ～ 平成 14 年 10 月
第 8 代	堀 敏 一	平成 15 年 1 月 ～ 平成 23 年 7 月
第 9 代	舩 甚 和 俊	平成 23 年 10 月 ～ 平成 28 年 11 月
第 10 代	三 角 光 二	平成 28 年 11 月 ～ 令和 4 年 11 月
第 11 代	吉 永 洋	令和 4 年 11 月 ～ 現 在

教育委員会事務局機構

(令和7年4月1日現在)



※休業中の職員は除く
(会) = 会計年度任用職員

2. 各種委員会・審議会委員

(令和7年6月1日現在)

(1) 就学支援委員会委員（任期2年）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）に基づき、昭和52年に制定され、平成27年に「岩見沢市就学支援委員会規則」として名称変更及び規則の一部が改正された。

就学支援委員会は、児童生徒の特別支援学級の在籍にかかわる判定や、発達に障がいを持つ児童生徒への適切な指導及び必要な支援についての総合的な判断を行っている。

委員は、医学、心理学、教育関係者及び児童福祉関係者のうちから15名を委嘱する。

任期：R7.6.1～R9.5.31

氏 名	役 職	備 考
澤口 純一	委員長	教育関係者
藤根 美穂	副委員長	医 学
大山 祐太	委 員	学 識 経 験 者
野中 宏	〃	教育関係者
三浦新一郎	〃	〃
小笠原早苗	〃	〃
明石恵美子	〃	〃
神田 妙子	〃	〃
小竹 重幸	〃	〃
長嶋めぐみ	〃	〃
若松 俊明	〃	〃
川野 由佳	〃	児童福祉関係者
川上 寿子	〃	〃
小野寺美里	〃	〃
萩原ほのり	〃	〃

(2) 教育研究所運営委員会委員（任期2年）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、昭和34年「岩見沢市立教育研究所設置条例」が制定され、平成19年に教育研究所の新設に伴い条例の全部改正がされた。

教育委員会の諮問に応じ、教育研究所の運営に関すること等について協議することを主な職務としている。

委員は、学校教育、社会教育の関係者及び学識経験者から11名を委嘱する。

任期：R7.5.1～R9.4.30

氏 名	役 職	備 考
山本 理人	委員長	学 識 経 験 者
石原 学	副委員長	学 校 教 育 関 係
黒島 敏	委 員	学 識 経 験 者
大塚 浩介	〃	社 会 教 育 関 係
中川 美愛	〃	〃
大和 勝	〃	〃
杉澤 圭子	〃	〃

鈴木 佳夫	〃	〃
中井 一徳	〃	学 校 教 育 関 係
林 大輔	〃	〃
成田 照行	〃	〃

(3) いじめ問題対策連絡協議会委員（任期2年）

いじめ防止対策推進法（平成25年法律第71号）に基づき、平成27年に「岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会等条例」が制定された。

いじめの防止等に関係する機関及び団体の連携その他いじめの防止等のための対策を推進するために必要な事項に関し、連絡及び協議を行う。

委員は、岩見沢市立学校長、関係行政機関の職員、医療、心理、福祉等に関する専門的な知識及び経験を有する者、岩見沢市立学校の児童生徒の保護者、教育委員会の職員から15名以内を委嘱する。

任期：R7.5.1～R9.4.30

氏 名	役 職	備 考
和田 知子	委員長	市 立 学 校 長
小野 篤夫	副委員長	〃
新里 徹	委 員	関 係 行 政 機 関
木島 洋史	〃	〃
渡邊由規生	〃	〃
高田 良子	〃	児 童 福 祉
藤根 美穂	〃	医 療
山谷敬三郎	〃	心 理
宮本 千裕	〃	〃
伊藤 忍	〃	福 祉
石倉 亮子	〃	保 護 者
尾花 靖宏	〃	教 育 委 員 会

(4) いじめ問題専門委員会委員（任期2年）

いじめ防止対策推進法に基づき、平成27年に「岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会等条例」が制定された。

教育委員会の諮問に応じ、いじめの防止等のための対策に関する調査研究及び、重大事態に係る事実関係の調査等を行う。

委員は、教育、医療、心理、福祉等に関する専門的な知識及び経験を有する者から5名を委嘱する。

任期：R7.5.1～R9.4.30

氏 名	役 職	備 考
袖野 実佳	委員長	教 育
藤根 美穂	委 員	医 療
山谷敬三郎	〃	心 理
宮本 千裕	〃	心 理
伊藤 忍	〃	福 祉

(5) 学校給食運営委員会委員（任期 2 年）

学校給食法（昭和 29 年法律第 160 号）に基づき、昭和 41 年「岩見沢市立学校給食共同調理所設置条例」が制定された。

学校給食の円滑な運営を図るため、教育委員会の諮問に応じることなどを主な職務としている。

委員は、学校代表、関係行政機関の職員、関係団体の代表、学識経験者から 11 名を委嘱する。

任期：R6. 6. 1～R8. 5. 31

氏 名	備 考
亀谷 章	関 係 団 体
伊藤 昭人	〃
北澤 治雄	〃
大塚 浩介	〃
石倉 亮子	〃
中川 美愛	〃
	関 係 行 政 機 関
五十嵐吏加	学 校 代 表
松原 心	〃
三角亜沙美	〃
佐藤 友理	〃

(6) 社会教育委員（任期 2 年）

社会教育法（昭和 24 年法律第 207 号）に基づき、昭和 25 年「岩見沢市社会教育委員の定数及び任期に関する条例」が制定された。

本市の社会教育の振興に関する諸計画の立案や、教育委員会の諮問に応じるほか、青少年教育に関する特定の事項について、関係者に対し助言と指導を与えることなどを主な職務としている。

委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から 15 名を委嘱する。

任期：R6. 4. 1～R8. 3. 31

氏 名	役 職	備 考
岡 嘉彦	議 長	社 会 教 育 関 係 者
今井美智子	副 議 長	学 識 経 験 者
黒島 敏	委 員	学 校 教 育 関 係 者
尾見 秀樹	〃	〃
若松ひとみ	〃	〃
前川 信	〃	社 会 教 育 関 係 者
日浦 孝博	〃	〃
佐藤 恭二	〃	学 識 経 験 者
有澤 学	〃	〃
小川 恵子	〃	家 庭 教 育 関 係 者
藤田 雅子	〃	〃
須藤 一容	〃	〃
河原栄美子	〃	〃
森川えみ子	〃	公 募 委 員
大浦 孝行	〃	〃

(7) スポーツ推進委員（任期 2 年）

スポーツ基本法（平成 23 年法律第 78 号）に基づき、平成 23 年「岩見沢市スポーツ推進委員に関する規則」が制定された。スポーツ推進のため、スポーツの実技に関する指導・助言などを行うことを職務としている。

委員は定数 18 名以内を委嘱する。

任期：R6. 4. 1～R8. 3. 31

氏 名	役 職	備 考
大野 和寛	委 員 長	団 体 選 出
周田 早苗	委 員	〃
前川 英介	〃	〃
宮野 美紀	〃	〃
相原 良憲	〃	〃
栗田 彰子	〃	〃
渡辺 泰典	〃	〃
芹川 恵利	〃	〃
前田 幸浩	〃	〃
瀬尾 悦郎	〃	〃
辻本 智也	〃	〃
橋場 竜也	〃	〃
星野 武治	〃	公 募 委 員
遠田 悠也	〃	〃
三瓶 千夏	〃	〃
久保田千夏	〃	〃
平田 美結	〃	〃
穴久保藤乃	〃	〃

(8) 文化財保護委員会委員（任期 2 年）

文化財保護法（昭和 25 年法律第 214 号）に基づき、昭和 42 年「岩見沢市文化財保護条例」が制定された。

本市の文化財の保護について教育委員会の諮問に応じることと文化財保護の調査研究、指導、助言などを主な職務としている。

委員は、知識経験者から 10 名以内を任命する。

任期：R5. 10. 16～R7. 10. 15

氏 名	役 職	備 考
尾崎 和男	委 員 長	知 識 経 験 者
土谷 聖一	副委員長	〃
中島 孝子	委 員	〃
窪田 昭子	〃	〃
村田 文江	〃	〃
谷本 晃久	〃	〃
近藤 寛	〃	〃
青山 哲夫	〃	〃
藤田 淳子	〃	公 募 委 員
星野 武治	〃	〃

(9) 市民会館運営委員会委員（任期 2 年）

岩見沢市民会館条例（平成 15 年条例第 5 号）に基づき、会館運営の基本方針や運営のあり方等について協議することを主な職務としている。

委員は、市民の中から 14 名以内を委嘱する。

任期：R5. 10. 20～R7. 10. 19

氏 名	役 職	備 考
高岡いづみ	委 員 長	社 会 教 育 関 係 者
深田 倫男	副委員長	〃
佐藤 恭二	委 員	〃
古畑 聡子	〃	学 校 教 育 関 係 者
野呂 佳生	〃	学 識 経 験 者
三橋 純予	〃	〃
片山 義範	〃	〃
小松美枝子	〃	〃
金子 麻奈	〃	〃
佐藤 和子	〃	〃
山方由美子	〃	〃
奏野 智徳	〃	〃
吉田多佳子	〃	公 募 委 員
松田 和男	〃	〃

(10) 青少年問題協議会委員

地方青少年問題協議会法（昭和 28 年法律第 83 号）に基づき、昭和 31 年に「岩見沢市青少年問題協議会条例」が制定された。

本市の青少年健全育成に関する施策の立案や、関係行政機関相互の連絡調整を図ることなどを主な職務としている。

委員は、市議会議員（3 名以内）、関係行政機関の職員（12 名以内）、学識経験者（15 名以内）から委嘱する。

氏 名	役 職	備 考
松野 哲	会 長	市 長
大和 勝	副会長	市 議 会 議 員
山田 靖廣	委 員	〃
坂井 秋子	〃	〃
住吉 功成	〃	教 育 部 長
薄井 元貴	〃	健 康 福 祉 部 長
宮田顕一郎	〃	岩見沢児童相談所長
渡邊由規生	〃	岩見沢警察署生活安全課長
片山 清果	〃	主任家庭裁判所調査官
篠原 朋美	〃	空知総合振興局保健環境部くらし・子育て担当部長
渡辺 淳一	〃	高 等 学 校 長 代 表
酒井 誠	〃	中 学 校 長 代 表
五十嵐吏加	〃	小 学 校 長 代 表
大塚 浩介	〃	P T A 連 合 会
鈴木 一則	〃	岩見沢青年会議所
西岡 和代	〃	民生委員児童委員協議会
吉田 了子	〃	保 護 司 会
工藤 恒照	〃	地域子ども会育成会連合会

田畑 暢之	〃	生徒指導連絡協議会(高)
辻浦 一裕	〃	生徒指導連絡協議会(中)
白木ゆかり	〃	生徒指導連絡協議会(小)
佐藤 恭二	〃	社 会 教 育 委 員

注：学識経験者の任期は令和 8 年 5 月 31 日まで

(11) 図書館協議会委員（任期 2 年）

図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）に基づき「岩見沢市立図書館条例」により、図書館協議会が設置された。

図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき館長に対して意見を申し述べることを主な職務としている。

委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者から 10 名以内を任命する。

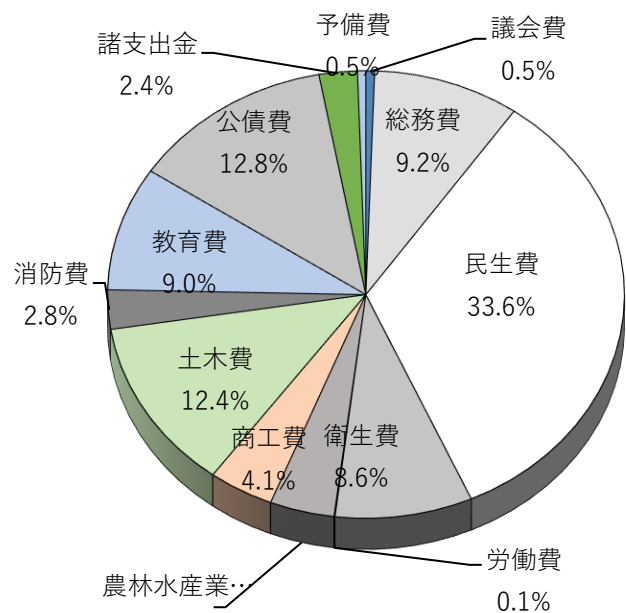
任期：R6. 9. 1～R8. 8. 31

氏 名	役 職	備 考
和田 知子	委 員	学 校 教 育 関 係 者
菊地 佳子	〃	〃
高谷 麗子	〃	幼 児 教 育 関 係 者
石倉 亮子	〃	社会教育及び家庭教育関係者
岡 嘉彦	〃	〃
須藤 一容	〃	学 識 経 験 者
空橋 優美	〃	〃
畑 孝子	〃	〃
歌代奈保美	〃	公 募 委 員

3. 教育費予算の状況

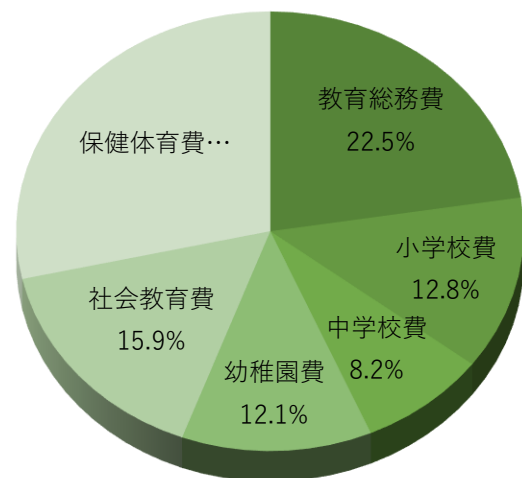
(1) 令和7年度岩見沢市一般会計当初予算の構成

区 分	予算額 (千円)	割合 (%)
議 会 費	261,626	0.5
総 務 費	4,413,226	9.2
民 生 費	16,159,019	33.6
衛 生 費	4,133,559	8.6
労 働 費	30,442	0.1
農 林 水 産 業 費	1,942,318	4.0
商 工 費	1,962,614	4.1
土 木 費	5,976,150	12.4
消 防 費	1,364,760	2.8
教 育 費	4,307,833	9.0
公 債 費	6,145,445	12.8
諸 支 出 金	1,153,008	2.4
予 備 費	250,000	0.5
合 計	48,100,000	100.0



(2) 令和7年度教育費の内訳

区 分	予算額 (千円)	割合 (%)
教育総務費	971,070	22.5
小 学 校 費	551,034	12.8
中 学 校 費	352,179	8.2
幼 稚 園 費	522,537	12.1
社会教育費	683,611	15.9
保 健 体 育 費	1,227,402	28.5
合 計	4,307,833	100.0



(3) 教育予算の推移

年 度	一般会計決算額 (千円)	教育費 (千円)	構成比 (%)	増減率 (%)
平成25年度	47,781,685	5,087,685	10.7	△ 35.0
〃 26年度	52,673,217	4,754,582	9.0	△ 6.5
〃 27年度	46,783,012	4,402,050	9.4	△ 7.4
〃 28年度	48,490,540	5,248,008	10.8	19.2
〃 29年度	52,447,548	7,273,493	13.9	38.6
〃 30年度	48,313,927	5,914,088	12.2	△ 18.7
令和元年度	47,643,509	5,011,086	10.5	△ 15.3
〃 2年度	59,804,362	4,407,898	7.4	△ 12.0
〃 3年度	56,137,787	4,733,557	8.4	7.4
〃 4年度	49,306,988	4,261,906	8.6	△ 10.0
〃 5年度	48,949,849	4,619,422	9.4	8.4
〃 6年度(※)	48,200,000	5,522,271	11.5	19.5
〃 7年度(※)	48,100,000	4,307,833	9.0	△ 22.0

※但し令和6年度、令和7年度については当初予算額

Ⅱ 岩見沢市教育推進計画

1. 令和7年度 教育行政方針の概要

学校教育の推進 ～子どもが煌めく学校教育づくり～

1. 新しい時代に対応できる力の育成

- ①「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、教師主導から学習者主体による授業の転換
- ②「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業づくりによる確かな学力の追究
- ③身に付ける資質・能力を明確にし、子どもの対話により、「教える」べきことを教え、「考えさせる」べきことを考えさせる授業の展開
- ④「学習スキルの向上」と「学習ルールの徹底」による子どもたちの学びの形成、「傾聴・受容・共感」の信頼関係に基づく学習集団づくりの強化
- ⑤授業時数特例校制度の活用等をはじめとしたカリキュラム・マネジメントに基づいた特色ある教育課程の工夫・改善
- ⑥コミュニティ・エリアにおける義務教育9カ年を見通した組織的な学力の向上、よりよい学習集団につながる「岩見沢型ピア・サポート」の推進及び「目指す子ども像」を共有した地域との連携強化
- ⑦GIGAスクール構想による1人1台端末を効果的に活用した授業づくりと、デジタル教材等を活用した授業実践と基礎学力の定着、家庭での学習習慣の醸成
- ⑧外国語指導助手の有効活用と各種事業による「英語が使える岩見沢の子ども」の育成
- ⑨教育大学岩見沢校との連携を強化した教育活動の実施や各種事業を活用した学校力及び学力の向上

2. 豊かな人間性と健やかな体を育成する教育の推進

- ①「岩見沢型ピア・サポート」の全市的な推進による、子どもを理解し、心に寄り添う日常指導の徹底
- ②郷土に愛着と誇りを持つ「ふるさと教育」の推進
- ③命を大切にする心、他人を思いやる心など、よりよい生き方の基盤となる「心の教育」の推進
- ④豊かな感性と想像力を育む体験活動や読書活動（一斉読書、家読）の充実
- ⑤体力テストの結果に基づく体育の授業改善と9カ年を見通した体力の向上と運動の習慣化の推進
- ⑥全国学力・学習状況調査を踏まえた「望ましい生活・学習習慣」を育む取組の推進
- ⑦自らの判断で命を守ることができる力を育成する健康・安全教育の推進

3. 育ちと学びを支える教育環境の充実

- ①「岩見沢市いじめ防止基本方針」に基づく、「いじめの積極的な認知」と「いじめ見逃しゼロ」をはじめとした迅速かつ組織的ないじめ対応の充実
- ②「教育支援センター」と学校との連携によるいじめや不登校、悩みや不安を持つ子どもや保護者、学校への支援の充実
- ③子ども一人一人の能力や可能性を伸ばす特別支援教育の充実
- ④将来の生き方や望ましい職業観・勤労観を育むキャリア教育の推進
- ⑤多様な学びの場と機会の積極的な提供
- ⑥教育研究所の調査・研究及び養成・研修機能の効果的な実施
- ⑦キャリアステージに応じた資質能力の向上を図る取組の推進
- ⑧地域全体で子どもの学びと成長を支えるため、学校運営協議会と地域学校協働本部を両輪とした一体的な活動の推進
- ⑨南空知初となる義務教育学校「くりさわ学舎」を開校し、9ヵ月を通した学びのつながりを大切にした栗沢らしい特色ある教育の推進
- ⑩学校・家庭・地域の連携による街頭補導や有害環境の改善
- ⑪低年齢化するデジタル端末等の利用に対応した啓発資料・出前講座等による情報モラル教室やメディアリ

テラシーの向上

⑫学校施設の安全・安心で快適な環境づくり

4. 信頼と期待に応える開かれた学校づくり

①未来を生き抜くために必要な資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の着実な実施

②子どもと向き合う教育を大切に「学校における働き方改革」の推進

③コミュニティ・エリアを基盤とし、学校・家庭・地域が連携・協働した「地域とともに歩む学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の推進

④学びの連続性を実現する各校種間の連携・交流の強化

5. 緑陵高等学校の教育の充実

①高度なICTを活用した授業の実施など教育環境の充実

②地域を愛し、地域に貢献する心豊かな人材の育成

③主体的な学びの充実、デジタル社会に即応できる人材の育成など、質の高い教育の提供

④生徒の興味関心に応え、多様な進路希望を叶える教育活動の充実

6. 学校給食の充実

①新鮮で安全な地元産の食材を積極的に活用し、子どもたちに喜ばれる学校給食の提供

②子どもたちが必要とするエネルギー量や栄養バランスが確保された給食を安定的に提供するための適切な学校給食費の検討

③栄養教諭による授業や郷土調理所見学等を通じて、子どもたちに食に関わる方々への感謝の気持ちと望ましい食習慣を身に付けさせる食育の充実

④子どもの命と健康を守ることを最優先とした食物アレルギー対応への取組の推進

⑤給食試食会や学校給食展等による市民への学校給食の理解促進に向けた取組の推進

社会教育の推進 ～生涯にわたって主体的に学ぶ環境づくり～

1. 生涯学習の充実

①生きがいに満ちた豊かな生活を送るため、生涯学習センターを拠点とした多様な学習機会の充実

②郷土科学館での郷土の歴史探究、展示やプラネタリウムの活用を通じた歴史や文化、自然科学に関する知識の醸成

2. 芸術・文化スポーツ活動の推進

①文化団体等との連携による芸術文化の鑑賞や活動機会の充実

②指定文化財の保存や活用、郷土芸能を次世代に守り伝える取組の推進

③旧美流渡中学校校舎を改修し、地域の特性である芸術文化を核とした交流拠点施設を整備

④教育大学岩見沢校と連携した子ども向けスポーツ教室のほか、運動やスポーツの習慣化を促進

⑤文化・スポーツ団体の活動や全国大会出場への支援

⑥東山公園庭球場のコート整備をはじめ、文化・スポーツ施設の安全で快適な環境づくり

3. 図書館運営の充実

①図書資料等の収集・整備

②司書の専門性を生かした様々な情報発信や図書資料の効果的な活用

③様々な場所で予約本の受取・返却ができる「地域拠点サービス」の提供

④図書館内の環境整備に向けた照明のLED改修を実施

⑤「第2期いわみざわの子ども読書プラン」に基づき、ブックスタート事業、学校図書館連携など、幼児期から本に触れる機会の充実

⑥社会教育施設や市民団体との連携・協力による幅広い世代に対する読書活動の推進

2. 令和7年度 各課所管事務

教育部

(1) 学校教育課

【推 進 方 針】

教育行政における諸施策の適切な執行に向け、教育委員会会議の円滑な運営、各種議案の調整を行うとともに、教育に関する情報発信に取り組んでまいります。

また、小・中学校および義務教育学校における教育環境の充実を図るため、ICT 教育の円滑な推進に必要なとなるネットワーク環境の維持・保全、教材備品等の整備のほか、部活動の地域展開、学校における働き方改革、就学援助による保護者の経済的負担軽減などに取り組めます。加えて、校舎等の維持管理や計画的な設備の更新・整備を進めるとともに、タブレット端末の更新を見据えた取組みや、くりさわ学舎の新校舎建設に向けた基本計画の策定を進めてまいります。

1. 教育委員会の会議等に関すること

(1) 教育委員会運営事業

教育委員会会議を開催し、教育行政方針の設定や重要案件の審議を行うほか、教育委員、教育長を対象とする各種会議に参加し情報収集に努めるとともに、教育に係る課題解決を図るための取組みを推進する。

2. 小・中学校および義務教育学校の教育環境の充実に関すること

(1) ICT 教育推進事業

GIGA スクール構想のもと、児童生徒が安心して学習に取り組めるよう、安全かつ安定したインターネット環境の維持・整備に努めるとともに、端末の更新に向けて関係機関と連携して取り組み、デジタル教材を含む ICT の効果的な活用による教育の充実を図る。

(2) 小・中学校管理事業

児童生徒が安全・安心に学び、学力と豊かな人間性を育むことができる教育環境の充実を図るとともに、部活動の地域展開を推進する。

(3) 小・中学校就学援助事業

経済的な理由によって就学が困難な児童生徒の保護者に対し、就学援助費を支給することで、就学に伴う経済的負担の軽減を図る。

(4) 小・中学校校舎等管理事業

小・中学校の校舎等の維持管理や計画的な設備の更新・整備を行い、教育環境の充実を図るとともに、くりさわ学舎の新校舎建設に向けて、基本計画の策定を進める。

3. 児童厚生施設及び留守家庭児童に関すること

(1) 児童厚生施設運営事業

地域における子育て支援の拠点として、市内 13 か所の児童館等を運営し、児童の健やかな遊びや、心身の成長を促すとともに、地域団体やサークルの活動を支援する。また、シルバー人材センターと連携し、土曜日や学校長期休業中等の早朝にも児童が安心して過ごせる環境を提供する。

(2) 留守家庭児童対策事業

留守家庭の小学生が安全に楽しく放課後を過ごせるよう、小学校や地域施設等 20 か所で放課後児童クラブを運営し、子育てと仕事等の両立を支援する。また、民営クラブへの補助を行う。

【事業・行事等実施計画】

＜総務係＞

No.	事業・行事等名	ね ら い 及 び 内 容	対象	時期
1	岩見沢市教育振興表彰	岩見沢市の教育振興のため、特に功績のあった市民又は市民であった者に対して、その功労を表彰することにより、市民各位の意識の高揚を図る。	市 民 元市民	11 月
2	岩見沢市教育実践奨励表彰	岩見沢市の学校教育及び社会教育における実践研究又は地域の教育振興に、実績が顕著な個人及び団体並びに体育、文化活動等で広く本市教育の振興に活躍した児童生徒を表彰することにより、市民各位の意識の高揚を図る。	市 民 市民団体 児 童 生 徒	2 月
3	情報活用研修の実施 (各学校等)	教職員の ICT 活用指導力の向上を図るため、情報活用研修を実施する。	教職員	随 時
4	教育用コンテンツの整備 (各学校等)	ICT を活用した授業を促進するため、教育用コンテンツの充実を図る。	児 童 生 徒 教職員	通 年
5	教育用コンピュータの整備 (各学校等)	初等中等教育段階において、児童生徒に高度情報社会に対応した情報活用能力を育成するため、情報機器の計画的な更新整備を行う。	児 童 生 徒 教職員	随 時
6	教育情報の提供	教育情報の幅広い提供を進めるため、SNS などによる情報発信をするとともに、教育広報を発行する。	市 民	通 年

＜学校教育係＞

No.	事業・行事等名	ね ら い 及 び 内 容	対象	時期
1	学校図書館資源共同利用事業	学校図書館を活用した教育の推進並びに学校間での図書の共同利用促進を図り、児童生徒の自ら学び考える力を育む。	児 童 生 徒 教職員	随 時
2	小・中学校管理事業	児童生徒の教育環境の充実を図るとともに、特色ある学校教育を推進する。 学校図書館用図書、理科備品等の整備を行い教育環境の向上を図る。	児 童 生 徒 教職員	随 時
3	部活動改革推進事業	拠点校部活動の実施、地域指導者の活用や地域クラブ活動支援を行い、部活動の地域展開を進める。	生 徒 教職員	通 年
4	小・中学校就学援助事業	経済的理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対し学用品等の補助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。	児童生徒の 保 護 者	随 時
5	児童・生徒健康管理事業	児童生徒に対する各種健康診断の他、小学校でフッ化物洗口を実施し、健康で安全な教育活動を推進する。	児 童 生 徒	随 時
6	スクールバス運行管理事業	遠距離通学の児童生徒の通学手段として、スクールバスによる安全な登下校を行う。	児 童 生 徒	随 時
7	児童厚生施設運営事業	情操豊かな児童の育成と健康増進を図るために児童館等を運営するとともに、利用促進、団体活動支援等に努める。 他の児童館との交流を通じて、児童相互の親交を深め青少年の健全育成を推進する。	小学生	通 年
8	放課後児童健全育成事業	保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学校 6 年生までの留守家庭児童に対し、授業の終了後に遊びや生活の場を提供する。	小学生	通 年
9	おはようキッズ事業	上記の留守家庭児童のうち、土曜日や学校長期休業期間等において、通常の開所時間では保護者が就労開始に間に合わない家庭を対象に、地域の方々の協力を得て、早朝受入を実施する。	留守家庭児童	通 年

＜施設係＞

No.	事業・行事等名	ね ら い 及 び 内 容	対象	時期
1	小・中学校校舎等管理事業	小・中学校の校舎等の維持管理や計画的な設備の更新・整備を行い、教育環境の充実を図る。		通 年

(2) 指導室

【推 進 方 針】

子どもが実りある人生を切り拓いていくうえで必要な資質・能力の育成を図るため、日常授業の改善を中核とする組織的な学校改善を図ってまいります。

また、特別支援教育の充実、教育研究所の機能向上、いじめ・不登校対策の取組、教育支援センターの支援等を通し、すべての子ども、保護者が安心して学べる教育環境の充実を図るとともに、「ふるさと教育」・「心の教育」を要とする、誰もが自己の成長を実感し、達成感を持てる授業づくりを通して、「子どもが煌めく学校教育」を推進してまいります。

1. 学校運営及び教育課程の編成並びに教育指導に関すること

(1) 教育指導振興事業

新しい時代を切り拓く児童生徒に、生きて働く確かな学力の定着及び心豊かな成長を促す教育指導の充実を図る。

(2) コミュニティ・スクール促進事業

中学校区ごとのエリアで設置する学校運営協議会において、地域住民や保護者が子どもの教育に対する課題・目標を共有し、学校運営に参画する活動を支援する。また、地域ボランティアと連携した体験活動等を支援する。

2. 生徒指導、教育相談及び児童生徒の健康・安全に関すること

(1) 教育支援センター事業

教育支援コーディネーターを相談窓口とし、専門家スタッフによる教育相談や登校支援指導員によるサポートを行い、児童生徒及び保護者、学校等を支援する。

(2) 児童見守りシステム推進事業

児童の登下校時の情報などを保護者にメール配信する児童見守りシステムを活用し、安全・安心の確保に努める。

3. 特別支援教育及び就学指導に関すること

(1) 特別支援教育推進事業

心身に障がいがあり、特別な教育的支援を必要とする児童生徒の自立と社会参画に向けた適切な就学支援等を行う。

4. 外国語指導助手活用事業に関すること

(1) 外国語指導助手活用事業

「英語が使える岩見沢の子ども」の育成を目指し、外国語指導助手（ALT）を各学校に派遣し、外国語教育及び国際理解教育の充実を図る。

5. 教育研究所に関すること

(1) 教育研究所運営事業

今日的な教育課題の「調査」、その解決を図る「研究」、キャリアに応じた養成講座を開催し、教職員の資質能力向上に資する「養成」、研修講座の開催など教職員の専門的力量向上に資する「研修」、所報やブログを通じて、教育情報の発信や提供を行う「普及」等の事業により教育の質の向上を図る。また、大学の教員による出前授業や協力授業等による、大学との連携の拠点として事業を推進する。

6. 学力向上対策事業に関すること

(1) 学力向上対策事業

学習塾と連携した「オンデマンドによる個別の学び塾（OKスタディ）」、ALTによる「土曜キッズ英会話」、

教職員を対象としたピア・サポート研修等の実施により児童生徒の学力向上に資する。

7. 青少年センターに関すること

(1) 青少年対策事業

青少年センターを中心に関係機関と連携し、街頭補導による巡回、情報モラルや規範意識を高める出前講座を実施するとともに、有害環境を排除するための活動を推進する。また、学校と連携した情報モラル教育の充実やメディアリテラシーの向上に資する。

【事業・行事等実施計画】

No.	事業・行事等名	ね ら い 及 び 内 容	対象	時期
1	教育指導振興事業	新しい時代を切り拓く児童生徒に生きて働く、確かな学力の定着及び心豊かな成長を促す教育指導の充実を図り、「子どもが煌めく学校教育」を推進する。	児 童 生 徒 教職員	通 年
2	教育支援センター事業	教育支援コーディネーターを相談窓口とし、関係機関と連携しながら、スクールソーシャルワーカー、特別支援教育専門員、スクールカウンセラースーパーバイザー、医療アドバイザーによる教育相談や、登校支援指導員によるサポートを行い、児童生徒、保護者、学校等を支援する。	児 童 生 徒 教職員	通 年
3	外国語指導助手活用事業	「英語が使える岩見沢の子ども」の育成を目指し、語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）により、外国語指導助手（ALT）を各学校に派遣し、外国語教育及び国際理解教育の充実を図る。	児 童 生 徒	通 年
4	特別支援教育推進事業	心身に障がいを持ち、特別な教育的支援を必要とする児童生徒の自立と社会参画を目指し、その実現に向けた適切な就学支援及び必要な支援を行う。	児 童 生 徒 教職員	通 年
5	学力向上対策事業	子どもたちが自らの可能性を開花させ、人間として豊かな成長を遂げ、自己実現を図るための学力向上に資するため、学習塾と連携した授業のオンデマンド配信、ALTを活用した土曜キッズ英会話等の事業を推進する。	児 童 生 徒	通 年
6	教育研究所運営事業	今日の教育課題の「調査」、その解決を図る「研究」、キャリアに応じた養成講座を開催し、教職員の資質能力向上に資する「養成」、研修講座の開催など教職員の専門的力量向上に資する「研修」、所報やブログを通じた教育情報の発信や提供を行う「普及」等の事業により教育の質の向上を図る。	教職員	通 年
7	コミュニティ・スクール促進事業	地域住民や保護者が子どもの教育に対する課題・目標を共有し、学校運営に参画する中学校区ごとのエリアで設置するコミュニティ・スクールの活動を支援する。	児 童 生 徒 教職員 保護者 地域住民	通 年
8	児童見守りシステム推進事業	安全・安心の確保に努めるため、児童の登下校時の情報を保護者にメールで知らせる児童見守りシステムや一斉同報メールサービスの活用を推進する。	児 童 生 徒 教職員 保護者	通 年
9	青少年対策事業	青少年の非行防止や健全育成を阻害する環境の改善活動を推進し、不良行為の早期発見や健全育成に努める。（街頭補導、特別補導、広報誌の発行、研修会の開催）	小中学生 高校生	通 年

(3) 学校給食課

【推 進 方 針】

学校給食共同調理所において HACCP に基づいた食品の衛生管理を徹底することはもとより、新鮮で安全な地元産の食材を積極的に活用し、子どもたちに喜ばれる学校給食の提供に努めてまいります。

また、子どもたちが必要とするエネルギー量や栄養バランスが確保された給食を安定的に提供するため、急激な物価高騰に対する、保護者の負担を考慮しながら適切な学校給食費の改定について、検討してまいります。

食育については、栄養教諭による授業や共同調理所の見学等を通して子どもたちが食に対する関心を高め、生

産者や給食に関わる全ての人への感謝の気持ちを持つとともに、望ましい食習慣を身につけることができるよう取り組んでまいります。

食物アレルギーへの対応については、子どもの命と健康を守ることを最優先とし、家庭や学校と連携して、安全で、安心な学校給食の提供に取り組んでまいります。

また、市民に学校給食への理解を深めていただけるよう、給食試食会や学校給食展など各種事業に取り組んでまいります。

1. 共同調理所の運営管理に関すること

(1) 学校給食共同調理所運営事業

衛生管理の徹底などにより安全・安心な給食を提供するとともに、食指導の実施や施設見学を通じて食育を推進する。

また、食材価格が急激に上昇するなか、児童生徒に提供する学校給食の質や量を維持し、安全安心な給食を継続するため、学校給食運営委員会からの答申を踏まえ、給食費の改定に向けた取り組みを進める。今年度は、現行の給食費とするため、保護者負担分を据え置き、不足する学校給食費の支援を行う。

【事業・行事等実施計画】

※60 ページ 学校給食共同調理所 ◆ 主な活動 参照

(4) 生涯教育課

【推 進 方 針】

誰もが生涯にわたって学ぶことの楽しさを実感し、生きがいのある豊かな生活を送るため、多様な学習機会の充実を図るとともに、岩見沢文化連盟と連携し、芸術文化の鑑賞や活動機会の充実に努めるほか、文化活動の支援や文化財等の保存・活用、さらには、旧美流渡中学校校舎の改修を行い、芸術文化を核とした交流拠点施設として地域の活性化を図ってまいります。

また、生涯を通してスポーツに親しむことができるよう、北海道教育大学岩見沢校と連携したスポーツ教室や運動・スポーツ習慣の促進を図るほか、スポーツ団体及び選手への活動支援や東山公園庭球場のコート整備を行うなど、安全で快適な環境づくりに取り組んでまいります。

1. 生涯学習の推進に関すること

(1) 芸術文化・スポーツ交流創出事業

旧美流渡中学校校舎を消防法等に適合する改修を行い、地域特性である芸術文化を核とした交流拠点施設として整備し、交流・関係人口の創出や拡大につながる利活用を図る。

(2) 青少年育成事業

青少年が自らの意思で自立し、社会参加していくことができるよう、少年の主張大会や子ども会活動を通じた健全育成を図るほか、子ども会団体への活動を支援する。

2. スポーツの振興に関すること

(1) 健康・スポーツ振興事業

市内で行われる全国・全道大会の開催補助をはじめ、ウォーキングやスポーツ教室の開催、全国大会出場や指定強化選手に対する支援を行うなど、地域スポーツの振興及び競技力の向上を図る。

(2) 東山・岡山地区スポーツ施設運営事業

スポーツ施設の維持管理とともに、利用者の利便性向上を図るため、東山公園庭球場のコート面整備（人工芝）を行う。

3. 芸術文化の振興に関すること

(1) 地域文化振興事業

野外音楽堂「キタオン」や市民会館・文化センター「まなみーる」等での芸術文化鑑賞をはじめ、市民の文化祭やいわみざわ絵画大賞展の開催、全国大会出場に対する支援など、まちの特色を生かした地域文化の振興を図る。

【事業・行事等実施計画】

<生涯学習推進係>

No.	事業・行事等名	ね ら い 及 び 内 容	対象	時期
1	家庭教育学級	子どもの発達の節目をとらえ、家庭教育に関する基礎理解や心身の発達の特徴及び健やかな成長について学習し、家庭教育の充実を図る。	未就学児とその保護者	6 月
2	家庭教育指導者育成講座	家庭教育支援に関する研修を通じ、身近な地域で家庭教育や子育て支援できる指導者を育成する。	家庭教育に関心のある方	9 月
3	家庭教育指導者活用講座	家庭教育指導者育成講座で学んだ知識や技術、個人が有する資格等をいかし、家庭教育・子育て支援に関する実践的な学習を実施することにより、子育て中の親子の相互関係を深め、親がゆとりを持ち子育てできるよう支援する。	子育て中の保護者	7 月～12 月
4	育児サークルサポート事業	子育て支援として、育児サークル活動の場の提供と学習活動に対する支援を図る。	育児サークル	通 年
5	みんなで教育を考える日	子ども達を取り巻く諸問題テーマに座談会等を実施し、市民が共に考え、取り組む機運の高揚を図る。	市 民	11 月
6	在学青少年受け入れ事業 「いわなび×SCHOOL」	在学青少年の学校外活動を支援し、青少年の健全な育成に努めるとともに、施設の有効活用を図る。	高校生	通 年
7	いわみざわチャレンジスクール (生涯学習推進係実施分)	学習活動や体験活動を通じて子どもたちの休日をより有意義なものとし、豊かな心と健やかな体を育成する。	小学生	7 月～3 月
8	子ども会活動補助	地域子ども会育成会連合会や地域子ども会の活動への援助等を行い、子ども会活動の促進を図る。連合会及び子ども会活動への援助等 ・市連合会 1 団体 ・地域子ども会 82 対象	市連合会 各地域子ども会	6 月
9	炭鉄港ツアー	近代北海道の発展に大きく貢献した「炭鉄港」に触れ、北海道の歴史や発展について知ってもらうことを目的に行う。	小学4～6年生 中学生	8 月
10	岩見沢市自然体験教室	集団活動の規律を守り、社会の秩序や道徳を重んずる態度を養うとともに、野外活動の知識・技能の習得を図り、地域子ども会活動を進めるための意欲と実践力を養う。	小学4～6年生 中学生	7 月
11	地域子ども会ドッジボール大会	スポーツの活動を通じて体力の増進、積極的な態度・忍耐力・協調性の高揚を図る。	地域子ども会等	9 月
12	子ども書初大会	伝統文化に対する理解を深めるとともに、豊かな情操及び人格の形成を図る。 (作品の作成・審査・表彰)	小中学生	1 月
13	子どもかるた大会	伝統文化に対する理解を深めるとともに、豊かな情操及び集中力の涵養を図る。	小中学生	12 月
14	初級リーダー養成研修会派遣	地域の子ども会活動のリーダーとしての基礎的な知識を学ぶとともに、他市町との交流を通じて幅広い視野を持って活動できるリーダーの養成を行う。	小学5・6年生	6 月 11 月
15	青少年健全育成基金	青少年が各種事業に参加するための資金として、一般市民や団体及び企業より篤志寄附を仰ぎ、青少年の健全育成を図る。		通 年
16	岩見沢市子ども発明工夫展	科学する心を育み、心豊かな観察力、創造力の伸長を図る。(作品募集・審査・展示会実施)	小中学生	9 月
17	少年の主張岩見沢大会	少年が日常生活での体験や、日頃考えていることを発表することによって、社会の一員としての自覚と責任感の高揚を図る。(意見発表・審査・表彰)	中学生	6 月

18	子どもの体験活動事業補助	児童虐待防止ならびに子どもの貧困対策に係る観点から、子どもの体験活動を実施する団体及びグループに対して補助金を交付することにより、仲間や地域の人と楽しく幸せな時間を過ごせる機会を設ける。	小中高生	通 年
19	善行少年・青少年健全育成 功労者表彰	他の少年の模範となる行いをした少年及び地域において青少年の健全育成に顕著な功績があった者を表彰する。	市 民 小中高生	2 月
20	いわみざわ市民大学	多様なニーズに沿った自由な学びができるよう、学習機会の充実を図る。	市 民	7 月～11 月
21	いわなびサロン	学習成果を生かせる場として、市民自らが講師となり、趣味・趣向に関する講座を実施している。市民が主体的に学び、得た知識を発揮・還元できる環境づくりを推進する。	市 民	随 時
22	二十歳のつどい開催事業	20 歳の輝かしい門出を祝福し、地域社会の新たな担い手としての意識啓発を図る。	令和 7 年度に 20 歳になる方 (H17. 4. 2～ H18. 4. 1 生)	1 月 11 日
23	家庭生活カウンセラー相談 事業	個人が学んだ知識や技術を学習成果とし、広く市民に還元する活動を支援する。	市 民	通 年
24	岩見沢市ことぶき学園	新たな仲間づくりと生きがいの創造を通じて、積極的な社会参加意識の高揚を図る。	市 民 (60 歳以上)	8 月～10 月
25	社会教育に関する研修会等	多様化する学習ニーズに対応するため、専門職員の研修に努める。		通 年
26	社会教育専門職員の配置	多様化する学習ニーズに対応するため専門職員による情報の収集を提供及び相談体制の充実	市 民	通 年

＜文化・スポーツ振興係＞

No.	事業・行事等名	ね ら い 及 び 内 容	対象	時期
1	芸術文化鑑賞促進補助金	幅広い分野の優れた芸術文化に触れる機会を提供し、舞台芸術や音楽などの活動を促すことで地域文化の振興を図る。	市 民	通 年
2	いわみざわ絵画大賞展	芸術文化のまちづくりの一層の推進を目的として、公募による絵画展を開催。		9～10 月
3	子ども文化祭	テーマに「緑のまちに広がる文化～こころ豊かにはばたく子ども」を掲げ英語暗唱大会、音楽発表、作品展示を実施	小中学生	10 月
4	市民の文化祭	テーマに「文化の輪を広げよう」を掲げ、文芸発表、作品展示、舞台発表を実施する。	市 民	10 月
5	文化団体育成補助金	地域に根ざした文化活動に意欲的に取り組んでいる団体の育成を図る。	文化団体	
6	芸術文化団体全国大会出場 奨励金	文化活動団体、個人の全国大会出場等を奨励する。	個 人 団 体	随 時
7	交響詩岩見沢普及啓発事業	ふるさと岩見沢の賛歌である「交響詩岩見沢」の普及・啓発に取り組み、岩見沢市の芸術文化の振興を図る。	市 民	通 年
8	SL の保守管理	歴史的文化遺産として、SL を保守管理するとともに、教育的活用を図る。		通 年
9	人と歴史と文化のふれあい 事業	岩見沢近郊の史跡・建造物を見学し、農業・水・食等、地域に根差した幅広い文化にふれあうことで、市民が郷土の歴史・文化について興味を持ち、理解を深める。	市 民	7 月～8 月

10	指定文化財保存維持管理	指定文化財の保存と教育的活用を図る。 ・旧國兼家住宅 ・大願寺阿弥陀如来立像	所有者 保持団体	通 年
11	社会教育施設管理事業	文化施設の維持管理のほか、計画的な設備等の更新・整備等を行い、文化活動の充実を図る。		
12	小学生初級スキー教室	安全なスキーの滑り方やマナー、スキー技術の習得をめざす。	小学生	1 月
13	市民歩け歩け大会	自然に触れながら楽しく歩き、健康や体力づくりの推進と参加者同士の親睦を深める。	市 民	6 月 10 月
14	楽しいキッズスポーツ教室	楽しみながら多様な運動機会を提供し、スポーツを始めるきっかけづくりとして開催。	小学生 (1～3 年生)	5 月～12 月
15	運動・スポーツ習慣化促進事業（スポチャレ！）	30 代～50 代の子育て世代を軸に、産学官医の連携による健康チェックや栄養指導をはじめ、親子の体験型プログラムを複合的にを行い、運動・スポーツの習慣化促進を図る。 ※スポーツ庁補助事業	市 民	9 月～12 月
16	栗沢スポーツ大会	日頃の運動不足解消と地域内交流を目的に、野球・パークゴルフ・ゲートボール・バドミントン・ミニバレー等の競技を行う。	一 般	7 月
17	全道玉入れ選手権大会補助金	気軽に出来る玉入れの全道大会開催に対し補助金を交付し、参加者の親睦と広く地域の P R を図る。	一 般	11 月
18	各種大会開催補助金	全道大会規模以上の開催に対し補助金を交付し、競技団体の活動支援及び競技力の向上を図る。	団 体	通 年
19	スポーツ協会等運営補助金	各スポーツ団体の活動支援により、市民のスポーツ意識の向上とスポーツの振興を図る。	団 体	通 年
20	「スポーツの日」記念岩見沢市総合体育大会補助金	各競技団体が中心となって、市民対象の体育大会の開催に対する補助金を交付し、スポーツの普及・振興及び競技力の向上を図る。	市 民	9 月～11 月
21	B&G 北海道ブロック・スポーツ交流交歓会（水泳大会）※輪番制	道内の B&G 地域海洋センター及び B&G 海洋クラブの青少年を対象に、海事思想の普及やスポーツレクリエーション活動の振興と健康増進及び親睦を深める。	小中学生	8 月 9 日～ 8 月 10 日
22	全国大会出場者奨励金	全国規模の大会に出場する個人や団体等に奨励金を交付し、スポーツ・芸術文化活動の支援と活躍を祈念するもの。	個 人 団 体	随 時
23	岩見沢市文化賞及びスポーツ賞	芸術文化・スポーツの分野において輝かしい活躍をし、市民に希望と活力を与えていると認めた個人又は団体の栄誉を讃える。	個 人 団 体	
24	岩見沢市文化栄誉賞及び岩見沢市スポーツ栄誉賞	岩見沢市文化賞及びスポーツ賞の表彰のうち、各分野において輝かしい活躍をし、市民に希望と活力を与えていると認めた個人又は団体の栄誉を讃える。	個 人 団 体	
25	岩見沢市強化指定選手等アスリート奨励金	将来のトップアスリートとして期待される子どもたちのスポーツ強化活動に係る経済的負担を軽減し、競技力の向上を図る。	高校生以下	
26	岩見沢市スポーツ協力者の会運営補助金	多様なニーズに対応するスポーツ・レクリエーション指導者の育成支援及び人材の有効活用を図る。	団 体	通 年

27	体育施設管理事業	スポーツ施設の維持管理のほか、計画的な設備等の更新・整備等を行い、スポーツ環境の充実を図る。		
----	----------	--	--	--

<絵画ホール>

No.	事業・行事等名	ね ら い 及 び 内 容	対象	時期
1	常設展	「松島正幸の世界」	市 民	通 年
2	収蔵展	絵画ホールコレクション展	市 民	4月1日～ 4月24日
3	特別企画展	栗谷川健一&馬場護師弟展	市 民	4月27日～ 5月30日
		山越美里展	市 民	6月2日～ 7月12日
		川上りえ展	市 民	7月24日～ 8月29日
		藤森正男展	市 民	9月1日～ 10月3日
4	企画展	第6回ホープ展 北海道教育大学岩見沢校美術文化専攻卒業生	市 民	10月6日～ 11月3日
		「明日への創造 2025」 北海道教育大学岩見沢校学生展	市 民	11月9日～ 12月7日
		岩見沢市内高校美術部展	市 民	12月11日～ 1月12日
		教育美術展～未来の芸術家のたまごたち～	市 民	1月17日～ 2月8日
		岩見沢市在住作家展	市 民	2月11日～ 3月20日
5	絵と音の世界 「絵画ホールコンサート」	演奏などミニコンサートを開催し、美術と音楽の世界を楽しんでもらう。	市 民	通 年
6	絵画ホール感謝フェスタ	「美術・音楽」に関心が薄い市民等にも当館の存在をPRし、来館の促進による美術の振興と芸術文化の素地づくりを図る。	幼児～一般	5月24日 9月27日

<郷土科学館>

No.	事業・行事等名	ね ら い 及 び 内 容	対象	時期
1	いわみざわチャレンジスクール (郷土科学館実施分)	実験や創作を通し、科学に親しむ事業の実施。	小中学生	6月～1月
		親子で創作の楽しさを味わう事業の実施。	小学生～一般	7月～1月
		自然環境や生命の大切さを理解する事業の実施。	小学生～一般	7月
2	「こどもの日」科学館無料開放	施設を無料開放することにより、親子のふれあいの場の提供と郷土科学館への理解を深める。	小中学生	5月5日
3	「文化の日」科学館無料開放	施設を無料開放し、気軽に自然・歴史・文化に親しむ場を提供するとともに、郷土科学館の理解と認知を深める。	市 民	11月3日
4	第21回「科学館まつり」	郷土科学館において、実験・製作・あそび・実演等の簡易なコーナーを設置し、参加者同士のふれあいと体験学習を促進する。	小学生～一般	3月
5	郷土科学館「出前講座」	科学館の施設機能を地域や学校・団体等へ還元するとともに、郷土科学館への理解を深める。	市 民	通 年
6	岩見沢郷土科学館友の会活動支援事業	岩見沢郷土科学館友の会が、企画実施する事業を支援する。	小学生～一般	通 年
7	プラネタリウム番組の上映	デジタル投影機と光学式機器の複合投影による四季番組を上映する。	幼児～一般	通 年
8	岩見沢郷土科学館企画展	市内に残存する貴重な資料を展示し鑑賞していただく。	幼児～一般	

9	郷土史に関する解説及び資料貸出	郷土科学館の展示解説を行うとともに、市が所蔵する郷土史に関する資料の解説や貸出に対応する。	市 民	通 年
10	郷土科学館リニューアル計画の策定	郷土科学館資料展示の見直しや、再整備に向けての資料・収蔵品の整理を進める		通 年

(5) 図書館

【推 進 方 針】

地域の知の拠点として図書、記録、資料などの収集・整備に努め、司書の専門性を活かした様々な情報の発信と、図書館を利用される方々がより多くの知識を得ることができる環境整備を進めるとともに、市内各所で予約本の受取や返却をすることができるよう、引き続き「地域拠点サービス」を提供してまいります。

また、「第2期いわみざわの子ども読書プラン」に基づき、ブックスタート事業のほか、学校図書館や児童館・放課後児童クラブ等との連携など、幼児期から子どもたちが本に触れる機会の充実に努めます。

さらに、社会教育施設や市民団体との連携・協力により幅広い世代の読書活動を推進してまいります。

1. 図書館の管理・運営に関すること

(1) 図書館活動運営事業

図書資料情報の共有化と地域サービス拠点の活用等により利便性の向上を図るとともに、市民団体やボランティア、学校等と連携し、幅広い世代に対応した読書活動や学びを推進する。

(2) ブックスタート事業

すべての赤ちゃんに絵本を贈るとともに、ボランティアのスキルアップを支援し、フォローアップ事業の充実を図る。

【事業・行事等実施計画】

<図書係>

No.	事業・行事等名	ね ら い 及 び 内 容	対 象	時 期
1	ブックリサイクル	保存年限超過及び役割を終えた図書資料を市民へ還元する。	市 民	通 年
2	図書館シアター	視聴覚資料の紹介のため、子ども向け映画及び一般向け映画を上映。	市 民	4月～3月
3	火曜落語	視聴覚資料の紹介のため落語のDVDを上映。	市 民	4月～3月
4	地域図書サービス拠点事業	市内公共施設、商店等において、予約本の取次や返却本の受領を行い、図書サービスの充実を図る。	市 民	通 年
5	広報誌発行・ホームページ	図書館だより発行やシステムに連動したホームページ、SNSによる情報提供。	市 民	通 年
6	点字図書文庫・サピエ図書館	墨字書籍の読書に支障がある人を対象にした図書サービスの実施。	市 民	通 年
7	こども読書会	読書を通して子どもの情操を育てる。	小学生	6月～3月
8	絵本の読み聞かせ	絵本や紙芝居等の読み聞かせを通じ、子どもたちに本の楽しさを伝える。	幼 児 児 童 保 護 者	4月～3月
9	一日図書館 (ブックカフェ)	子供会、老人クラブ等市民グループの希望に応じた場所に本を持参、貸出も行う。	希望する グループ等	通 年
10	北村おはなしフェスタ	北村学習交流館 PR のため、読み聞かせや展示等を行い、利用促進を図る。	市 民	11月
11	来夢21 図書館ワークショップ	幅広い年代を対象に、来夢21 図書館PR 事業を行い、利用促進を図る。	市 民	6月～
12	来夢まるごと X'mas	来夢21 施設内の各セクションが連携しクリスマス会を開催。	市 民	12月
13	製本講習会 (ブッククリニック)	図書資料整備・修理の講習、初心者向けイベント等の実施。	市 民	4月～3月

14	読み聞かせボランティア研修会	図書館・小学校等で活動しているボランティアグループ等を対象とした研修会の実施。	市民ほか	6月
15	ブックトーク	図書館司書が全小学校を訪れ、児童書の紹介や貸出を行う。	小学校 1～2年生	6月～
16	学校と連携した読書推進	学校図書館を通じた市立図書館蔵書貸出の推進、読書ノートの配布等、市内学校の児童生徒の読書を支援。	小中学生	5月～3月
17	本に親しむ会	市民の読書普及活動及び学びを支援するため、講演会や季節に因んだ行事など、幅広い世代に向け事業を行う。	市民	4月～3月
18	ブックスタート	8・9か月児健診時に家庭で読み聞かせするための絵本を贈り、親子が絵本を通して心を触れあわせるきっかけをつくる。	8～9か月児 保護者	4月～3月
19	ブックスタートボランティア研修会	ブックスタートボランティアを対象に研修を行い、スキル向上を図る。	ブックスタート ボランティア	6月
20	ベビカフェ	ブックスタートのフォローアップとして読み聞かせや絵本の紹介などを行う。	乳幼児 保護者	7月 11月 3月

※図書館本館照明LED改修工事のため、休館期間（8月下旬から1月上旬）は図書館シアター、こども読書会、製本講習会等を休止します。

緑陵高等学校

(1) 緑陵高等学校

【推進方針】

市立高校として、地域を愛し、地域に貢献する心豊かな人材の育成を目指し、ICTを効果的に活用した授業の実施など教育環境の充実を図ってまいります。

また、課題研究や探究活動といった生徒が主体的に学べる学習の充実、高度に進歩していくデジタル社会に即応できる人材を育成するなど、質の高い教育を提供してまいります。

さらに、普通科、情報コミュニケーション科の併置校という特色を活かし、生徒の興味関心に耳を傾け、多様な進路希望に応じ将来の自己実現に向けた資質・能力を育成する教育課程を編成・実施し、活力と魅力ある学校づくりを推進してまいります。

1. 管理運営に関すること

(1) 学校管理事業

地域社会と調和し、次世代を担う人材を育成するための教育活動の推進、教育諸条件の環境整備に努めるとともに、生徒の学力向上とキャリア教育の充実を図る。

(2) 教材教具整備事業

質の高い教育環境を維持し、特色ある教育活動を円滑に実施するために必要な教材教具の整備を図る。

【事業・行事等実施計画】

＜庶務係＞

No.	事業・行事等名	ねらい及び内容	対象	時期
1	開かれた学校経営の推進	各種行事の積極的な公開と、外部評価等を活用し、開かれた学校経営を推進する。	市民 生徒 教職員	通年
2	学力の向上	基礎基本の徹底と家庭学習の定着を図り、主体的に学ぶ態度を育成する。また、3年間を見通したきめ細やかなキャリア教育の充実を図る。	生徒 教職員	通年
3	上級学校との連携	北海道教育大学岩見沢校や北翔大学など上級学校と連携し、教育活動の充実を図る。	生徒 大学 教職員	通年
4	教育課程の適正な編成・実施	生徒の多様な能力・適性に応じた教育活動を推進する。	生徒	4月
5	進路指導の充実	生徒の進路実現を果たすため、先を見通した計画的な進路指導を実践する。また、体験的学習を通し、	生徒	随時

		望ましい勤労観・職業観を育成し、進路意識の向上に努める。		
6	生徒指導の充実	教職員の共通理解に基づいた指導体制の確立を図り、望ましい行動の習慣化に努めるとともに、家庭や地域との連携を図り、問題行動の未然防止や指導効果の向上に努める。	生 徒	随 時
7	情報教育の推進	情報モラル教育の充実に努めるとともに、情報教育用機器整備並びに ICT の積極的な運用など情報教育の充実を図る。	生 徒	通 年
8	国際理解教育の推進	英語指導助手の継続配置によるコミュニケーション及び異文化間の相互理解能力の育成を図るとともに、姉妹都市や外国からの本市来訪者との積極的な交流を図る。また、海外研修への生徒の積極的参加を促す。	生 徒	通 年
9	地域との連携	地域社会と緊密に連携し、信頼と期待に応える学校づくりの推進を図る。また、ボランティア活動等を通じて地域との連携を図る。	市 民 生 徒 教職員	通 年
10	教職員の研修	教職員の資質向上のため、各教科・校務についての研究会等への積極的な参加及び校内外研修の充実を図る。	教職員	通 年
11	学校施設・設備の整備	校舎等学校施設・設備の整備と有効活用を図る。	生 徒 教職員	通 年
12	教材教具の整備	各教科用備品の整備・充実を図る。	生 徒 教職員	通 年

III 学校教育

1. 市立学校紹介

(1) 小学校

(令和7年5月1日現在)

岩 見 沢 小 学 校		
所在地	岩見沢市2条東6丁目2番地	
TEL	0126-22-0256	
FAX	0126-22-2590	
校長氏名	小山田 学	
教頭氏名	柏 木 哲 也	
教職員数	32人	
児童数	237人	
学級数	14(特別支援学級3を含む)	
校地面積	13,092㎡	
校舎面積	5,927㎡	
開校年度	明治23年	
学校の教育目標		
○落ち着いて考える子ども ○思いやりのある子ども ○元気で明るい子ども		
学校の沿革		
M23	公立岩見沢小学校開校	H17 NHK 全国音楽コンクール北海道大会銀賞
M30	岩見沢尋常高等小学校と改称	H18 NHK 全国音楽コンクール北海道大会銀賞
M37	市街分校(現在地)独立して岩見沢尋常小学校となる	財)岩小奨学会解散
M42	旧校歌ならびに校章(桜に剣)を制定	H19 児童・職員トイレ洋式化
M43	岩見沢尋常小学校と改称(旧尋高小を統合)	H20 NHK 全国音楽コンクール北海道大会銀賞
S22	学制改正により岩見沢市立岩見沢小学校と改称	H21 第38回全道少年野球大会ベスト8
S31	開校65周年記念式典挙行(新校歌制定・学校林の造成)	H22 岩見沢市児童生徒善行賞(合唱部)
	26学級1,454名	H23 校舎大規模改修工事着工
S34	鼓笛バンド編成	H24 新校舎完成
S43	新校舎落成式典挙行	H25 グラウンド・外構工事完成、新校舎落成記念公開研究会開催
S59	NHK 音楽コンクール空知地区最優秀賞	H26 新校舎落成記念式典開催
S62	岩見沢ファイターズ全道少年野球準優勝	H27 公開研究会開催
S63	PTA 広報紙「かゝりまう」全道コンクール優秀賞	H28 道新カップ北海道小学生バレーボール全道大会女子バレーボール出場
H元～5	大規模改修工事(1期～5期)	H29 北海道道德教育推進校事業指定校公開研修会開催
H2	開校百周年記念式典 19学級 578名	H30 全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメント全道大会第3位
H3	全道PTA 広報紙コンクール優秀作品	R元 北海道プログラミング教育実践指定校、研究発表会
H5	HBC こども音楽コンクール全国大会出場	R2 北海道プログラミング教育実践指定校、研究発表会
H6	NHK 全国音楽コンクール北海道大会銀賞受賞 栗谷川健一ギャラリー開設	R3 北海道プログラミング教育実践指定校、研究発表会
H7～8	NHK 全国音楽コンクール北海道大会銀賞受賞	R5 東光中学校区「道德まつり」開催
H9	アイディア貯金箱文部大臣奨励賞受賞	R6 東光中学校区テーマ部会研修開催「継続的に取り組むためのICT活用」
H10	NHK 全国音楽コンクール北海道大会銀賞受賞	
H11	プール全面改装、NHK 全国音楽コンクール全国大会出場 空知管内教育実践表彰受賞(音楽教育)	
H13	岩見沢市立教育研究所～本校に移転	
H14	NHK 全国音楽コンクール北海道大会銀賞	
H16	NHK 全国音楽コンクール北海道大会銀賞	

中 央 小 学 校

所在地	岩見沢市7条西16丁目7番地3
TEL	0126-22-0285
FAX	0126-22-9901
校長氏名	加 藤 敦
教頭氏名	吉 岡 繁
教職員数	38人
児童数	334人
学級数	19(特別支援学級7を含む)
校地面積	20,565㎡
校舎面積	6,024㎡
開校年度	明治40年



学校の教育目標

○ひろがる学び ○つながる心 ○まけない体

学校の沿革

M40	開校、町議事堂を仮校舎	H20	学校安全優良校
M41	校舎落成	H21	岩見沢市青少年健全育成成功労者表彰 (中央っ子を守り隊、図書ボランティア、シャボンティア)
S30	全道国語科研究大会	H22	NHK 全国学校音楽コンクール空知地区大会銀賞
S32	学校給食文部大臣賞受賞	H23	NHK 全国学校音楽コンクール空知地区大会銀賞、幼児ことば の教室移転
S35	全道社会科研究大会	H24	NHK 全国学校音楽コンクール空知地区大会銀賞
S40	全道放送教育研究大会	H25	環境美化標語学校賞、NHK 全国学校音楽コンクール空知地区 大会銀賞
S42	屋体改築工事	H26	環境美化標語学校賞、NHK 全国学校音楽コンクール空知地区 大会銀賞
S43	全道精薄教育研究大会	H27	NHK 全国学校音楽コンクール空知地区大会銅賞、HBC 子ども 音楽コンクール優秀賞
S45	全道理科教育研究大会	H28	新校舎建設候補地説明会、NHK 全国学校音楽コンクール空知 地区大会銀賞
S47	言語障がい治療学級設置	H29	開校 110 周年記念航空写真撮影
S49	肢体不自由児学級設置	H30	中央小さよなら集会、新校舎での活動開始(1 月 22 日)
S53	校舎改築工事(～S54)	R 元	新校舎落成記念式典、公開研究会、新型コロナウイルス感染 拡大防止のため臨休(2/27～3/25)
S54	新校舎全面落成	R2	2020 年度北海道 NIE 推進協議会・実践表彰校受賞
S57	全道言語障がい教育研究大会	R3	新型コロナウイルス感染拡大のため臨休(4/18～5/28) ※5/12～分散登校、にこたんフェスティバル(運動会・学習発 表会の代替行事として)
S58	全道保健・全道書写書道教育研究大会		空知管内教育実践表彰受賞
S62	開校 80 周年記念式典	R4	全道算数・数学研究大会会場及び授業実践校
S63	全道特殊教育研究大会	R5	北海道言語障害児教育研究大会岩見沢大会
H2	全道音楽教育研究大会	R6	NIE 空知地区セミナー
H4	空知障がい児教育研究集会		
H5	全道肢体不自由学級教育実践研究大会		
H8	空知管内教育実践表彰受賞		
H9	開校 90 周年記念式典、開校 90 周年記念全校授業公開		
H10	暖房設備改修工事、岩見沢市教育実践奨励賞受賞		
H11	岩見沢市青少年感想文コンクール優秀賞		
H13	NHK 全国学校音楽コンクール空知地区大会金賞		
H14	NHK 全国学校音楽コンクール空知地区大会銀賞		
H15	NHK 全国学校音楽コンクール空知地区大会金賞		
H16	NHK 全国学校音楽コンクール空知地区大会金賞		
H17	NHK 全国学校音楽コンクール空知地区大会金賞		
H18	NHK 全国学校音楽コンクール空知地区大会金賞		
H19	開校 100 周年記念式典、開校 100 周年記念公開研究会		

南 小 学 校

所在地	岩見沢市9条東2丁目1番地	
TEL	0126-22-2618	
FAX	0126-24-7262	
校長氏名	野 田 泰 史	
教頭氏名	五十嵐 泰 基	
教職員数	43人	
児童数	357人	
学級数	20(特別支援学級7を含む)	
校地面積	22,912㎡	
校舎面積	6,586㎡	
開校年度	明治39年	

学校の教育目標

- よく考え探究する子ども ○美しさに心を動かす子ども
○健康な体づくりにつとめる子ども ○認め合い励ましあう子ども

学校の沿革

M39	南尋常小学校創立、校舎落成、開校式	H18	開校100周年記念式典・祝賀会
T4	校章・校歌制定・校旗作成	H19	ポカテロ訪問団来校
S16	南国民学校と校名変更	H20	全校縦割班活動開始
S45	美園小学校新築に伴う分離(児童数960名)	H21	キッズアスリート・プロジェクト 夢の陸上キャラバン隊 優良PTA文部科学大臣表彰 PTA岩見沢市教育実践奨励表彰
S49	南小学校新築工事起工式	H22	公開研究会
S50	校舎改築工事	H23	道徳授業公開
S51	校舎新築落成式、屋体改築工事	H24	外国語活動授業公開
S53	南風山を築く	H25	学校力向上に関する総合実践事業実践指定校
S56	公開研究会	H26	学校力向上に関する総合実践事業実践指定校(2年目)
S61	開校80周年記念式典	H27	学校力向上に関する総合実践事業実践指定校(3年目) 長寿命化改修着工
S62	公開研究会	H28	学校力向上に関する総合実践事業実践指定校(4年目) 新校舎完成
S63	青少年健全育成モデル校指定(2年間)を受ける	H29	開校110周年記念式典 学校力向上に関する総合実践事業実践指定校(5年目)
H元	公開研究会	H30	学校力向上に関する総合実践事業実践指定校(6年目)
H3	屋内体育館改築	R元	学校力向上に関する総合実践事業実践指定校(7年目)
H4	屋内体育館放送設備更新	R2	南小学校コミュニティ・スクール発足
H5	ジェファーンソン小学校(米)と交流提携	R3	少年野球南ビクトリー全国3位(高円宮賜杯)
H6	全道PTA広報紙コンクール特選	R6	岩見沢市教育研究所「教科等」研究部会 A指定校
H7	第13回全道PTA広報紙コンクール特選		
H8	遊具施設新設、開校90周年記念式典		
H9	コンピュータ室設置		
H10	グラウンド暗渠整備		
H11	PTAふれあいコンサート開催 視聴覚室にマルチメディア機器設置		
H12	市特色ある教育活動奨励賞、第17回全国PTA広報紙コンクール 審査員特別賞		
H13	市特色ある教育活動奨励賞・岩見沢市第44回教育研究大会(主 会場校)		
H14	プレイルーム等改修工事完了		
H15	大規模改造工事(校内LAN)		
H16	国語科授業研究会(野口芳宏氏による示範授業)		
H17	北海道国語教育研究大会開催(本校主会場)		

志 文 小 学 校

所在地	岩見沢市志文町161番地1	
TEL	0126-22-4689	
FAX	0126-22-9884	
校長氏名	小 玉 剛	
教頭氏名	鹿 野 哲 子	
教職員数	26人	
児童数	187人	
学級数	11(特別支援学級4を含む)	
校地面積	23,380㎡	
校舎面積	5,161㎡	
開校年度	明治36年	

学校の教育目標

創造力・実践力に富んだ人間性豊かな子の育成
 ○考える子ども ○がんばる子ども ○励まし合う子ども

学校の沿革

M27	寺子屋教育始まる(南9線東17)	H20	市教育実践奨励表彰奨励賞(バレーボール少年団)
M36	志文尋常小学校となる(現在地に校舎)	H21	全日本バレーボール全国小学生大会出場(女子)
T11	屋内運動場を新設		市教育実践奨励表彰奨励賞(バレーボール少年団)、体育館屋根・外壁改修
S22	岩見沢市立志文小学校と改称	H22	全日本バレーボール全国小学生大会出場(女子)
S48	協和小学校廃校に伴う転入児童30名受入れる		スポーツ少年団バレーボール全道大会優勝(女子)
S53	校舎改築工事		市教育実践奨励表彰奨励賞(バレーボール少年団)
S55	新校舎落成記念式典、前庭造園、校歌碑除幕式	H23	市教育実践奨励表彰児童生徒優秀賞(バレーボール少年団)
S59	自転車置場新築、開校90周年記念式典	H24	スポーツ少年団バレーボール全国大会優勝(男子)
H2	小さな親切運動実行賞		市教育実践奨励表彰奨励賞(バレーボール少年団)
H4～5	市教育実践表彰(バレーボール少年団)、水洗化工事	H25	校舎改築工事開始、市教育実践奨励表彰奨励賞(バレーボール少年団)
H6	開校100周年記念式典、市教育振興会研究会会場校	H26	校舎改築主体工事終了
H7	市PTA研究大会会場校	H28	新校舎落成記念式典、教育振興会研究会会場校
H8	空知発明工夫教育研究大会会場校	H29	教育研究所研修事業「外国語活動公開講座・講演会」会場校、環境美化標語表彰学校賞
H9	空知発明工夫教育研究会団体学校賞、小さな親切運動実行賞	H30	第24回どうしん私とぼくの学校新聞グランプリ学校賞
H10	北海道青少年科学技術振興作品展会長賞		環境美化標語表彰学校賞
	特殊学級新設、小さな親切運動実行賞(児童会)	R元	中国訪日旅行小学生受入れ、ホクレン陸上教室
H11	校舎増築工事、空知創意工夫教育研究会会長賞		岩見沢市教育研究所指定校(外国語、外国語活動)
H12	北海道青少年科学技術振興作品道教育長賞、市教育実践奨励表彰(バレーボール少年団)	R2	ローソン町のしあわせ募金FAこころのプロジェクト「夢教室」実施
H13	空知発明工夫教育研究団体学校賞、岩見沢税務署感謝状受賞(租税教室推進普及)		岩見沢市教育研究所指定校(外国語、外国語活動)
H14	北海道発明工夫教育研究大会空知大会開催	R3	岩見沢市教育研究所指定校(外国語、外国語活動)
H16	開校110周年記念地域公開参観日実施、北海道公立学校教育課程実践研究成果概要掲載	R4	岩見沢市教育研究所指定校(授業づくり)
H17	岩見沢税務署感謝状受賞(租税教室普及)		環境美化標語表彰学校賞
H18	少人数学級実践研究事業適用、北海道弘済会教育実践表彰「学校の部」特選	R5	岩見沢市立教育研究所指定校(「教科等」研究部会)
H19	北海道公立学校教育課程実践研究成果概要掲載	R6	開校130周年記念式典、空知管内教育実践表彰「防犯教育」普通教室エアコン設置
	北海道弘済会教育実践表彰「学校の部」準特選		
	市教育実践奨励表彰奨励賞(バレーボール少年団)		

幌 向 小 学 校

所在地	岩見沢市幌向南2条1丁目180番地	
TEL	0126-26-2100	
FAX	0126-26-5207	
校長氏名	國 行 宏 昭	
教頭氏名	小 林 大 助	
教職員数	27人	
児童数	223人	
学級数	14(特別支援学級4を含む)	
校地面積	14,549㎡	
校舎面積	5,468㎡	
開校年度	明治37年	

学校の教育目標

○よく考える子 ○明るくすなおな子 ○元気でたくましい子

学校の沿革

M31	岩見沢尋常高等小学校幌向分校として授業開始	H25	学校キャラクター「むいむい」誕生
M37	幌向尋常小学校として独立、開校式	H26	開校110周年記念各種事業
M39	高等科併置認可、幌向尋常高等小学校となる	H27	学校耐震化工事
T9	校舎大修繕	H29	病弱学級開設
S5	校舎総改築落成祝賀会	R元	言語学級開設
S9	開校30周年記念式典	R2	PTAブログ設置
S16	国民学校令施行により岩見沢幌向国民学校と改称	R3	タブレット導入
S22	岩見沢市立幌向小学校と改称	R4	新型デジタルテレビ全教室配置
S30	開校50周年記念式典	R5	岩見沢市立教育研究所指定校(特別の教科・道徳)
S55	新校舎建築起工式	R6	開校120周年記念各種事業
S56	校舎改築工事(～S57)		岩見沢市立教育研究所指定校(特別の教科・道徳)
S57	屋体改築工事		エアコン設置
S58	新校舎落成式		
S59	開校80周年記念式典、公開研究会(算数科)		
S62	公開研究会(図工科)		
S63	中国伊春市書道協会視察団来校		
H元	中国伊春市視察団来校		
H2	プール改築		
H3	2教室増築		
H6	開校90周年記念式典		
H7	校舎屋体増築		
H8	校舎増築、教材園造成		
H9	築山拡張整備、公開研究会(国語)		
H11	空知管内教育実践表彰、トイレ水洗化完了 マルチメディア導入		
H12	プール改築		
H14	暖房用ボイラー改修		
H15	児童玄関階段屋根設置、大規模改造工事(校内LAN)		
H16	開校100周年記念式典		
H17	岩見沢市教育研究大会会場校		
H21	職員玄関前駐車場舗装工事		
H22	新型デジタルテレビ全教室配置		

東 小 学 校

所在地	岩見沢市東町2条7丁目977番地5
TEL	0126-22-1018
FAX	0126-23-4567
校長氏名	疋 田 博 和
教頭氏名	野 村 知 史
教職員数	34人
児童数	231人
学級数	15(特別支援学級5を含む)
校地面積	20,716㎡
校舎面積	6,033㎡
開校年度	明治32年



学校の教育目標

- | | |
|----------------|-----------------|
| ○進んで考える子どもの育成 | ○心と体をきたえる子どもの育成 |
| ○思いやりのある子どもの育成 | ○最後までやりぬく子どもの育成 |

学校の沿革

M18	入植とともに寺子屋を開設	H17	文部科学省「学力拠点形成事業」指定校、ALTベース校、全教室廊下ペンキ塗り、低学年教室ロックウール除去工事
M19	私立「入徳学舎」を設立	H18	創立120周年記念式典挙行・公開研究会、壁面クロス張替え、教育公務員弘済会論文特選、空知管内教育実践表彰
M23	岩見沢尋常小学校東分校	H19	文部科学省学校評価システム構築事業協力校 公開研究会開催、東小校区生活安全ボランティア発足
M32	岩見沢東尋常小学校	H20	公開研究会(H21度北数教全道大会プレ大会)開催 PTA奉仕活動(教室床ワックスがけ)
T5	野々沢部落に分校を新設		岩見沢市教育振興会事務局校
S7	旧校舎の落成(164坪)	H21	北数教全道研究大会、市教育振興会事務局校 ALTベース校、全教室テレビデジタル化
S22	岩見沢市立東小学校と改称	H22	遊具新設工事(ブランコ 鉄棒)、給食搬入室施錠扉設置 ALTベース校、前庭道路舗装延長工事(寄贈)
S50	新校舎への移転(普通教室9)	H23	新体育館完成、ALTベース校
S51	屋体改築工事	H24	公開研究会開催、ALTベース校
S52	開校90周年記念式典	H25	災害用Wi-Fiスポット体育館設置、ALTベース校
S53	第4期校舎増築工事	H26	ALTベース校
S54	学校プール新設	H27	ALTベース校 校舎耐震化工事
S56	第5期校舎増築完了	H28	ALTベース校、開校130周年記念式典
S60	教育発祥100年記念式典	H29	ALTベース校、東光中学校区道徳教育授業公開研修会
S62	体育館増築工事完了及び記念諸行事	H30	ALTベース校、校舎大規模改修工事着工、仮設校舎移転
H2	電気温水器設置	R元	ALTベース校、校舎大規模改修工事終了、新校舎移転
H4	学校プール全面改築、カーテン取付け	R2	ALTベース校
H5	水道管内配管	R3	ALTベース校、北海道立研究所パートナーズスクール連携校
H6	防犯照明2基新設、NHK音楽コンクール銀賞	R4	ALTベース校、「北海道ふるさと教育・観光教育等推進事業」実践校(アイヌ教育)、岩見沢市教育研究所指定「道徳教育」研究主体校(11月公開研究会)、第51回全道少年軟式野球大会出場
H7	機械警備開始、NHK音楽コンクール銅賞	R5	ALTベース校、「北海道ふるさと教育・観光教育等推進事業」実践校(アイヌ教育)、第21回スポーツ少年団交流大会全国大会(バレーボール)出場
H8	開校110周年記念式典・祝賀会・公開研究会	R6	ALTベース校、空調設備改修工事、T-FIVE CUP 2024北海道大会優勝、全国大会出場(バレー)
H9	第40回岩見沢市教育研究大会会場校		
H10	水洗化切替工事		
H11	ミニ水族館設置		
H14	学校横通学路歩道拡幅工事		
H15	大規模改造工事(校内LAN・教育内容の変更)コンピュータ・プリンタ等新規導入		
H16	一階廊下ペンキ塗り、防犯ブザー全校児童に配布(PTA) 田南部選手(アテネ五輪銅メダリスト)来校 ピアノ・エレクトーン寄付、プール床面改修、校地舗装		

美 園 小 学 校

所在地	岩見沢市美園5条4丁目4番1号	
TEL	0126-23-1721	
FAX	0126-25-5065	
校長氏名	尾 見 秀 樹	
教頭氏名	内 田 雅 博	
教職員数	33人	
児童数	331人	
学級数	16(特別支援学級4を含む)	
校地面積	17,650㎡	
校舎面積	5,438㎡	
開校年度	昭和45年	

学校の教育目標

○学習する子 ○助けあう子 ○やりぬく子 ○たぐましい子

学校の沿革

S44～45	校舎改築工事	H20	子ども電波教室、琴の体験演奏会開催
S45	屋体改築工事	H21	校地整備工事
	美園小独立認可、開校式、校章、校歌制定、屋内体育館完成、校舎落成式	H22	遊具改修工事
S46	校舎増築工事	H24	体育館音響設備改修
S49	校舎増築工事	H25	体育館照明LED化
S54	開校10周年記念式典	H27	普通学級教室、特別支援学級教室に網戸設置
S56	北海道図書館研究大会会場校		音楽室スピーカー交換(取替え)
S60	公開研究会	H28	北海道C-1トーナメント準優勝(美園スターズ)全国大会出場
S63	市内教育研究会公開授業	H29	高学年棟校舎外壁工事
H元	体育館全面改修、開校20周年式典、小さな親切全道表彰	H30	北海道教育委員会指定事業「北海道道徳教育推進校事業」指定校、岩見沢市「こころ育てる道徳」活性化事業指定校
H2	全道少年野球準優勝(美園スターズ)	R元	低学年棟外壁工事、自家発電装置取り付け工事
H3	第5回子どもを語る美園小の集い		開校50周年記念式典・祝賀会
H4	サケ放流(幌向川、幾春別川)、読書感想文コンクール優良校	R2	美園小学校運営協議会発足
H5	美園スターズ全道スポーツ少年団野球大会優勝(全国大会出場)		低学年玄関外壁工事、保健室エアコン取付工事、トイレ洋式化工事、校内網戸追加設置
H6	大規模改修第1期工事完了		GIGAスクール構想工事
H7	大規模改修第2期工事完了	R3	岩見沢市教育研究所指定校(外国語、外国語活動)
H8	全道少年野球大会準優勝(美園スターズ)	R4	岩見沢市教育研究所指定校(子どもと創る授業)
	特別支援学級(知的)開設	R5	日本PTA全国協議会表彰、北海道PTA連合会表彰、子ども育成会主催(美園CS共催)第1回みそのジョブズ開催
H10	プール改築工事、大規模改修第3期工事完了	R6	校舎内全照明LED化工事、全学級エアコン設置工事
H11	大規模改修第4期工事完了		
	開校30周年記念式典		
H12	読書活動優秀実践校文部大臣賞		
H15	全道少年野球大会準優勝(美園スターズ)		
H16	学力向上支援事業(～H17)		
	プール床面改修・プールシート取替		
H17	グラウンド暗渠改修工事、特別支援学級(情緒)開設		
	第34回全道少年野球大会第3位(美園スターズ)		
H18	北海道少年軟式野球選手権大会優勝(美園スターズ)、優良PTA文部科学大臣表彰、岩見沢市教育実践奨励賞(PTA)		

日の出小学校

所在地	岩見沢市かえで町2丁目1番1号	
TEL	0126-23-2442	
FAX	0126-22-3859	
校長氏名	澤 口 純 一	
教頭氏名	高 橋 一 徳	
教職員数	32人	
児童数	257人	
学級数	16(特別支援学級6を含む)	
校地面積	25,127㎡	
校舎面積	5,966㎡	
開校年度	昭和46年	

学校の教育目標

校訓『強く たくましく』

○考える子 ○助け合う子 ○やりぬく子 ○丈夫な子

学校の沿革

S45	建立地鎮祭、校舎改築工事	H20	公開研究会(算数科)
S46	開校式(岩見沢小学校一部と孫別小学校の統合による新設)校章・校歌制定、校旗作成 屋体改築工事	H22	開校40周年 北海道特別活動研究会 空知・岩見沢大会
S47	宝水小学校統合、体育館落成記念	H25	北海道教育庁立川教育長学校訪問
S49	校舎増築工事	H27	北海道道德教育推進校事業 推進校
S55	開校10周年、校舎完成記念式典、公開研究会	H28	北海道道德教育推進校事業 推進校
S60	学校教育目標を改訂	H30	道教委学校力向上実践事業連携校岩見沢市教育研究所指定 公開研究会
S62	公開研究会	R元	道教委学校力向上実践事業連携校岩見沢市教育研究所指定 公開研究会
H元	市教育実践奨励表彰(バレーボール少年団)	R2	トイレ改修工事、開校50周年記念事業実施 (記念式典は新型コロナのため中止)
H2	開校20周年記念式典、公開研究会、体育館全面改修、トイレ水洗化	R4	グラウンド測量、ポイント打ち
H3	桜並木・くり林植樹会、表現活動公開発表	R5	グラウンドフェンス修繕
H4	教育振興会授業公開	R6	エアコン設置(普通教室)
H5	プール改築		
H8	全道サッカー新人大会3位 NHK音楽コンクール銀賞		
H9	全道バレーボール大会(男子)準優勝 小さな親切運動実行賞受賞		
H10	前庭噴水施設設置、簡易パークゴルフ場設置 教育振興会授業公開		
H11	公開研究会(算数科)		
H12	開校30周年記念式典挙行		
H13	障がい児学級設置		
H14	少人数指導モデル校指定		
H16	障がい児学級1増設 学力向上支援事業 教育振興会授業公開		
H17	校舎改築工事		
H18	改築校舎完成		
H19	改築体育館完成、落成を祝う会挙行		

第一小学校

所在地	岩見沢市緑町3丁目7番1号	
TEL	0126-22-0360	
FAX	0126-22-5493	
校長氏名	石 原 学	
教頭氏名	箕 田 裕	
教職員数	41人	
児童数	369人	
学級数	16(特別支援学級4を含む)	
校地面積	25,329㎡	
校舎面積	6,183㎡	
開校年度	昭和48年	

学校の教育目標

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ○自ら学び考え行動する子 | ○思いやりのある子 |
| ○体をきたえ、命を大切にする子 | ○地域に誇りを持ち、生き抜く力のある子 |

学校の沿革

S46 校舎建築着工	H24 北海道吹奏楽コンクール空知地区予選金賞、校舎改築工事開始
S47 北本町小・西川向小両校名目統合、校章・校歌制定	H25 北海道吹奏楽コンクール空知地区予選金賞、新校舎完成、
S48 開校式	全道PTA広報紙コンクール大賞
S52 開校5周年記念公開研究会	H26 スクールバンド全道吹奏楽コンクール銅賞、全道PTA広報紙コ
S54 空知教育実践奨励賞、全道国語教育研究大会	ンクール大賞、全道PTA広報紙コンクール日本PTA全国協議会
S56 開校10周年記念式典挙行、公開研究会	長賞、グラウンド改修工事終了
S61 スクールバンド10周年記念演奏会	H27 北海道吹奏楽コンクール空知地区予選金賞
H元 市教育実践奨励表彰(スクールバンド)	全道PTA広報紙コンクール大賞
H3 開校20周年記念式典、公開研究会、プール改築	H28 北海道吹奏楽コンクール空知地区予選金賞
H4 トイレ水洗化	H29 北海道吹奏楽コンクール空知地区予選金賞、公開授業研究会
H5 スクールバンド全国フェスティバル出場(水戸市)	H30 北海道吹奏楽コンクール空知地区予選金賞、公開授業研究会
屋体大規模工事	R元 北海道吹奏楽コンクール空知地区予選銀賞、公開授業研究会
H6 スクールバンド全国フェスティバル連続出場(尼崎市)	R2 スクールバンド定期演奏会(まなみーる)
校舎廊下壁画作成	全道PTA広報誌コンクール優秀賞
H7 スクールバンド全国フェスティバル3年連続出場(浜松市)	R3 公開授業研究会、開校50周年式典挙行、全道PTA広報紙コンク
H8 全道吹奏楽コンクール金賞、小さな親切運動本部実行賞	ール優秀賞、北海道吹奏楽コンクール空知地区予選金賞
H9 空知吹奏楽コンクール金賞、授業公開研究会	R4 北海道吹奏楽コンクール空知地区予選銀賞、公開授業研究会
H11 永年の募金活動に対しユニセフより感謝状授与	全道PTA広報紙コンクール北海道教育委員会教育長賞、北海
H12 スクールバンド全道フェスティバル出場	道新聞社賞
H13 コミュニティスクール発足・第一小学校図書館開館、グラウンド	R5 北海道吹奏楽コンクール空知地区予選銀賞、全道PTA広報誌
整備、開校30周年記念式典・記念事業	コンクール日本教育新聞社賞、公開授業研究会(算数)
H14 全道吹奏楽コンクール金賞	R6 北海道吹奏楽コンクール空知地区予選金賞、全道PTA広報誌
H15 大規模改造工事(校内LAN)	コンクール北海道新聞社賞、公開授業研究会(算数)、普通教
H16 情緒障がい児学級開設	室にエアコン設置
H17 全道管楽器指導法研修会会場、スクールバンド全道フェスティ	
バル出場、プール床面改修工事	
H18 特別支援教室開設、公開授業研究会	
H19 JFA夢の教室開催 講師 田中雅美氏	
H20 スクールバンド全道吹奏楽コンクール銅賞、公開授業研究会	
H21 空知吹奏楽コンクール金賞	
H22 スクールバンド全道吹奏楽コンクール銅賞、授業公開研究会	
H23 北海道吹奏楽コンクール空知地区予選銀賞	

第二小学校

所在地	岩見沢市上幌向南3条7丁目624番地	
TEL	0126-26-1504	
FAX	0126-26-2198	
校長氏名	和田 知子	
教頭氏名	渡部 由佳	
教職員数	19人	
児童数	133人	
学級数	9(特別支援学級3を含む)	
校地面積	24,689㎡	
校舎面積	3,076㎡	
開校年度	昭和47年	

学校の教育目標

心身健やかに、よく考え、協調し合う子の育成

学校の沿革

S47	第二小学校名目統合 (上幌向小・お茶の水小・協和小の一部)	H20	英語活動等国際理解活動公開授業研究会 北海道教育庁 教育長 吉田 洋一氏 学校訪問 市教育実践奨励表彰奨励賞(野球少年団) 市善行賞(児童会)
S48	第1期工事竣工、第2期工事着工・竣工、校舎落成記念式、校章・校歌制定、校旗作製	H21	たてものづくり教室(物置設置) 市教育実践奨励賞(個人) 文部省学校視察(おさんぽ隊)
S52	プール完成	H22	児童玄関前アート舗装 遊具新設(うんてい)
S55	岩石園完成	H23	開校40周年記念公開研ブレ研究会
S57	開校10周年記念式典	H24	開校40周年記念公開研究会兼地域連携公開研究会 遊具新設(ぶらんこ) 開校40周年記念モニュメント完成
S59	リンゴ苗木植樹(10本)、グラウンド山土盛り	H25	通学路交通安全看板増設
S62	空知放送教育研究会、屋内体育館土台上げ工事	H26	市教育振興会研究大会会場校 サクラズ誕生(学校キャラクター)
S63	バックネット網張り替え	H28	文化庁文化芸術による子どもの育成事業『いろはに邦楽』
H2	公立小・中学校全道婦人校長・教頭研究会会場校 プールのシート張取替	H29	ポカテロ訪問団来校
H3	体育館大改修、開校20周年協賛会結成	H30	「サクラズ」オリジナルソング完成、クリアファイル贈呈
H4	開校20周年記念式典	R元	防災宿泊学習実施
H5	校舎増築	R2	保健室エアコン設置、GIGAスクール工事完了
H6	増築工事着工・完成	R3	PTAブログ開設
H7	プール改築工事	R4	開校50周年記念式典、グラウンドフェンス支柱撤去
H8	水洗化切替工事	R5	市立教育研究所指定公開研究会
H12	体育館増改築工事着工・完成	R6	市立教育研究所指定公開研究会、各教室エアコン設置
H13	特別教室、管理棟工事着工・完成		
H14	普通教室大規模改修工事着工・完成、開校30周年を祝う会		
H15	プールシート取替		
H16	田南部力氏アテネオリンピック出場報告会		
H17	道徳特別教室(講師 川端絵美氏) プール床面改修工事		
H18	グラウンド大規模整備工事、経済産業省エネルギー教室、 特許庁発明工夫出前授業		
H19	グラウンド大規模整備工事、経済産業省エネルギー教室、 特許庁発明工夫出前授業		

北 真 小 学 校

所在地	岩見沢市稔町30番地7
TEL	0126-22-5383
FAX	0126-22-9754
校長氏名	三 國 均
教頭氏名	藤 本 和 宏
教職員数	18人
児童数	99人
学級数	8(特別支援学級2を含む)
校地面積	17,000㎡
校舎面積	3,321㎡
開校年度	昭和63年



学校の教育目標

主体的・創造的に生きる北真小の子ども
 ○思いやりのある子ども ○よく考え進んで学ぶ子ども ○元気でがんばりぬく子ども

学校の沿革

S61	議会可決、建土地鎮祭	R元	岩見沢市教育研究所研究指定「プログラミング教育」
S62	開校準備委員会発足、校舎完成 校歌・校章制定、屋体完成		公開研究会、教育大学連携「Mチャレンジ」、特別支援学級(知的)新設
S63	開校式(稔小学校と大願小学校の統合による新設) 校旗作製、プール完成、親子記念植樹(オンコ・桜他) 開校記念式典	R2	児童トイレ洋式化工事、多目的トイレ設置、GIGAスクール工事
H元	桜・つつじ植樹、築山整備、小体連ミニバス男子 優勝	R3	岩見沢市教育研究所指定「特別の教科道徳」公開研究会、 GIGAスクール構想1人1台端末(タブレット)導入
H2	ミニバス会長杯 準優勝		鉄北地区学校運営協議会設立
H3	サケの飼育放流	R4	紋別市立南丘小学校との交流(遠隔学習)
H5	ボランティア活動指定校、桜・栗・くるみ記念植樹	R5	公開研究会実施
H6	水洗トイレ完成 コミュニティ・スクールモデル校開始	R6	公開研究会実施、エアコン設置、PTA主催「北真夏祭り」開催
H7	プールフェンス設置		
H8	子どもに優しい町づくり推進校の指定		
H9	開校10周年記念公開研究会、記念式典、記念植樹		
H10	外物置設置、光回線設置作動		
H11	プールシート取替、遊具の修理及び整備		
H12	プールトイレ水洗2基完成、砂場完成 PTA主催「北真ライブ」開催		
H14	障がい児学級(知的)設置		
H16	障がい児学級(肢体)設置、児童玄関スロープ設置		
H17	プール床面改修工事、プールシート取替		
H18	学校前舗装工事		
H19	開校20周年記念式典、放送設備工事		
H20	低学年用鉄棒新設		
H21	グラウンドに砂場新設		
H27	地域連携研修主体校・公開研究会		
H28	特別支援学級(情緒障がい)新設		
H29	開校30周年記念式典、体育館放送設備・長机協賛会より寄贈		
H30	人権の花贈呈式、ビニールハウス立て直し、プログラミング教育 出前授業実施		

メープル小学校

所在地	岩見沢市上志文町107番地1	
TEL	0126-44-2205	
FAX	0126-44-2519	
校長氏名	古 畑 聡 子	
教頭氏名	松 原 心	
教職員数	9人	
児童数	24人	
学級数	5(特別支援学級2を含む)	
校地面積	15,195㎡	
校舎面積	2,280㎡	
開校年度	平成11年	

学校の教育目標：一人一人が輝いて心豊かに育つメープルの子

目指す学校像(重点目標)

子どもが「自分で決める」学校(自立した学習者を育てる学校)

学校の沿革

H11	校舎・屋体改築工事 朝日小・上志文小の統合 「メープル小学校」開校 校章・校歌制定 校旗作成、開校式、落成記念祝賀会 公開研究会(教育大学岩見沢校と共同開催) へき地学校高度情報通信設備活用方法研究開発事業協力校	H21	第11回公開研究会開催 小規模特認校指定
H12	ボランティア活動指定を受ける、第2回公開研究会開催	H22	小規模特認校制度開始 第12回公開研究会 校地環境整備工事(体育館、グラウンド、バックネット、遊具)
H13	マルチメディア研究指定校 北海道教育大学教育研究プロジェクト研究協力校 第3回公開研究会(教育大学岩見沢校と共同開催)	H23	校地環境整備工事(体育館屋根) 第13回公開研究会
H14	NHK教育番組「川」研究委嘱校 第4回公開研究会開催 カヌー制作・体験(桂沢湖)	H24	カヌー体験(北村中央公園) 第14回公開研究会
H15	第5回公開研究会 カヌー制作・体験(大正池) ビオトープ着工	H26	岩見沢市学校教育活動支援事業(茶道、ぺったんこ会) 第16回公開研究会
H16	第6回公開研究会 カヌー体験(桂沢湖) 教育大学研究協力校(冒険活動) ビオトープ完成	H27	第17回公開研究会 サバイバル体験(テント、かまどによる炊事)
H17	第7回公開研究会 魅力ある教育活動事業整備 豊かな体験活動推進事業(文科省指定1年目) (カヌー体験、ビオトープ学習など)	H28	カヌー体験(北村中央公園)、第18回公開研究会、スキー遠足(かもし岳)、
H18	全道へき地複式教育研究大会・空知プレ大会 豊かな体験活動推進事業	H29	第19回公開研究会、サバイバル体験
H19	全道へき地複式教育研究大会・空知大会 第38回空知へき地・複式教育研究大会岩見沢大会開催 校地環境整備工事(体育館屋根)	H30	全道へき地複式教育研究大会・空知プレ大会 カヌー体験(北村中央公園) スキー遠足(美唄国設スキー場)
H20	開校10周年記念授業公開・祝賀会 豊かな体験活動推進事業(農産・漁村ふるさと体験学習)	R元	第68回全道へき地複式教育研究大会 災害時等緊急対応体験、たてものづくり教室 スキー遠足(美唄国設スキー場)
		R2	水害時緊急対応体験学習 清園中学校区外国語研究大会
		R3	第23回公開研究会 地域まちおこし大作戦
		R4	カヌー体験学習、BMX体験教室 MAYA MAXXさんのお絵かき教室、そりコンテスト
		R5	遠足(エスコンF北海道)、清園中学校区小中合同キャリア教育 授業、書道・茶道・陶芸体験、アフリカ太鼓体験
		R6	岩見沢市へき地複式教育研究大会、カヌー・茶道・稲作体験学習

北 村 小 学 校

所在地	岩見沢市北村中央4725番地	
TEL	0126-56-2201	
FAX	0126-36-2103	
校長氏名	小笠原 寛 和	
教頭氏名	関 口 清 吾	
教職員数	17人	
児童数	55人	
学級数	8(特別支援学級3を含む)	
校地面積	76,580㎡	
校舎面積	5,165㎡	
開校年度	平成9年	

学校の教育目標

○もとめる子 ○思いやる子 ○やりぬく子 ○きたえる子

学校の沿革

- H9 村内全小学校統合(北村中央小、北村東小、豊正小、幌達布小、砂浜小)
開校式、第1回入学式・始業式、山梨県若草町(現南アルプス市)交流に児童会役員を派遣(以後毎年交流団派遣)
北村小学校落成式・祝賀会举行、北村PTA連合会研究大会(以後隔年開催)
- H10 「人権の花」寄贈式(札幌法務局岩見沢支局)、村営プールオープン
- H11 開村百周年を記念して紅梅110本を遊歩道に植樹
- H12 北村小学校公開研究大会
- H13 北海道公立学校教育課程実践研究成果 全掲載賞受賞
「ルピナス・オダマキの丘」完成
土田英順氏「音楽鑑賞の会」開催
- H14 「田でんガーデン(学校田)」完成、前庭花壇造園、
ロシア・フォークアンサンブル公演
- H15 「米っ子ハウス」完成、コンピュータシステムの更新
- H16 北村小学校公開研究大会
- H17 空知管内教育実践表彰受賞
市町村合併に伴い、校名を「岩見沢市立北村小学校」と改称
- H18 開校10周年記念式典・祝賀会
- H25 北村のびのびクラブ校内に移転
- H30 北村のびのびクラブ利用施設拡張
- R2 児童トイレ洋式化工事
- R5 北村中学校との小中一貫教育開始
- R6 校舎・体育館の外壁工事

(2) 中学校

東 光 中 学 校			
所在地	岩見沢市5条東14丁目1番地1		
TEL	0126-22-0329		
FAX	0126-22-1544		
校長氏名	三 浦 新 一 郎		
教頭氏名	中 井 一 徳		
教職員数	33人		
生徒数	280人		
学級数	14(特別支援学級5を含む)		
校地面積	27,885㎡		
校舎面積	7,102㎡		
開校年度	昭和22年		
学校の教育目標			
「志」「絆」 《志》→理想・学・感謝・夢 《絆》→貢献・命・責任・愛		【めざす生徒の姿】 ○将来の夢や理想を追求し、感謝の心を忘れず学び続ける生徒 ○自らの責任を果たして社会に貢献し、命と愛を大切にする生徒	
学校の沿革			
S22	開校式、校章制定(校舎は岩見沢小学校に同居)	H17	全道吹奏楽コンクール銅賞、中体連水泳全国大会出場(自由形5位)、アジア年代別水泳大会優勝(女子平泳)、空知管内スポーツ奨励賞、北海道教育長表彰(水泳、個人)
S23	教育目標設定	H18	全空知中体連野球大会準優勝
S26	校舎移転(旧女子高を仮校舎として使用)	H19	校舎改築工事開始(平成21年完成)
S33	校舎改築工事		全空知中体連野球大会準優勝、全空知中体連柔道大会優勝(女子個人)・全道大会出場、全道吹奏楽コンクール銅賞、北海道英語暗唱大会優勝、北海道読書感想文コンクール優秀賞
S36	新校舎第7期工事完了(分校廃止)、校歌制定	H20	全道吹奏楽コンクール銀賞、北海道英語暗唱大会準優勝、HBC子ども音楽コンクール札幌地区大会重唱部門四重唱最優秀賞(文部科学大臣奨励賞選考会北海道代表)、新校舎へ移転
S42	開校20周年記念式典、「希望の像」を造成	H21	全道吹奏楽コンクール銀賞、校舎外構工事完了
S53	開校30周年記念式典、「希望の庭」を造成	H22	全道吹奏楽コンクール銅賞、NHK全国音楽コンクール北海道大会合唱銅賞、北海道アンサンブルコンクール(木管8重奏)銅賞、HBCこども音楽コンクール札幌地区大会(重唱部門)優秀賞
S56	増築第2期工事完了	H23	全道中体連水泳大会準優勝
S62	開校40周年記念式典及び記念公開研究会	H24	全道吹奏楽コンクール銅賞、空知吹奏楽コンクール金賞、JSCA全道水泳100m背泳ぎ男子優勝
S63	校舎大改修工事落成(第1期～3期)	H25	JSCA全道水泳100m背泳ぎ男子優勝、空知フットサルU-14優勝
H3	第22回全国中学校軟式野球大会優勝・北海道新聞スポーツ賞(野球)・南部忠平記念賞(野球)	H26	JOCジュニアオリンピックカップ女子スケルトン大会5位、北海道中学校軟式野球選抜選手権大会ベスト8、北海道サッカーカプスリーグ道央ブロック1部昇格
H4	体育館新築	H27	道央サッカーカプスリーグ1部優勝、空知中体連サッカー大会優勝、中体連野球大会空知大会優勝 全道大会優勝、中体連バドミントン大会男子個人戦空知大会準優勝 全道大会第3位 全国大会ベスト16、JOC大会ジュニアオリンピックスケルトン女子ジュニア第6位、北海道ジュニア選手権大会スケルトン女子の部第1位、平成27年度岩見沢市教育実践奨励表彰奨励賞 東光中学校野球部
H5	市P連研究大会会場校、サケ飼育放流	H28	空知中体連サッカー準優勝、北海道中体連サッカーベスト8、科学の甲子園ジュニア北海道大会地区予選空知大会優勝 北海道大会出場 市教育実践奨励表彰 児童生徒優秀賞(個人7名) 市善行少年表彰(団体) 除雪ボランティアスノーパスターズミット中1キャップ問題未然防止事業指定校
H6	全道PTA研究大会開催、全道中学校サッカー大会3位		
H7	テニスコート整備		
H8	HBC子ども音楽コンクール全道大会1位全国大会出場 合唱部岩見沢市教育実践表彰		
H9	全道中学校野球大会準優勝、全道吹奏楽コンクール銅賞、50周年記念教育実践発表会、50周年記念式典、全道英語暗唱大会3位、記念植樹		
H10	カウンセリング室整備、吹奏楽部第1回定期演奏会		
H11	全国中学校水泳大会100、200BF遠藤梨歌6位		
H12	岩見沢市教育実践奨励表彰(水泳 個人)		
H13	全道吹奏楽コンクール銅賞、中体連全国大会出場 水泳(平泳5位)、南部忠平記念奨励賞(水泳 個人)		
H14	全国中学校水泳大会(平泳ぎ100M 5位、200M 2位) 宮川航、北海道日刊スポーツ賞(水泳 個人)、全道吹奏楽コンクール銅賞・全国個人アンサンブルコンクール出場(木管の部 個人)		
H15	第25回全国中学校軟式野球大会当番校、生徒会岩見沢市福祉活動功労者賞、全道吹奏楽コンクール銀賞		
H16	全空知中学校野球大会準優勝		

H29	開校70周年記念式典、中1ギャップ問題未然防止事業指定校、北海道道德教育推進校指定校、北海道道德教育推進校事業指定校、少年の主張岩見沢大会最優秀賞、空知大会優秀賞1名、北海道中体連水泳大会100m平泳ぎ2位、50m自由形7位、平成29年市教育実践表彰 奨励賞 個人2名 優秀賞 個人7名
H30	中1ギャップ問題未然防止事業指定校、少年の主張岩見沢大会最優秀賞、空知大会最優秀賞、北海道大会優秀賞1名、北海道中体連水泳大会 50m自由形第3位、100m背泳ぎ第2位、200m背泳ぎ第2位、北海道中体連体操大会 女子1部総合第15位、北海道中体連サッカー大会 ベスト8、北海道中体連バドミントン大会 男子団体出場、NHK音楽コンクール北海道ブロック大会 合唱同好会奨励賞、北海道中体連スキー大会 大回転第18位 回転35位、岩見沢市善行少年表彰 岩見沢市立東光中学校生徒会、平成30年度岩見沢市教育実践表彰 奨励賞個人2名 優秀賞個人4名
R元	学校教育目標改定、全国中体連水泳大会100m自由形17位、200m背泳ぎ8位入賞、100m背泳ぎ9位、全道中体連バドミントン大会男子個人単複女子個人単出場、全道中体連体操大会女子1部個人総合15位、全道中体連スキー大会大回転4位回転18位、岩見沢市教育実践表彰奨励賞個人2名優秀賞個人2名
R2	北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会男子個人単複・女子個人単複出場、男子バスケットボールU15選手権全道大会ベスト8、岩見沢市教育実践奨励表彰奨励賞個人2名優秀賞個人3名
R3	岩見沢市教育研究所授業づくり指定校、北海道中体連大会男子バレーボール大会ベスト8(豊中合同)、女子バドミントン大会団体第5位、スキー女子SL第18位、北海道新人バスケットボール北大会優勝、第40回北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会女子個人単優勝、岩見沢市教育実践奨励表彰優秀賞個人1名
R4	全国中体連バドミントン大会女子単出場(3年)、全国中体連スキー大会女子GSL42位(3年)、全道中体連男子バスケットボール大会第3位、全道中体連女子バレーボール大会ベスト8、全道中体連バドミントン大会女子単第3位(3年)、全道中体連陸上大会女子走幅跳第4位(2年)、全道中体連スキー大会女子GS第9位女SL第13位(3年)、北海道中学校女子優秀チーム招待バレーボール大会優勝、令和4年度岩見沢市教育実践奨励表彰優秀賞個人3名(2年2名 3年1名)
R5	北海道教育委員会指定事業「学校力向上に関する総合実践事業」中核校、全道中体連陸上大会女子走り幅跳び第9位(3年)、1500m第9位(2年)、北海道中学校女子優秀チーム招待バレーボール大会準優勝、令和5年度岩見沢市教育実践奨励表彰奨励賞個人1名(2年)優秀賞7名(1年2名、2年2名、3年3名)
R6	北海道教育委員会指定事業「学校力向上に関する総合実践事業」中核校、北海道中体連柔道大会男子個人ベスト8(2年)、令和6年度岩見沢市教育実践奨励表彰優秀賞5名(2年1名、3年4名)

光 陵 中 学 校

所在地	岩見沢市春日町1丁目10番37号	
TEL	0126-22-0037	
FAX	0126-22-3372	
校長氏名	桐 渕 則 行	
教頭氏名	堀 部 健 彦	
教職員数	52人	
生徒数	589人	
学級数	20(特別支援学級4を含む)	
校地面積	23,784m ²	
校舎面積	10,220m ²	
開校年度	昭和22年	

学校の教育目標

- | | |
|----------------------------|---------------------------------|
| ○知の光(自ら真理を求め、進んで学び、よく考える) | ○愛の光(自らあたたかな心を養い、友をいたわり、よく助け合う) |
| ○行の光(自ら働く喜びを求め、責任を持って行動する) | ○健の光(自らの健康に関心を持ち、気力に満ちた心身をきたえる) |

学校の沿革

S22	開校式	H19	全国中体連ソフトテニス男子出場
S27	校歌制定		全国書画展覧会金賞、全国中体連スキー女子出場
S52	全道中学校野球大会準優勝	H20	初めての航空機による修学旅行
S62	全道中学校体操大会優勝		全国中学校体育大会出場(ソフトテニス、剣道、柔道、水泳、バドミントン)
H元	全国中学陸上出場		全道中学校団体対抗ソフトテニス大会男子優勝(6連覇)
	NHK全国音楽コンクール全道銅賞		公開研究大会開催
H2	NHK全国音楽コンクール全道銅賞	H21	全国中学校体育大会出場(男子バドミントン、男子ソフトテニス、女子剣道、女子柔道)
	全国中学校スキー大会出場		全国中学校体育大会柔道女子個人の部(玉置桃)優勝
	全国学校図書館協議会会長賞		全道中学校団体対抗ソフトテニス大会男子優勝(7連覇)
H3	全国中学体操出場	H22	公開研究会開催
	読書感想文全道コンクール道議会議長賞		全国中学校体育大会出場(剣道男子団体、ソフトテニス男子個人)
H5	全日本切手展'93ジュニアの部第1部金賞		第9回全道中学校カハベ新聞コンクール1年1組準大賞
	ソフトテニス男子全道準優勝	H23	全国中学校体育大会出場(剣道男・女団体・女子個人、ソフトテニス男子団体・男子個人)
H6	中体連全国大会出場 水泳(背泳)、スキー(ジャンプ)		全道中学校カハベ新聞コンクール2年6組・3年3組特別賞
H7	中体連全国大会出場 水泳(背泳)、スキー(ジャンプ6位入賞)、第23回中学生作文コンクール		空知管内教育実践表彰
	学校図書館協会会長賞		光陵中学校地域コミュニティ運営委員会
H8	校舎全面改築工事着工	H24	全国中体連大会(ソフトテニス男子団体5位入賞・女子団体・男子個人、剣道男子団体・剣道女子個人、柔道女子個人48kg級)出場
H9	開校50周年・校舎落成記念式典		カハベ国際中学生女子柔道大会全日本選考会女子40kg級準優勝(伊藤しいな)
H10	グラント整備		全国書画展覧会 画の部NHK会長賞
H11	コミュニティ・スクール開校		全道中学校カハベ新聞コンクール準大賞(1年4組・3年5組)全道中学生の税をテーマとしたポスター空知総合振興局長賞入選(大澤奏)・空知教育局長賞優秀賞(加藤ゆり)
H12	中体連全国大会出場 柔道(60kg級5位)		北海道中学校体育連盟表彰(剣道部男子(全道3連覇))
	宇宙の日絵画コンテスト全国宇宙開発事業団長賞	H25	全道中体連【水泳男子1500m自由形準優勝(松尾剛志)・男子400mフリースタイル優勝男子・総合優勝、陸上男100m・200m優勝(伊深愛生)、ソフトテニス女子団体準優勝・男子個人第3位(黒瀬雄大・藤原尚起)・女子個人準優勝(稲見百花・石田泉月)、剣道男子団体優勝・男子個人第3位(亀谷隆介)、柔道女子個人40kg級優勝(伊藤しいな)・44kg級準優勝(中山さつき)・48kg級第3位(玉置桜)】全国中体連【ソフトテニス女子団体・男子個人・女子個人、剣道男子団体出場、柔道女子個人40kg級第5位(伊藤しいな)、陸上男子200m第4位(伊深愛生)】ジュニアオリンピック陸上競技大会男子200m第2位(伊深愛生)、全国書画展覧会 画の部筆都大賞、駒沢美術展 北海道新聞社賞(桃澤幸乃)、青少年読書感想文全道コンクール学校賞
H13	全道中学校バスケット大会 男子3位		
H14	ソフトテニス男子全道大会優勝・全国大会出場		
	北海道教育実践表彰		
H15	ソフトテニス男子全道大会優勝・全国大会出場		
	読書感想文コンクール北海道知事賞		
H16	ソフトテニス男子全道大会優勝・全国大会出場		
	読書感想文コンクール北海道知事賞		
H17	全道中学校サッカー大会3位、ソフトテニス準優勝・全国出場、全国書道展覧会優秀賞		
H18	全道中学校剣道大会女子団体3位		
	全道中体連水泳大会男子総合3位		
	全国中体連ソフトテニス大会男子個人戦出場・女子団体戦出場、全国中体連バドミントン大会男子個人戦出場		
	全国中体連柔道女子48kg級出場		
	全日本女流剣士剣道大会敢闘賞		
	全国書画展覧会書の部金賞・銀賞		

H26	全道中学校カペ新聞コンクール準大賞(1年6組)、北海道中学生団体対抗ソフトテニス大会男子団体準優勝、北海道中学校新人剣道大会準優勝、北海道中学校体育連盟表彰剣道部男子(全道4連覇) 全道中体連【水泳男子200m背泳ぎ5位(能戸成琉)・男子200m平泳ぎ5位(吉村優太郎)・男子200m外レー4位(能戸成琉)・男子100m平泳ぎ5位(吉村優太郎)、陸上女子4×100mリレー5位、柔道女子個人-44kg級第3位(中山さつき)、剣道男子団体準優勝・女子団体準優勝、ソフトテニス女子団体第3位・女子個人第3位(安住梨花・石田泉月)、バドミントン女子シングル出場、ソフトボール合同(南幌中学校)出場】 全国中体連ソフトテニス大会女子個人出場(安住梨花・石田泉月) 第59回北海道吹奏楽コンクール中学校A編成銀賞 第82回全国書画展覧会画の部文部科学大臣賞(男澤果林) 第13回全道中学校カペ新聞コンクール準大賞(1年2組) 第29回北海道中学校バスケットボール新人大会北大大会女子出場 全道中体連スキー大会ノルディック競技出場・アルペン競技出場 第33回北海道新人バドミントン大会男・女個人シングル出場 第46回北海道アンサンブルコンクール中学生木管8重奏銅賞	第50回北海道アンサンブルコンクール銀賞 彩花まつり観光踊りコンテスト実行委員長賞 第86回全国書画展覧会 画の部 特選 第59回岩見沢市青少年読書感想文コンクール金賞・銀賞・銅賞 第64回青少年読書感想文全道コンクール優秀賞・優良賞 岩見沢市児童生徒席書大会市長賞・市議会議長賞・秀作 第50回岩見沢市子ども書初大会特選・岩見沢書道連盟会長賞 中体連全道大会(ソフトボール・水泳・軟式野球・柔道・ソフトテニス・卓球・剣道・バドミントン・スキー) 中体連全国大会(ソフトボール) 第39回全国中学生作文コンテスト札幌地方大会ファイターズ賞NHK札幌放送局賞 令和元年度岩見沢市読書感想文コンクール教育長賞・金賞・銀賞 第65回青少年読書感想文全道コンクール優秀賞
H27	全道中体連【水泳男子200m外レー3位(能戸成琉)4位(山下俊哉)、男子自由形400mR4位、男子外レー400mR2位、男子総合準優勝、陸上男子3000m6位(木村一輝)、剣道男子団体準優勝 女子団体優勝、バドミントン女子シングル出場、ソフトボール合同出場(南幌中学校)スキーノルディックジャンプ18位(山根完治)】、全国中体連【剣道女子団体出場、駅伝男子23位、スキーノルディックジャンプ出場(山根完治)】 第60回北海道吹奏楽コンクール中学校A編成銀賞 地域コミュニティ総合防災訓練 土曜学習会「Sスタジオ」開校(全18回) 北海道中体連駅伝大会男子優勝 地域コミュニティ文化祭開催 全道U14フットサル大会3位 岩見沢市善行表彰(ダンス部) 吹奏楽部第7回定期演奏会	R元 いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール優秀賞・奨励賞 第50回岩見沢市児童生徒席書大会市長賞・市議会議長賞・特選・秀作 令和2年度岩見沢市教育実践奨励表彰 R2 奨励賞(個人)5件、児童生徒優秀賞(個人)3件 受賞 R3 校舎屋上防水・外壁改修工事、令和3年度岩見沢市教育実践奨励表彰奨励賞(団体2個人2)4件・児童生徒優秀賞(個人2団体7)9件受賞、全国中体連出場(水泳、ソフトテニス、卓球、スキー)、全道中体連出場(陸上、卓球、ソフトテニス、バドミントン、剣道、ソフトボール、水泳、スキー)、第43回北海道アンサンブルコンテスト出場(吹奏楽部)
H28	第61回北海道吹奏楽コンクールA編成銀賞 第38回空知地区管楽器 個人アンサンブルコンクール、トランペット金賞、金管8重奏金賞、クラリネット4重奏金賞 第56回岩見沢市青少年読書感想文コンクール金賞 銀賞 銅賞 第62回青少年読書感想文全道コンクール優良賞 第84回全国書画展覧会書写の部 特選 画の部 日本放送協会会長賞、筆都大賞 特選 第37回全空知中学校英語暗唱大会2位 全道大会出場 彩花まつり観光踊りコンテスト 審査員特別賞(ダンス部) 第48回岩見沢市子ども書初大会岩見沢市地域子ども会育成会連合会会長賞 秀作 中体連全道大会(陸上四種競技・ソフトテニス女子団体、個人・バドミントン女子団体、個人・男子個人・水泳男子50m自由形、200m平泳 自由形 個人外レー、400mフリースタイル、女子200m平泳、個人メドレー、400m自由形)出場中体連全国大会(剣道部)出場 コミュニティ・スクール設置準備委員会発足 コミュニティ・スクール研修会開催	R4 令和4年度岩見沢市教育実践奨励表彰 奨励賞(団体1個人1)2件、児童生徒優秀賞(団体2個人8)10件、全国中体連出場(剣道、ソフトテニス)、全道中体連出場(陸上、卓球、ソフトテニス、剣道、ソフトボール、水泳)、第67回北海道吹奏楽コンクール出場 中央ホール手すり改修工事 R5 全国中体連出場(ソフトテニス、陸上、卓球)、全道中体連出場(水泳、ソフトボール、陸上、ソフトテニス、剣道、卓球)、全道吹奏楽コンクール金賞 R6 全道中体連出場(陸上、ソフトボール、ソフトテニス、剣道、卓球、サッカー、バドミントン) 全国中体連出場(ソフトテニス、スキー)
H29	中体連全道大会(サッカー、ソフトテニス女子団体・個人、バドミントン女子団体・女子個人・男子個人、剣道男子団体・女子団体、ソフトボール、水泳、陸上、スキー)出場 中体連全国大会(ソフトテニス女子団体、バドミントン女子団体、水泳)出場 第62回北海道吹奏楽コンクールA編成銀賞 第63回青少年読書感想文全道コンクール北海道学校図書館協会会長賞・優秀賞・優良賞・中学校の部学校賞 第85回全国書画展覧会書写の部金賞・画の部特選・金賞、彩花まつり観光踊りコンテスト岩見沢市長賞(ダンス部) 第49回岩見沢市子ども書初大会岩見沢市地域子ども会育成会連合会会長賞・岩見沢市教育委員会教育長賞、秀作	
H30	中体連全道大会(バドミントン女子団体・男女個人、ソフトテニス男女団体・個人、軟式野球、ソフトボール、卓球、剣道、陸上、柔道、水泳) 中体連全国大会(ソフトテニス女子団体・バドミントン女子団体) 第63回北海道吹奏楽コンクールA編成銅賞 第55回北海道管楽器個人コンクール銀賞	

緑 中 学 校

所在地	岩見沢市北本町西2丁目2番1号	
TEL	0126-22-0669	
FAX	0126-25-7143	
校長氏名	小 野 篤 夫	
教頭氏名	内 山 貴 雅	
教職員数	35人	
生徒数	257人	
学級数	12(特別支援学級3を含む)	
校地面積	24, 200㎡	
校舎面積	5,870㎡	
開校年度	昭和22年	

学校の教育目標

校訓 『強く 正しく 明かるく』	学校教育目標 ○健康でたくましく、自主的に行動する生徒 ○真理を探究し、協働して学びに向かう生徒 ○明朗で豊かな心を持ち、礼節を忘れぬ生徒
-------------------------	---

学校の沿革

S22 開校式、校章制定 S32 みどり焼窯完成、開校10周年記念式典 S42 開校20周年記念式典 S43 NHK全国学校音楽コンクール全国大会優秀校 S45 文部省認定英語検定優秀校 大願中学と統合する S46 第1回立志式 S48 校舎改築第1期工事完成 S50 校舎改築第2期工事完成 S52 開校30周年記念式典 S60 PTA広報誌コンクール道P連会長賞、日P連会長賞 S62 開校40周年記念式典 H2 緑中父母と先生の会文部大臣表彰 H4 制服廃止私服化完全実施 H5 全道水泳大会平泳100m・200m優勝、全国大会平泳100m4位入賞、国体出場平泳100m4位 H8 卒業生 田中雅美 アトランタ五輪水泳出場 H9 全道中学生ラグビー大会優勝 開校50周年記念公開授業、記念式典 H12 卒業生田中雅美シニール五輪水泳出場、リレー銅メダル H15 全国中体連野球大会出場 H16 税のポスターコンクール北海道知事賞 校舎大規模改修第1期 田中雅美アテネ五輪水泳出場 全国中体連バドミントン大会出場 卒業生鈴木智樹コンサドレ札幌トップチーム入団 H17 全国中体連スキー大会出場 校舎大規模改修第2期 全道中体連バドミントン大会男子団体優勝、女子複優勝、 全国中体連バドミントン大会男子団体3位、男子複3位 全日本合唱連盟北海道支部大会金賞	H19 全国中体連スキー大会4位 グラント改修工事・校舎前舗装整備工事 北海道中体連バドミントン大会(男子単、女子単)準優勝 グラント改修記念植樹 全日本合唱連盟北海道支部大会金賞 小・中学生全国空手道選手権大会中1女子3位 全国中体連スキー大会出場 H20 全道中体連バドミントン大会男子団体優勝 全国中体連バドミントン大会出場 全日本合唱連盟北海道支部大会金賞 全国中体連スキー大会11位 H21 第1回校内陸上記録会、全国中学バドミントン大会出場・ 個人複、全日本合唱コンクール北海道大会金賞 H22 全道中体連バドミントン大会 男子団体優勝・男子個人複 優勝、全道英語暗唱大会出場 全道中学作文コンクール道央地区学校賞 全国中体連バドミントン大会 女子個人複ベスト8、男子団体・男子個人複出場 H23 全道英語暗唱大会出場 全道中学作文コンクール道央地区学校賞 全国中体連バドミントン大会 女子単出場 H24 全道中体連バドミントン大会男子団体優勝・男子個人優勝、NHK 全国音楽コンクール北海道大会奨励賞・合唱部、北海道中学生作文コンクール道央地区学校賞 H25 全道中体連バドミントン大会男子団体優勝・男子 個人複優勝・女子個人複優勝 全国中体連バドミントン大会 男子・女子団体出場、男子個人複・ 女子個人単・複出場 NHK全国音楽コンクール北海道大会奨励賞・合唱部 全道中学生の税をテーマとしたポスター空知総合振興局長賞・美術部 H26 青少年読書感想文全道コンクール優良賞個人 北海道中学生作文コンクール道央地区学校賞(6年連続) 全道中学生の税をテーマとしたポスター空知総合振興局長賞入選個人
---	---

R6	会議参加(2名)、第46回全国小中学校PTA広報誌コンクール日本PTA全国協議会会長賞、第42回全道PTA広報誌コンクール表彰式北海道中学校長会賞	
----	--	--

豊 中 学 校

所在地	岩見沢市幌向南通2条1丁目59番地	
TEL	0126-26-2004	
FAX	0126-26-2552	
校長氏名	高 田 恭 介	
教頭氏名	佐 々 謙 彰	
教職員数	18人	
生徒数	115人	
学級数	8(特別支援学級4を含む)	
校地面積	21,065㎡	
校舎面積	4,889㎡	
開校年度	昭和22年	

学校の教育目標

○知性豊かな生徒 ○心豊かな生徒 ○健康(ちから)豊かな生徒

学校の沿革

S22	岩見沢市豊中学校と校名指令、本校3学級、分校2学級をもって開校	H22	中体連全道大会(陸上女子走り高跳び・四種競技)出場 中体連全国大会(女子柔道)出場 公開研究会
S26	新校舎完成移転(本校6学級)	H23	中体連全道大会(陸上男子200m・卓球女子・体操男子 個人・バレーボール女子)出場 中体連全国大会(柔道女子 個人)出場 全道英語暗唱大会出場 公開研究会 全国中学生人権作文コンテスト 北海道知事賞、奨励賞
S28	分校独立(上幌向中学)し本校のみとなる	H24	中体連全道大会(陸上女子100mリレー・バレーボール男子・体操男子 個人)出場 公開研究会
S36	文部省産業教育研究指定校として研究発表	H25	中体連全道大会(陸上女子100mリレー・体操男子 個人・卓球女子 団体)出場 公開研究会
S60	校舎新築主体工事起工式	H26	中体連全道大会(陸上女子200m・女子砲丸投・男子走り高跳び・卓球女子 個人)出場 公開研究会
S61	屋体改築工事	H27	中体連全国大会(男子バレー合同チーム)出場
S62	開校40周年、校舎新築落成記念式典 放送教育研究大会	H28	中体連全道大会(男子バレー合同チーム)出場 公開研究会
H3	プレハブ図書室の設置	H29	公開研究会
H4	校舎増築工事着工	H30	中体連全道大会(卓球・ソフトテニス)出場
H5	校舎増築(普2・美術1・コンピュータ1・生徒会1)	R元	全道中学生選抜バレーフェスティバル最優秀選手賞・優秀選手賞 北海道放送主催中学生作文コンクール入選
H6	読書感想文コンクール全道大会 優良校	R2	トイレ改修工事
H7	インタージュニアハイスchoolチャンピオンシップ参加	R4	第50回中学生作文コンクール 学校特別賞受賞
H8	中国伊春市訪問団来校	R5	岩見沢市教育研究所指定 特別の教科道徳 公開研究大会第Ⅰ期開催、地域参加型の学校祭開始、地域防災訓練開始、岩見沢市教育研究所指定 特別の教科道徳 公開研究大会第Ⅱ期開催
H9	開校50周年記念公開研究会、記念式典	R6	地域防災訓練、エアコン設置
H11	ALT着任、心の教室整備、校舎増築(普2、美1、トイレ1)		
H12	中体連全道大会(水泳、バレーボール男子)出場		
H13	中体連全道大会(水泳・ソフトテニス)出場 公開研究会開催		
H14	中体連全国大会(水泳)出場		
H16	中体連全道大会(サッカー・卓球女子団体・陸上・水泳)出場		
H17	公開研究会、体育館増築工事、校門新設 中体連全道大会(陸上男子リレー・卓球女子 団体・ソフトテニス、水泳)出場		
H18	公開研究会、管内教育実践表彰		
H19	公開研究会、中体連全道大会(陸上男子リレー)出場		
H20	中体連全道大会(女子走り高跳び・柔道・水泳男子200m自由形)出場 公開研究会		
H21	中体連全道大会(陸上女子200m・男子走り幅跳び・バレーボール男子・水泳男子100m・200m自由形)出場 公開研究会		

上 幌 向 中 学 校

所在地	岩見沢市上幌向北1条4丁目745番地8
TEL	0126-26-2962
FAX	0126-26-2085
校長氏名	小 林 広
教頭氏名	斎 藤 基
教職員数	17人
生徒数	70人
学級数	5(特別支援学級2を含む)
校地面積	18,305㎡
校舎面積	3,777㎡
開校年度	昭和22年



学校の教育目標

『五稜の精神』 「勉学」「創造」 ～ 確かな知性を身に付けよう【知】
「誠実」「努力」 ～ 豊かな感性を養おう 【徳】
「健康」 ～ 健やかな心身を育もう 【体】

学校の沿革

S22	岩見沢市立豊中学校上幌向分校教室開校	H17	全道中体連卓球大会出場
S24	第1回卒業式(卒業生21名)	H18	公開研究会開催(～30年)、税のポスターコンクール北海道知事賞、全国学生人権作文コンテスト北海道知事賞
S25	分校同窓会設立	H19	青少年読書感想文全国コンクール全国学校図書館協議会長賞・学校賞
S26	岩見沢市立豊中学校上幌向分校へ名称変更	H20	校庭舗装作業終了
S28	岩見沢市立上幌向中学校として独立、上幌向女学院(和洋裁)併設	H22	全道中体連バドミントン大会出場
S29	校章制定	H24	体育館LED照明完成
S32	開校10周年記念式典举行	H25	上幌向地区宿泊防災訓練実施(～26年)
S33	新校舎落成記念式典	H26	岩見沢市立第二小学校と小中連携委員会発足
S34	校歌制定	H27	新学校教育目標制定
S36	小中合同学会から独立して初めての学校祭	H29	開校70周年記念パンフレット編集
S40	開校20周年・独立校舎10周年記念式典举行	H30	赤い羽根募金運動功績者学校表彰
S45	市内中学校放送研究大会開催	R元	第6回オーブントーナメント北海道空手道選手権大会中学の部優勝、第13回JKJO全日本ジュニア空手選手権大会出場、中学生「税についての作文」日本税理士会連合会会長賞受賞
S46	校旗入魂式	R2	少年の主張岩見沢大会岩見沢市青年会議所理事長賞・岩見沢市校長会会長賞、税の標語岩見沢市青年部部長賞
S53	開校30周年・独立25周年記念式典举行、記念誌編集	R3	第33回JKJO北海道空手交流試合優勝、緑化活動啓発コンクール最優秀賞・北海道知事賞、岩見沢市教育実践奨励表彰奨励賞(緑化活動啓発作品コンクール)
S58	上幌向中学校区児童生徒健全育成連絡協議会発足	R4	空知中体連バドミントン大会男子団体戦出場、法務省人権擁護局から全国中学生人権作文コンテストの永年応募について感謝状贈呈、北海道新聞切り抜き作品コンテスト優秀賞
S62	青少年赤十字活動研究指定校発表	R5	少年の主張岩見沢大会岩見沢市PTA連合会会長賞、北海道小・中・高生短歌コンテスト入選、ごみの散乱防止などに関するポスター及び標語北海道産業資源循環協会会長賞
S63	実用英語検定団体賞(全国表彰)、日本PTA連合会より表彰	R6	少年の主張岩見沢大会岩見沢市教育委員会教育長小・岩見沢グリーンライオンズクラブ会長賞、北海道新聞切り抜き作品コンテスト優秀賞、緑化活動啓発作品コンクール標語の部奨励賞
H元	新校舎落成、たもの木伐採清拭式		
H2	開校43周年新校舎落成記念式典举行、記念誌編集、全道音楽研究大会授業校、新グラウンド完成		
H9	開校50周年記念式典举行、記念誌編集		
H10	全道中体連バレーボール大会出場(女子)、朝日書道展中学校の部文部大臣賞		
H11	全道中体連バレーボール大会3位入賞(女子)・青少年読書感想文全国コンクール入選		
H12	「道民家庭の日ポスター」展最優秀賞		
H13	NHK全国俳句大会秀作		
H15	少年の主張全道大会優秀賞、NHK全国短歌大会ジュニアの部百人一首賞		
H16	全道中体連バレーボール大会出場(女子)、全道中体連卓球大会出場・税についての作文コンクール道青少年育成協会会長賞		

清 園 中 学 校

所在地	岩見沢市志文町927番地5	
TEL	0126-22-4859	
FAX	0126-22-4950	
校長氏名	菊 地 佳 子	
教頭氏名	二 瓶 直 之	
教職員数	20人	
生徒数	133人	
学級数	7(特別支援学級2を含む)	
校地面積	29,563㎡	
校舎面積	4,776㎡	
開校年度	昭和58年	

学校の教育目標

個性を生かし、豊かな自己実現をめざす生徒の育成 ○自ら学び 真理を究めよう 立志(人づくり)
○豊かな心を培い 明るく生きよう 協和(和づくり) ○心身を鍛え たくましく伸びよう 躍動(力づくり)

学校の沿革

S58	栄、志文、光陵中の一部統合、「清園中学校」開校、校章・校歌制定、校旗作成、記念植樹	H23	中体連全道大会(陸上・卓球・柔道)出場、中体連全国大会(バレー男子・水泳・スキー)出場、北海道中学生選抜バレー(男子)大会優勝、「少年の主張」岩見沢大会 最優秀賞、NHK全国学校音楽コンクール空知地区大会 銅賞
H元	トイレ水洗化工事完了、中体連全道大会(陸上・水泳・体操)出場、中体連全国大会(スキー)出場	H24	中体連全道大会(バレー男子・バレー女子・卓球・柔道)出場、中体連全国大会(スキー)出場、開校30周年記念式典
H2	中体連全道大会(陸上・バドミントン・スキー)出場	H25	中体連全道大会(スキー・卓球・柔道)出場、中体連全国大会(バレー女子・バドミントン)出場、市教育実践奨励表彰 奨励賞(作文)、「命の大切さを学ぶ教室」作文コンクール 全国3位
H3	校舎3教室増築	H26	市教育実践奨励表彰 奨励賞(バドミントン)、「青少年に夢と希望を」作文コンクール 優秀賞、中体連全道大会(卓球・柔道・水泳)出場、中体連全国大会(バレー女子・バドミントン)出場
H4	開校10周年記念式典	H27	市教育実践奨励表彰奨励賞(バドミントン個人)、児童生徒優秀賞(バレー女子、バドミントン男子複)、中体連全道大会(卓球・柔道・陸上・水泳・スキー)出場、中体連全国大会(バレー男子・バレー女子)出場
H5	中体連全道大会(陸上・バレー男子・バドミントン・スキー)出場	H28	市教育実践奨励表彰 奨励賞(バレー男子)、児童生徒優秀賞(バレー女子、個人男女)、中体連全道大会(陸上・バレー男子・柔道・バドミントン・スキー)出場
H6	中体連全道大会(バレー男子・柔道・スキー)出場	H29	中体連全道大会(陸上・バレー男子・スキー)出場、全道英語暗唱大会出場(6位入賞)
H7	「おじいさんとおばあさんとわたし」全国作文コンクール厚生大臣賞、中体連全道大会(陸上・バレー男子・柔道・卓球)出場、中体連全国大会(スキー)出場	H30	中体連全道大会(男子バレー・バドミントン)出場、トイレ改修工事完了、岩見沢市教育実践奨励賞(ピアノ男子)児童生徒優秀賞(バレー女子個人)
H8	中体連全道大会(バレー男子・水泳・スキー)出場	R元	美流渡中学校と統合、中体連全道大会(女子バレー3位、男子バレーベスト8、女子水泳出場)、少年の主張全道大会第2位、市教育実践奨励賞(ピアノ男子)児童生徒優秀賞(バレー女子、個人男女)、市善行少年表彰(生徒会)
H9	中体連全道大会(陸上・バレー男子・水泳・スキー)出場、小さな親切運動実践表彰(生徒会)、簡易保険作文コンクール北海道郵政局長賞	R2	市教育実践奨励賞(空手男子)
H10	全国書画書道展 金賞、少年の主張全道大会 優良賞、全道指定図書感想文コンクール 道教育長賞	R3	市教育実践奨励表彰児童生徒優秀賞(個人男子)、全道中学校バレー大会準優勝(女子、栗沢中合同チーム)・全国大会出場、外壁改修・屋上防水改修工事、市教育実践奨励表彰児童生徒優秀賞(女子バレー、個人男子・女子)
H11	小さな親切運動 実行賞(生徒会)、市教育実践奨励表彰	R4	全道中学校バレー大会準優勝(男子)・全国大会出場、岩見沢市教育実践児童生徒優秀賞(男子バレー、個人男子)
H12	中体連全道大会(陸上・柔道・スキー)出場、全道ジュニアユースサッカー大会出場	R5	市教育実践児童生徒優秀賞(個人男子、個人女子)
H13	中体連全道大会(サッカー・バレー男子・バドミントン・柔道)出場、体育館増改築工事	R6	全道中体連男子バレーボール大会出場
H14	中体連全道大会(バレー男子・バドミントン男子個人・バドミントン女子団体、個人)出場、開校20周年記念式典		
H15	中体連全道大会(バレー男子・バドミントン・柔道)出場		
H16	文部科学省「学力向上支援事業」指定校(～H17)、中体連全道大会(柔道)出場、体操・新体操大会当番校、全道ジュニアユースサッカー大会 3位		
H17	全国書画書道展 学校賞、全国ピアノコンテスト 銀賞、文科大臣杯全国囲碁団体戦 優勝、空知管内スポーツ文化表彰、市教育実践奨励表彰		
H18	中体連全道大会(卓球男子団体 個人)出場、全道指定図書感想文コンクール 特別賞、第60回全日本学生音楽、コンクール全道大会 優勝、市教育実践奨励表彰 奨励賞		
H19	中体連全道大会(バレー男子・バドミントン・スキー)出場		
H20	外階段・玄関床・花壇・掲揚塔改修工事、中体連全道大会(バレー男子・柔道・スキー)出場、中体連全国大会(バドミントン)出場		
H21	中体連全道大会(陸上・スキー・柔道・水泳)出場		
H22	中体連全道大会(陸上・柔道・バドミントン・卓球・テニス)出場 中体連全国大会(スキー・水泳)出場		

明 成 中 学 校

所在地	岩見沢市かえで町1丁目1番1号
TEL	0126-24-3485
FAX	0126-24-4008
校長氏名	松 野 岳 彦
教頭氏名	相 河 範 子
教職員数	24人
生徒数	143人
学級数	9(特別支援学級3を含む)
校地面積	44,464㎡
校舎面積	5,311㎡
開校年度	昭和60年



学校の教育目標

- 知性を磨き、真理を探究する生徒(聡明) ○豊かな心情をもち、自他を尊重する生徒(敬愛)
 ○心身共にたくましく、粘り強く実行する生徒(躍動)

学校の沿革

S59	校舎竣工	H22	「少年の主張」岩見沢大会最優秀賞、全道中体連サッカーベスト8
S60	開校式(東光中より分離、光陵中の一部を統合13学級編成)、校章・校歌制定、校旗作成		道税ポスターコンクール北海道知事賞入選
H2	トイレの水洗化工事	H23	全道中体連フットボール出場、道税ポスターコンクール北海道知事賞入選
H3	市読書感想文コンクール優秀校表彰		駒澤美術展岩見沢市長賞
H4	道選抜バレーボール大会(男)優勝、中体連全道大会バレーボール(男)3位	H24	駒澤美術展駒澤大学長賞・北海道新聞社賞・学校奨励賞
H6	コンピューター室完成、市緑化事業により校等40本の植樹、校地南東端を「時間の森」と命名	H25	道税ポスターコンクール学校奨励賞、「少年の主張」岩見沢大会最優秀賞
	開校10周年記念式典挙行・公開研究会、中庭整備、税のポスター展知事賞受賞、合唱部市教育実践奨励賞受賞	H26	開校30周年記念外用テント購入、「少年の主張」全道大会出場
H7	全道中体連ソフトテニス・陸上・スキー出場、NHK音楽コンクール金賞		NIE公開授業
H8	全道中体連バドミントン3位・ソフトテニス・陸上・スキー出場、NHK音楽コンクール金賞	H27	日高管内教育委員会視察研修来校、全日本中学校陸上競技選手権大会100mH 5位、ジュニアオリンピック陸上競技大会100m 5位、岩見沢市教育実践奨励賞受賞(水泳バタフライ 全道1位)
H9	全道中体連フットボール・ソフトテニス・陸上・スキー大会出場、全道硬式卓球選手権大会出場、北海道バスケットボール新人北大会出場、全道中学生新人バドミントン選手権大会出場	H28	平取中学校視察で来校、道徳教育推進校事業、公開研究会
H10	全道中体連バスケットボール・男子バレー・男子バドミントン・クロスカントリー出場		中体連全国大会(陸上100mH) 出場4位
H11	全国中体連スキー(女子大回転) 出場		ジュニアオリンピック陸上競技大会100m1位
H12	全国中体連スキー(女子回転・大回転) 出場、全道中体連スキー(女子回転) 3位、全道中体連サッカー出場	H29	空知管内教育実践表彰
	全道英語暗唱大会出場(空知大会最優秀賞)、NHK音楽コンクール金賞		中体連全国大会(陸上100mH) 出場3年個人全国優勝
H13	全国中体連スキー(女子回転・大回転10位) 出場		ジュニアオリンピック陸上競技大会100m1位
H14	体育館増築工事、全道中体連柔道(女子団体3位)、全国中体連柔道(女子個人出場)	H30	平成29年度北海道教育実践表彰受賞
H15	大規模改造工事(校内LAN)、学力向上フロンティアスクール指定、南空知陸上大会当番校、全道中学校陸上大会出場、全道中学校フットボール3位、体験型交通安全教室、全道合唱コンクール出場		北海道教育委員会「学校力向上」に関する総合実践事業」実践指定校
H16	校地舗装・サッカー場整備、全道中学校スキー大会出場、税のポスター「北海道教育委員会教育長賞」受賞、二学期制の導入、学校説明会(教育課程)、学力向上支援事業指定校、学校選択制に係る説明会、全道7人制(U-13)サッカー大会出場、全道中体連バレー男子(ベスト8)、開校20周年記念式典、開校20周年記念公開授業研究会兼学力向上フロンティア実践発表		南空知中体連サッカー大会優勝
H17	サッカー場オープン、開校20周年記念植樹、全道中体連フットボール3位、バレーボール、陸上、水泳出場、全道中学校新人サッカー大会3位、税のポスター北海道知事賞、道教育実践表彰、市青少年健全育成成功労者表彰		校内トイレ全面改修
H18	岩見沢市読書感想文コンクール金賞、「少年の主張」岩見沢大会優秀賞、札幌アンサンブルコンテスト銀賞、中体連陸上競技・水泳全道大会出場	R元	第29回空知特別支援教育研究大会岩見沢大会公開授業会場校
H19	春季バレーボール大会優勝(男女共)、中体連水泳競技男子全道優勝、全国大会出場、全空知中学校英語暗唱大会3位、全道小・中学校交通安全ポスターコンクール優秀学校賞		「学校力向上に関する総合実践事業」実践指定校公開研究会
H20	全道中体連サッカーベスト16		「学校力向上に関する総合実践事業」実践指定校兼岩見沢市立教育研究所指定校小中連携授業改善研修会会場校
	全道小・中学校交通安全ポスターコンクール優秀学校賞		全日本中学校陸上競技選手権大会(男子200m、400m) 出場3年個人
H21	全道中体連サッカーベスト8		「学校力向上に関する総合実践事業」実践指定校公開研究会
	全道小・中学校交通安全ポスターコンクール金賞・銅賞受賞	R2	北海道教育委員会「令和元年度子どもの心に響く道徳教育推進事業」講師授業(エスボラータ北海道、小野寺隆彦監督)
			全日本中学校アルペンスキー大会(男子SL) 出場2年個人
		R3	日の出・明成 学校運営協議会設立
		R4	全日本中学校アルペンスキー大会男子GS・SL【中止】
		R5	北海道音楽教育研究大会授業公開会場校、校舎前駐車場舗装工事
			校舎及び体育館屋上防水・外壁改修工事
		R6	北海道数学教育研究大会会場校
			9(4)学級編成 140名
			サマーフェスティバル開催
			「少年の主張」全道大会 優秀賞 3年A組 内崎いおり
			明成中学校公開研究大会
			ゲスト道徳(全校道徳 講師 こどもカンパニー代表取締役 渡辺和寛氏)
			7(2)学級編成 127名
			岩見沢市ピア・サポート研修会講師「広島大学教授 栗原慎二氏」来校
			読書感想文全国コンクール 入選賞 藤枝皇王
			読書感想文全道コンクール 北海道知事賞 藤枝皇王

読書感想文全校コンクール 北海道教育振興会長賞 福田百菜
少年の主張全道大会 優秀賞・北海道PTA連合会長賞 尾坂空音

北 村 中 学 校

所在地	岩見沢市北村中央4725番地
TEL	0126-56-2021
FAX	0126-55-3120
校長氏名	酒 井 誠
教頭氏名	高 橋 亮 平
教職員数	16人
生徒数	50人
学級数	5(特別支援学級2を含む)
校地面積	43, 047㎡
校舎面積	3, 608㎡
開校年度	昭和43年



学校の教育目標

- たくましい開拓精神を受け継ぎ、誇りと自覚をもち力強く歩む生徒
- 自 立 自分で考え、正しく判断し、行動できる生徒
- 共 生 ほかにの人との関わりを大切にし、協力してものごとを行う生徒
- 挑 戦 新しい自分を発見しようと努力する生徒

学校の沿革

S43	村内 4 校の中学校を名目統合し、北村立北村中学校創立・各分校開校式	H20	第 47 回北海道中学校サッカー大会出場・当番校、第 2 回北海道中学校水泳大会男子 100m 背泳ぎ 3 位男子 200m 背泳ぎ 2 位、第 12 回北海道子ども会かるた大会全道優勝
S44	開校式挙行 校歌・校旗制定	H21	中体連南空知陸上大会女子砲丸投げ優勝、第 40 回 中体連全道大会陸上、大会女子砲丸投げ出場、第 54 回北海道吹奏楽コンクール空知地区予選会金賞、第 64 回北海道算数数学教育研究大会 授業協力
S45	北村中学校同窓会設立 グラウンド開き	H22	第 55 回北海道吹奏楽コンクール空知地区予選金賞、新校舎竣工、市教育実践表彰 奨励賞・優秀賞、校舎落成記念協賛会設立
S50	特殊学級設置 水害による臨時休校(3 日間)	H23	第 56 回北海道吹奏楽コンクール空知地区予選金賞、校舎落成記念公開授業研究会、北村中学校校舎落成記念式典、市教育実践表彰 奨励賞個人 1 名、優秀賞個人 2 名
S53	開校 10 周年記念式典挙行	H24	第 34 回北海道アンサンブルコンクール空知地区予選管楽 5 重奏金賞、第 17 回ディベート甲子園ベストディベーター賞個人 1 名市教育実践表彰奨励賞個人 1 名
S56	水害のため校舎冠水	H25	第 18 回全国中学・高校ディベート選手権大会ベスト 16、第 63 回全国小中学校作文コンクール北海道審査読売新聞社賞、第 12 回全道中学校かべ新聞コンクール第 2 学年・3 学年特別賞、市教育実践奨励表彰 個人 1 名 教諭 1 名 団体 6 名
S62	教育統計文部大臣表彰	H26	第 19 回全国中学・高校ディベート選手権北海道地区大会 3 位、教育実践発表会、空知管内「北海道学び推進月間」標語審査最優秀賞、第 13 回全道中学校かべ新聞コンクール第 2 学年・3 学年特別賞、第 29 回全道中学生税をテーマとしたポスター募集 空知総合振興局長賞
S63	開校 20 周年式典挙行	H27	バレーボール春季大会準優勝、南空知中体連陸上競技大会当番校、第 20 回全国中学・高校ディベート選手権北海道地区予選準優勝、ベストディベーター賞、第 37 回全日本中学生水の作文北海道地区コンクール学校賞・優秀賞、岩見沢バレーボール協会秋季新人戦大会準優勝 会長杯準優勝、公開研究会、第 14 回全道中学校かべ新聞コンクール第 3 学年準大賞、第 1 学年特別賞、平成 27 年度ディベートグランプリ D1 B 部門優勝
H6	日本赤十字少年団加入団旗受納		
H7	日本英語検定協会学校賞		
H9	中体連サッカー全空知大会(優勝)、中体連サッカー全道 大会出場、国内交流(若草町 現南アルプス市)派遣事業実施、北村社会福祉大会にて生徒会表彰		
H10	全道ジュニアユースフットサル大会(準優勝)、日本英語協会学校賞、最優秀青少年赤十字加盟校賞、中体連全道大会(サッカー)出場、室内サッカー全国(ベスト 4)、開校 30 周年式典挙行		
H11	開校 100 周年式典にて小中合同合唱発表		
H12	最優秀青少年赤十字加盟校賞		
H13	中体連全空知バレーボール大会(準優勝)		
H15	中体連全空知大会バレーボール大会(優勝)、全道水泳大会女子背泳(7 位)、同バレーボール大会(ベスト 8)、全道フットサル選手権 U14 大会(ベスト 8)		
H16	中体連南空知サッカー大会(優勝)、同全空知サッカー大会(ベスト 8)		
H17	市町村合併に伴い、校名を「岩見沢市立北村中学校」と改称、空知管内学校スポーツ・文化活動等表彰者 2 名個人		
H18	中体連全空知サッカー大会優勝・全道大会出場、ワールドジュニアテニス世界大会出場、中体連南空知陸上大会走幅跳優勝		
H19	第 34 回全国中学生テニス選手権大会女子シングルス優勝、「少年の主張大会」空知支庁大会最優秀賞(全道出場)、「税の作文」学校賞、第 35 回中学生作文コンクール学校賞		

	第 30 回全道中学生税をテーマとしたポスター北海道教育委員会教育長賞	岩見沢市教育実践奨励表彰奨励賞(個人 2 名)
H28	第15回全道中学校かへ新聞コンクール(2年)大賞、(3年)特別賞、第 31 回全道中学生税をテーマとしたポスター北海道知事賞優秀賞	
H29	第 4 回地区カブスリーグ決勝大会出場(南空知地区優勝)、第 29 回全道ユース(U-15)フットサル大会出場(道央ブロック予選優勝)、第 16 回全道中学校かへ新聞コンクール(3 年)準大賞(1 年)準大賞、北洋銀行・毎日新聞社第 45 回中学生作文コンクール岩見沢市長賞(個人 1 名)、市教育実践奨励賞児童生徒優秀賞(個人 1 名)	
H30	開校 50 周年記念協賛会事業 全日本中学生水の作文北海道地区コンクール学校賞受賞、台所・お風呂の川柳学校奨励賞受賞、税の標語学校賞受賞、環境美化標語学校賞受賞、青少年読書感想文コンクール岩見沢市議会議長賞・北海道優秀賞(個人 1 名)、屋内体育館屋上防水復旧工事、岩見沢市教育実践奨励賞児童生徒優秀賞(個人 1 名)、岩見沢市善行少年表彰(団体)生徒会受賞	
R 元	全日本中学生水の作文北海道地区コンクール学校賞受賞、環境美化標語学校賞受賞、岩見沢市教育実践奨励賞児童生徒優秀賞(個人 1 名)	
R2	全日本中学生水の作文・北海道地方コンクール学校賞受賞 サッカー空知地区カブスリーグ U-15 優勝 北海道学び推進標語最優秀賞(個人 1 名) 台所・お風呂の川柳学校奨励賞受賞 環境美化標語 学校賞受賞 岩見沢市教育実践奨励表彰児童生徒優秀賞(個人 1 名)	
R3	全日本中学生水の作文・北海道地方コンクール学校賞受賞、少年の主張岩見沢大会最優秀賞(個人 1 名)、中体連全道水泳大会男子 200m 平泳ぎ準優勝、台所・お風呂の川柳学校奨励賞受賞、青少年読書感想文全道コンクール優良賞受賞(個人 1 名)、環境美化標語学校賞受賞、優秀賞受賞(個人 1 名)、岩見沢市教育実践奨励表彰奨励賞(個人 1 名)	
R4	全日本中学生水の作文・北海道地方コンクール入選学校賞、中体連全道水泳大会男子 100m・200m 平泳ぎ優勝、中体連全国水泳大会出場、台所・お風呂の川柳学校奨励賞、環境美化標語学校賞、岩見沢市教育実践奨励表彰奨励賞(個人 1 名)、空知管内輝く児童生徒表彰(個人 1 名)	
R5	北村小学校との小中一貫教育開始 5 学級編成 教職員数 20 名(SC、ALT 含む) 全日本中学生水の作文・北海道地方コンクール 入選 学校賞 中体連空知バレーボール大会 第 2 位 中体連空知サッカー大会 第 2 位 中体連全道陸上大会 女子走り高跳び 第 7 位 中体連全道陸上大会 女子四種競技 第 3 位 第 61 回中学生作文コンクール都道府県別賞 北海道一等(個人 1 名) 環境美化標語 学校賞 優秀賞(個人 2 名) 岩見沢市教育実践奨励表彰奨励賞(個人 1 名) 岩見沢市教育実践奨励表彰優秀賞(個人 1 名)	
R6	中体連空知バレーボール大会(男子) 第 2 位 中体連空知サッカー大会 優勝 中体連全道陸上大会 女子四種競技 第 1 位 中体連全道陸上大会 女子走り高跳び 第 2 位 中体連全国陸上大会 女子四種競技 出場 中体連全道水泳大会 男子 200m 平泳ぎ 第 5 位	

(3) 義務教育学校

くりさわ学舎		
所在地	岩見沢市栗沢町南幸穂66番地1	
TEL	0126-45-2786	
FAX	0126-45-2986	
校長氏名	五十嵐 吏 加	
教頭氏名	伊 藤 聡 ・ 大 島 恵 一	
教職員数	36人	
生徒数	151人	
学級数	13(特別支援学級4を含む)	
校地面積	41,242㎡	
校舎面積	6,415㎡	
開校年度	令和7年	
学校の教育目標		
・自ら学ぶ ・よりよく育つ ・大事に生きる		
学校の沿革		
R5	施設型小中一貫教育スタート	
R7	岩見沢市立くりさわ学舎開校	

(4) 高等学校

岩見沢緑陵高等学校			
所在地	岩見沢市緑が丘74番地2		
TEL	0126-22-1851		
FAX	0126-24-9750		
校長氏名	黒 島 敏		
教頭氏名	斉 藤 大 輔		
教職員数	48人		
生徒数	572人		
学級数	16		
校地面積	52,908㎡		
校舎面積	11,340㎡		
開校年度	昭和49年		
学校の教育目標		スクールミッション	
○自己に厳しく他人に温かな人間になろう ○現実をふまえ未来を指向した学び方を究めよう ○充実した気力と強靱な体力を培おう		「地域とともに前進する学校づくり」 ○いじめがない学校 ○生徒が生き生きと輝く学校生活を送ることのできる学ぶ環境の持続 ○地域との連携のもと、地域を愛し、地域社会に貢献する心豊かな人材の育成	
スクールポリシー			
育成を目指す資質・能力に関する方針	確かな知識と技術の習得のもと、探究的な学びを通じて、地域社会を創造していくための実行力や課題解決能力を育てる。 部活動や行事等での主体的かつ協働的な活動を通じて、コミュニケーション能力やしなやかな心、やりきる力を高め、自立して社会で活躍できる人材を育てる。		
教育課程の編成及び実施に関する方針	基礎・基本の習得を重視したうえで、生徒の興味・関心に応じた特色ある選択科目を設定することで、多様な進路実現を可能とする教育課程を編成、実施する。 普通科と情報コミュニケーション科の連携を通じ、情報化の進展にも対応できる人材を育成する。また、探究活動や主体的な学びの充実させ、資質・能力の向上を目指す。		
入学者の受入れに関する方針	次の全てを満たす生徒 本校の教育目標とミッションを理解し、真摯に学習に取り組む姿勢を有していること 周囲と協働して課題解決に取り組み、自己の未来を追求する意欲があること		
学校の沿革			
S48	市議会において設置を可決	H15	文部科学省「学力向上フロンティアハイスクール」指定校（～H17まで）
S49	北海道教育委員会設置認可	H16	創立30周年記念式典
S51	家庭科廃止	H18	北海道教育大学岩見沢校と高大連携事業開始
S56	グラウンド総合整備工事及び体育館内部整備工事完成	H28	普通科に「普通コース」「スポーツ総合コース」を設置
S59	創立10周年記念式典	R2	普通科普通コース1学級減
S60	格技場焼失	R5	普通科スポーツ総合コース募集停止、普通科3間口へ変更
S62～H3	校舎改築工事及び外構工事	R6	創立50周年記念
H5	テニスコート・中庭整備工事	R7	普通科1学級増
H6	創立20周年・校舎落成記念式典		
	校訓の制定「明日」「日新」「信愛」		
H8	第1回海外体験研修旅行実施		
	インターネットホームページ開設		
H10	屋内体育館改築工事		
H13	商業科から情報コミュニケーション科へ学科転換認可		
H14	情報コミュニケーション科スタート		
	商業棟改修工事・校内LAN工事		

2. 令和7年度 学級編制の概要

(令和7年5月1日現在)

(1) 小学校

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計			
	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数		学級	
岩 見 沢	38	2	37	2	31	1	36	2	43	2	38	2	(14)	223	(3)	11
中 央	45	2	54	2	58	2	46	2	57	2	52	2	(22)	312	(7)	12
南	48	2	47	2	53	2	54	2	60	2	72	3	(23)	334	(7)	13
志 文	23	1	27	1	39	2	31	1	26	1	35	1	(6)	181	(4)	7
幌 向	19	1	40	2	36	2	35	1	40	2	43	2	(10)	213	(4)	10
東	20	1	28	1	40	2	39	2	46	2	44	2	(14)	217	(5)	10
美 園	43	2	49	2	50	2	63	2	55	2	54	2	(17)	314	(4)	12
日 の 出	33	1	38	2	29	1	42	2	48	2	45	2	(22)	235	(6)	10
第 一	55	2	59	2	61	2	62	2	52	2	59	2	(21)	348	(4)	12
第 二	19	1	24	1	21	1	13	1	19	1	25	1	(12)	121	(3)	6
北 真	20	1	12	1	12	1	17	1	16	1	16	1	(6)	93	(2)	6
メーブル	3	1	5	0	1	1	2	0	4	1	7	0	(2)	22	(2)	3
北 村	6	1	10	1	8	1	7	0	9	1	11	1	(4)	51	(3)	5
合 計	372	18	430	19	439	20	447	18	475	21	501	21	(173)	2,664	(54)	117

合計欄 () 内は外数で特別支援学級児童数・学級数を表す。

(2) 中学校

学校名	1年		2年		3年		合 計			
	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数		学級	
東 光	77	3	98	3	84	3	(21)	259	(5)	9
光 陵	175	5	194	5	203	6	(17)	572	(4)	16
緑	75	3	85	3	83	3	(14)	243	(3)	9
豊	35	1	32	1	44	2	(4)	111	(4)	4
上 幌 向	23	1	20	1	21	1	(6)	64	(2)	3
清 園	29	1	49	2	50	2	(5)	128	(2)	5
明 成	50	2	44	2	39	2	(10)	133	(3)	6
北 村	17	1	15	1	14	1	(4)	46	(2)	3
合 計	481	17	537	18	538	20	(81)	1,556	(25)	55

合計欄 () 内は外数で特別支援学級生徒数・学級数を表す。

(3) 義務教育学校

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		7年		8年		9年		合計			
	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級	人数	学級
くりさわ学舎	15	1	14	1	11	1	17	1	12	1	18	1	18	1	15	1	23	1	(8)	143	(4)	9

合計欄 () 内は外数で特別支援学級児童生徒数・学級数を表す。

(4) 高等学校(緑陵高等学校)

学 年	1年		2年		3年		合 計			
学 科	普通科	情報コミュニケーション科	普通科	情報コミュニケーション科	普通科	情報コミュニケーション科	普通科	情報コミュニケーション科	計	
学 級 数	4	2	3	2	3	2	10	6	16	
生徒在籍者数	155	65	110	63	117	62	382	190	572	

※令和7年度より普通科4学級に増。

3. 進路状況

(1) 市内中学生進路状況

進路区分	29年	30年	31年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
高校進学	672	684	646	604	592	583	558	530	538
全日制	4	4	12	6	8	13	10	9	5
通信制	-	-	-	17	9	12	30	34	26
高等専門学校進学者	12	5	0	8	6	3	3	1	4
就職者	1	1	4	0	1	0	0	2	1
職業訓練校・各種学校	1	1	0	0	0	1	1	1	1
その他（31年度まで通信制を含む）	8	10	14	5	2	8	6	2	6
合計	698	705	676	640	618	620	608	579	581

(2) 市内中学生主要進学校内訳

学校名	教育課程	29年	30年	31年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
岩見沢東高等学校	普通科（全）	131	120	121	124	130	132	104	108	92
	文理探究科（全）	-	-	-	-	-	-	-	-	51
	普通科（定）	4	4	11	4	7	11	8	9	5
岩見沢西高等学校	普通科	82	93	54	54	74	58	71	50	-
岩見沢農業高等学校	全科	179	157	171	140	150	127	139	122	124
岩見沢緑陵高等学校	普通科 普通コース	68	74	72	49	50	59	81	73	97
	普通科 スポーツ総合コース	18	22	19	25	11	21	-	-	-
	情報コミュニケーション科	53	53	54	51	57	50	53	41	52
岩見沢高等養護学校	全科	1	5	0	0	0	0	0	2	0
美唄尚栄高等学校	全科	11	23	15	10	9	13	9	10	4
美唄聖華高等学校	衛生看護科	0	4	4	2	2	3	3	3	2
三笠高等学校	食物調理科	2	1	2	2	2	4	0	2	2
札幌市内の公立高等学校	全科	31	22	23	35	28	29	30	38	23
その他の公立高等学校	全科	35	36	44	26	27	21	26	29	29
その他の私立高等学校	全科	53	67	59	85	53	63	68	71	76
高等専門学校	全科	12	5	0	8	6	3	3	1	4
高等養護学校	全科	4	16	22	14	16	14	13	15	12

(3) 岩見沢緑陵高等学校 出身地域別生徒数

（令和7年5月1日現在）

出身地域	1年	2年	3年	合計
岩見沢	151	110	122	383
三笠	10	9	7	26
美唄	24	19	17	60
室蘭方面	22	23	24	69
月形方面	7	7	4	18
その他	6	5	5	16
合計	220	173	179	572

(4) 岩見沢緑陵高等学校 卒業生進路状況

区 分		普通科									情報コミュニケーション科								
		29	30	31	2	3	4	5	6	7	29	30	31	2	3	4	5	6	7
卒 業 者 数		150	156	139	141	154	150	117	105	114	80	79	66	73	73	61	67	64	76
進 学 者 数		126	135	115	115	133	123	100	99	97	40	35	39	34	51	44	53	53	55
内 訳	50	60	56	44	70	67	52	52	52	50	11	10	7	18	22	18	16	18	25
	8	12	2	12	4	7	3	3	3	2	1	2	3	1	0	0	0	0	0
	68	66	57	59	59	49	45	44	45	45	24	27	24	32	22	35	37	35	30
就 職 者 数		20	18	21	21	18	22	13	5	16	39	43	27	37	21	17	13	10	20
そ の 他		4	3	3	5	3	5	4	1	1	1	1	0	2	1	0	1	1	1

4. 特別支援（心身障がい児）教育の状況

(1) 特別支援学級一覧

(令和7年5月1日現在)

区 分	学 校 名	学級数	児 童 生 徒 数 (人)						
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
知的障がい	岩見沢小学校	2	1	0	2	5	1	1	10
	中央小学校	3	4	0	1	3	1	4	13
	南小学校	3	1	2	2	1	2	3	11
	志文小学校	1	0	1	0	0	1	0	2
	幌向小学校	1	0	2	0	0	2	1	5
	東小学校	1	1	0	2	0	2	0	5
	美園小学校	2	3	2	2	1	1	4	13
	日の出小学校	2	4	2	2	1	2	2	13
	第一小学校	2	2	4	4	1	1	0	12
	第二小学校	2	1	2	0	2	1	3	9
	北真小学校	1	1	2	0	2	0	0	5
	メープル小学校	1	0	1	0	0	0	0	1
	北村小学校	1	0	0	0	0	2	0	2
	くりさわ学舎 (前期課程)	1	0	0	1	0	0	0	1
	東光中学校	2	2	2	7	-	-	-	11
	光陵中学校	2	6	2	1	-	-	-	9
	緑中学校	1	3	3	1	-	-	-	7
	豊中学校	1	0	1	0	-	-	-	1
	上幌向中学校	1	0	0	3	-	-	-	3
	清園中学校	1	0	1	2	-	-	-	3
	明成中学校	2	4	4	1	-	-	-	9
	北村中学校	1	0	1	2	-	-	-	3
	くりさわ学舎 (後期課程)	1	0	1	1	-	-	-	2
計		35	33	33	34	16	16	18	150
肢体不自由	中央小学校	1	0	0	0	0	1	0	1
	志文小学校	1	0	0	0	0	0	1	1
	幌向小学校	1	0	0	0	0	0	1	1
	東小学校	1	0	0	1	0	0	0	1
	美園小学校	1	0	0	0	0	0	1	1
	日の出小学校	1	0	0	0	0	1	0	1
	東光中学校	1	0	0	1	-	-	-	1

		光 陵 中 学 校	1	0	0	1	-	-	-	1
		緑 中 学 校	1	0	1	0	-	-	-	1
計			9	0	1	3	0	2	3	9
病 弱	志 文 小 学 校	1	0	0	1	0	0	0	0	1
	幌 向 小 学 校	1	0	0	0	1	0	0	0	1
	日 の 出 小 学 校	1	0	0	0	1	0	0	0	1
	北 村 小 学 校	1	0	0	0	0	0	0	1	1
	東 光 中 学 校	1	0	0	1	-	-	-	-	1
	豊 中 学 校	1	0	0	1	-	-	-	-	1
計			6	0	0	3	2	0	1	6
言 語 障 が い	南 小 学 校	1	0	1	1	0	0	0	0	2
	日 の 出 小 学 校	1	0	0	0	0	1	0	0	1
	豊 中 学 校	1	1	0	0	-	-	-	-	1
計			3	1	1	1	0	1	0	4
情 緒 障 が い	岩 見 沢 小 学 校	1	1	0	1	1	0	1	1	4
	中 央 小 学 校	3	2	0	1	0	3	2	2	8
	南 小 学 校	3	1	0	4	0	2	3	3	10
	志 文 小 学 校	1	0	0	1	0	0	1	1	2
	幌 向 小 学 校	1	0	0	0	1	2	0	0	3
	東 小 学 校	3	1	1	3	0	2	1	1	8
	美 園 小 学 校	1	0	0	2	0	1	0	0	3
	日 の 出 小 学 校	1	0	1	1	1	0	3	3	6
	第 一 小 学 校	2	3	1	0	2	1	2	2	9
	第 二 小 学 校	1	0	0	0	1	1	1	1	3
	北 真 小 学 校	1	0	0	0	0	0	0	1	1
	メーブル小学校	1	0	0	0	1	0	0	0	1
	北 村 小 学 校	1	0	0	0	0	0	0	1	1
	くりさわ学舎 （前期課程）	1	0	0	0	1	2	1	1	4
	東 光 中 学 校	1	1	2	5	-	-	-	-	8
	光 陵 中 学 校	1	2	3	2	-	-	-	-	7
	緑 中 学 校	1	1	4	1	-	-	-	-	6
	豊 中 学 校	1	0	0	1	-	-	-	-	1
	上 幌 向中学校	1	0	2	1	-	-	-	-	3
	清 園 中 学 校	1	0	1	1	-	-	-	-	2
	明 成 中 学 校	1	0	1	0	-	-	-	-	1
	北 村 中 学 校	1	0	0	1	-	-	-	-	1
	くりさわ学舎 （後期課程）	1	1	0	0	-	-	-	-	1
計			30	13	16	25	8	14	17	93

※くりさわ学舎の7～9年生は、くりさわ学舎（後期課程）1～3年生と表記。

※この他に、情緒障がい・LD通級指導教室（第一小）、通級指導教室（東小）、ことばの教室（中央小・くりさわ学舎、光陵中）、幼児ことばの教室（であえーる岩見沢）が開設されている。

5. 岩見沢市立教育研究所

- ・開 設 昭和 25 年 12 月 1 日
- ・位 置 緑が丘 2 丁目 34 番地 1 (Tel22-4412)
- ・構 造 鉄筋コンクリート造
一部鉄骨鉄筋コンクリート造 平屋建
- ・建物延面積 1,050.0 m²
- ・施 設 内 容 ◇事務室 ◇所員研修室 ◇書庫
- ・文字合わせ ◇連携室-1 ◇連携室-2 ◇大会議室
- ・もじあわせ ◇小会議室 他
- ・資 料 ○研究用図書 ○文献・資料
- ・もじあわせ ○教 科 書 小・中・高校用
- ・もじあわせ ○そ の 他 教育史・記念誌等



教育研究所

教育研究所運営推進計画

1 運営方針

「子どもが煌めく教育」の推進
「学び続ける学校」づくりへの支援

- (1) 岩見沢市が進める教育実現に向けてのコンサルティング活動の推進
- (2) 岩見沢市が進める教育の実践検証の推進
- (3) 岩見沢市が進める教育を実現できる教員の養成
- (4) 岩見沢市が進める教育の発信

2 各種事業内容

(1) 調査事業

- ◎今日的な教育課題に係る調査
 - ・教育行政方針推進に係る調査・実態把握
 - ・全国学力・学習状況調査の分析
 - ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査の分析
 - ・デジタル社会科副読本の活用
 - ・新教育課程編成・実施に向けた調査・研究

(2) 研究事業

- ◎今日的な教育課題の解決を図る研究・指定校事業の推進

①「教科等」研究部会

テーマ：「仲間の声を受けとめ、考えを深める子どもの育成」
～声がつながる授業の創造を通して～
指定校 A 南小 光陵中

指定校 B 日の出小 志文小 明成中

②「道徳科」研究部会

テーマ：郷土「岩見沢」に愛着と誇りを持ち、自立した人間として他者と共によりよく生きようとする
基盤となる授業づくりと子どもの育成
指定校 A 岩見沢小 東小 東光中

指定校 B 幌向小 豊中

③「外国語科」研究部会

テーマ：外国や外国語への関心をもち、積極的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする、「英語



「岩見沢の教育」を語る研修講座



光陵中公開研



東光中公開研

が使える岩見沢の子ども」の育成

指定校A くりさわ学舎

指定校B 北村小 北村中

④「情報教育」研究部会

テーマ：「ICTの積極的な活用を通して情報活用能力の
伸長を図る授業の推進」

指定校A 第二小 上幌向中

指定校B 第一小 北真小 緑中

⑤「岩見沢型ピア・サポート」特別研究部会

テーマ：他者を思いやり、仲間と共に歩もうとする
子どもの育成

～岩見沢型ピア・サポートの実践を通して～

(3) 養成事業

◎教職員の資質能力向上のための、キャリアに応じた養成講座の開催

①養成講座

・経営塾 ・養成塾 ・実践塾

②研究担当者養成

教頭・研究担当者研修協議会（4回）

(4) 研修事業

◎教職員の専門的力量向上のための研修講座の開催

- ・Ⅰ 「岩見沢の教育を知る」研修講座
- ・Ⅱ 特別支援教育研修講座
- ・Ⅲ 特別支援教育支援員研修講座
- ・Ⅳ 事務職員研修講座
- ・Ⅴ 「食物アレルギー」研修講座
- ・Ⅵ 「救急・救命」講習会
- ・Ⅶ ICT活用に関する研修講座Ⅰ
- ・Ⅷ D-いわみざわ授業活用研修会
- ・Ⅸ 不登校対策研修会
- ・Ⅹ 教育講演会
- ・Ⅺ ICT活用に関する研修講座Ⅱ

(5) 連携事業

◎北海道教育研究所連盟との連携

- ・道研連研究大会への参加

◎教育大学岩見沢校との連携

- ・出前授業、研修講座への講師協力

◎施設開放・運営

- ・研究団体、大学、地域連携型教育への開放

(6) 普及事業

◎情報の発信

- ・所報「ie-Labo」
- ・教育情報の提供
- ・ブログ発信
- ・研究・研修のICT化

◎教科書センター機能

- ・教科書の展示



北村中公開研



経営塾



食物アレルギー研修講座



出前授業



岩見沢市立教育研究所ブログ

<https://ie-labo.jp.org/>

6. 岩見沢市教育支援センター

(登校支援室)

- ・開設 平成6年4月27日
- ・位置 ①緑が丘ルーム
緑が丘2丁目34番地1
岩見沢市立教育研究所内 (Tel31-4030)
- ②有明ルーム
有明町南1番地20
コミュニティプラザ地下1階 (Tel33-3333)



緑が丘ルーム
(教育研究所内)



有明ルーム
(コミュニティプラザ地下)

登校支援室(未来サポート「みらいわ」)の活動

登校支援室では、何らかの事情で学校に行けない状態にある子どもたちに対して、学校、家庭、地域と連携して行うネットワーク型の「登校支援ステップアップ事業」を行っています。また、学校への登校支援だけではなく、社会とのつながりを重視した、未来へのサポートも行っています。

現在、登校支援室のスタッフ4名が、学習支援をはじめ、スポーツや調理実習、菜園活動、米作り体験、陶芸体験など様々な支援活動を行っています。また、地域ボランティア(陶芸家、ゴルフ練習所経営者等)が、支援スタッフとして参加してくれています。

「緑が丘ルーム」内では、一人ひとりのニーズに合わせたカリキュラムを用意し、学習やスポーツなど多様な支援を行っています。

「有明ルーム」での支援は、部屋に仕切りを入れ、個別の支援空間を保障しています。

7. 学校給食共同調理所

学校給食は、学校給食法により児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすことを目的として実施しています。そして、この目的達成のために、次の7つの目標が示されています。

- ・適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- ・日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- ・学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- ・食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- ・食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- ・我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- ・食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

(1) 岩見沢市立学校給食共同調理所

- ・開 設 昭和 41 年 4 月
昭和 55 年 4 月に移転(東町 1 条 1 丁目 1 番地 8)
平成 29 年 12 月現在地に新築移転
- ・位 置 緑が丘 5 丁目 102 番地 4 (Tel22-4008)
- ・構 造 ・ 規 模 鉄筋コンクリート造 2 階建
敷 地 面 積 20,000 m²
建 物 総 面 積 5,085 m²
1 階 3,523 m²
2 階 1,562 m²
建 設 費 3,430,000 千円
- ・給 食 数 年間 190 日を基準として完全給食
及 び 形 態 米飯食 134 日・パン食 40 日・麺 食 16 日
- ・調 理 能 力 最大 7,000 食/日
- ・対 象 児 童 生 徒 小学校 13 校 2,837 人
(令和 7 年 5 月 1 日現在) 中学校 8 校 1,637 人
義務教育学校 1 校 151 人
- ・給 食 配 送 車 10 台



◆ 給食実施状況の推移

年 度		小 学 校				中 学 校			
		学 校 数	児 童 数	給 食 費		学 校 数	生 徒 数	給 食 費	
				1 食当たり	月 額			1 食当たり	月 額
平成 17 年度	岩見沢	12	4,508 人	220.00 円	3,500 円	7	2,416 人	260.00 円	4,000 円
	北 村	1	190 人	236.00 円	3,800 円	1	103 人	289.00 円	4,600 円
	栗 沢	2	280 人	225.00 円	4,000 円	2	144 人	273.00 円	5,000 円
〃 18 年度		15	4,823 人	220.00 円	3,500 円	10	2,629 人	260.00 円	4,000 円
〃 19 年度		15	4,646 人	220.00 円	3,500 円	10	2,581 人	260.00 円	4,000 円
〃 20 年度		15	4,530 人	220.00 円	3,500 円	10	2,503 人	260.00 円	4,000 円
〃 21 年度		15	4,455 人	220.00 円	3,500 円	10	2,419 人	260.00 円	4,000 円
〃 22 年度		15	4,367 人	220.00 円	3,500 円	10	2,380 人	260.00 円	4,000 円
〃 23 年度		15	4,204 人	220.00 円	3,500 円	10	2,372 人	260.00 円	4,000 円
〃 24 年度		15	4,091 人	220.00 円	3,500 円	10	2,307 人	260.00 円	4,000 円
〃 25 年度		15	4,013 人	220.00 円	3,500 円	10	2,234 人	260.00 円	4,000 円
〃 26 年度		15	3,895 人	237.00 円	3,800 円	10	2,121 人	284.00 円	4,500 円
〃 27 年度		15	3,756 人	237.00 円	3,800 円	10	2,100 人	284.00 円	4,500 円
〃 28 年度		15	3,670 人	237.00 円	3,800 円	10	2,077 人	284.00 円	4,500 円
〃 29 年度		15	3,667 人	237.00 円	3,800 円	10	2,018 人	284.00 円	4,500 円
〃 30 年度		15	3,645 人	237.00 円	3,800 円	10	1,932 人	284.00 円	4,500 円
令和元年度		14	3,549 人	237.00 円	3,800 円	9	1,886 人	284.00 円	4,500 円
〃 2 年度		14	3,483 人	237.00 円	3,800 円	9	1,862 人	284.00 円	4,500 円
〃 3 年度		14	3,413 人	237.00 円	3,800 円	9	1,818 人	284.00 円	4,500 円
〃 4 年度		14	3,308 人	237.00 円	3,800 円	9	1,761 人	284.00 円	4,500 円
〃 5 年度		14	3,172 人	237.00 円	3,800 円	9	1,756 人	284.00 円	4,500 円
〃 6 年度		14	2,929 人	237.00 円	3,800 円	9	1,696 人	284.00 円	4,500 円

◆ 主な活動

(1) 諸会議

- ・担当者会議 小・中学校等の学校給食担当者による事務連絡及び意見交換等を実施
- ・運営委員会 関係団体選出の委員による、学校給食の諸問題の審議
- ・安全安心委員会 安全安心な学校給食を提供していくため、特に衛生面の課題を関係者で協議
- ・食材調達献立作成委員会 おいしい給食提供のため、保護者委員に食材や献立作成についての意見を求め、今後の給食調理に反映

(2) 食の指導の実施

小学校 14 校・中学校 5 校合わせて延べ 146 学級で、栄養教諭等による児童生徒への食指導や、喫食状況・嗜好の傾向等の把握。(令和 6 年度実施状況)

(3) 給食試食会

- ①学校単位で保護者を対象に実施。(令和 6 年度は 42 回実施)
- ②平成 24 年度から、市民を対象とした試食会を実施。(令和 6 年度は 3 回実施)

(4) 職員研修会の実施

調理従事者を対象とした食品衛生等に関する知識習得の研修会を年間 12 回開催。(令和 6 年度実施状況)

(5) 学校給食だより

献立予定等を毎月発行して全児童生徒に配布する。併せて家庭においても食生活の正しい知識を身につけてもらう。

◆ 給食の一例



たんたんの日献立
(岩見沢産の食材を多く使用)
わかめごはん
田舎汁
鮭の竜田揚げ
豚肉と玉ねぎの甘辛煮
牛乳



献立コンクール最優秀作品
コッペパン
ぽかぽかトマトスープ
ジャガヤコバター
いちごとみかんの 2 色ゼリー
牛乳



卵アレルギー対応食
ごはん
(通常食：中華風卵スープ)
↓
対応食：中華風なめこスープ
ヤンニョムチキン
中華サラダ
牛乳

IV 社会教育等

1. 社会教育施設

【生涯教育課 所管施設】

岩見沢市民会館



- ・開 設 平成 15 年 9 月
- ・位 置 9 条西 4 丁目 1 番地 1 (TEL22-4233)
- ・構 造 鉄筋コンクリート造 3 階建
- ・建 物 面 積 1 階 4,759.86 m²
2 階 2,113.00 m²
3 階 613.37 m²
延面積 7,486.23 m²
- ・施 設 内 容

区 分	面 積
大ホール (1,183 席)	1,721.25 m ²
多目的室 (120 名)	207.14 m ²
ホワイエ	1 階 291.86 m ² 2 階 311.38 m ²
エントランスホール	836.71 m ²
クローク	26.97 m ²
リハーサル室 (75 名)	134.96 m ²
アーティストルーム (19 名)	105.40 m ²
アーティストラウンジ	25.14 m ²
ピアノ庫	18.95 m ²
舞台倉庫	79.35 m ²
機材庫	76.46 m ²
舞台搬入庫	184.22 m ²
調整室	50.99 m ²
主催者事務室 (4 名)	31.34 m ²
スタッフルーム	31.34 m ²
事務室	82.10 m ²
レストラウンジ (20 名)	65.67 m ²
レストラン	158.80 m ²
カフェテリア	48.58 m ²
喫煙スペース	14.18 m ²
駐車場 (文化センターと共用)	130 台

- ・開 館 時 間 午前 9 時～午後 10 時
- ・休 館 日 12/29～翌年 1/3
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用件数	利用者数
大 ホ ー ル	148 件	55,092 人
多 目 的 室	503 件	15,669 人
リ ハ ー サ ル 室	513 件	8,312 人
ア ー テ ィ ス ト ル ー ム	468 件	1,732 人
主 催 者 事 務 室	91 件	364 人
レ ス ト ラ ウ ン ジ	16 件	320 人
計	1,739 件	81,489 人

岩見沢市文化センター



- ・開 設 昭和 58 年 10 月
- ・位 置 9 条西 4 丁目 1 番地 1 (TEL22-4233)
- ・構 造 鉄筋コンクリート造 3 階建
- ・建 物 面 積 1 階 2,074.45 m²
2 階 823.41 m²
3 階 782.51 m²
P H 階 64.75 m²
延面積 3,745.12 m²
- ・施 設 内 容

区 分	面 積
中ホール (514 席)	1,076 m ²
音楽室 (150 名)	227 m ²
練習室 A (90 畳舞台付き・100 名)	191 m ²
会議室兼創作室 (50 名)	85 m ²
展示室	227 m ²
リハーサル室	110 m ²
練習室 B (75 名)	109 m ²
駐車場 (市民会館と共用)	130 台

- ・開 館 時 間 午前 9 時～午後 10 時
- ・休 館 日 12/29～翌年 1/3
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用件数	利用者数
中 ホ ー ル	159 件	27,475 人
展 示 室	140 件	8,467 人
音 楽 室	215 件	14,430 人
リ ハ ー サ ル 室	539 件	6,244 人
練 習 室 A	51 件	2,880 人
練 習 室 B	276 件	8,241 人
会 議 室 兼 創 作 室	326 件	6,579 人
計	1,706 件	74,316 人

岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館



- ・開 設 平成 2 年 8 月
- ・位 置 7 条西 1 丁目 7 番地 (TEL23-8700)
- ・構 造 鉄筋コンクリート造 2 階建
- ・建物面積 1 階 306.6 m²
2 階 306.6 m²
塔屋 17.1 m²
延面積 630.3 m²
- ・施設内容 ◇展示室 331.6 m²
◇収蔵庫 41.8 m²
◇国際的にも著名な松島正幸画伯の作品の常設展示及び収蔵、その他
- ・開館時間 (金～火) 午前 10 時～午後 6 時
(木) 午後 1 時 30 分～午後 6 時
- ・休 館 日 (水)・(祝)の翌日・館内整理期間
(7/15～7/22・12/29～翌年 1/3)
- ・利用状況 (令和 6 年度)

来 館 者	4,084 人
-------	---------



絵画ホール館内

いわみざわ公園野外音楽堂



- ・開 設 平成 13 年 6 月
- ・位 置 志文町 815 番地 1
- ・構 造 R C 造及び鉄骨造、外壁割肌レンガタイル
- ・建物面積 752.62 m² (うちステージ 339.53 m²)
- ・施設設備内容 ◇控室 (4 室冷暖房有)、トイレ (男女・多目的)
◇観客席 メインエリア 1,200 m²、
収容人数 2,000 人、サブエリア
(芝生) 9,000 m²、収容人数
12,000 人
◇電源車・発電機器接続用受電設備
◇付帯設備 観客用トイレ 2 棟 (男
20・女 24)、多目的トイレ 2 室
- ・利用状況 (令和 6 年度)

来 場 者	41,900 人
-------	----------

【生涯学習推進課 所管施設】

岩見沢市生涯学習センター



- ・開 設 平成 25 年 4 月
- ・位 置 4 条西 1 丁目 3 番地 4 (TEL24-2333)
- ・構 造 鉄筋コンクリート造
地下 1 階、地上 5 階
- ・建物延面積 7,859.18 m²
- ・施設内容 ◇実習室 116.71 m²
◇親子学習室 120.75 m²
◇料理講習室 149.59 m²
◇研修室 1 45.87 m²
◇研修室 2 37.12 m²
◇研修室 3 74.73 m²
◇研修室 4 63.16 m²
◇研修室 5 50.88 m²
◇研修室 6 90.85 m²
◇和室 1 20.65 m²
◇和室 2 20.65 m²
◇和室 3 48.97 m²
◇軽運動場 1 160.53 m²
◇軽運動場 2 84.25 m²
◇武道場 404.93 m²
◇控室 46.64 m²
◇音楽室 92.29 m²
◇市民活動室 1 23.86 m²
◇市民活動室 2 24.15 m²
◇市民活動室 3 24.15 m²
◇市民活動室 4 23.86 m²
◇シャワー室 (男女各 2)
◇アリーナ 725.04 m²
◇生涯学習室 1 23.60 m²
◇生涯学習室 2 21.09 m²
◇生涯学習室 3 22.42 m²
◇生涯学習室 4 29.79 m²
◇生涯学習室 5 28.62 m²
◇授乳室 (各階に設置)

- ・開館時間 午前 9 時～午後 9 時 30 分
- ・休 館 日 12/29～翌年 1/3
- ・利用状況 (令和 6 年度) 101,111 人

岩見沢市北村環境改善センター



- ・開 設 昭和 59 年 12 月
- ・位 置 北村赤川 595 番地 4 (TEL55-3273)
- ・構 造 鉄骨造一部 2 階建
- ・建物延面積 1,621.89 m²
- ・施設内容 ◇多目的ホール 675.45 m²
◇視聴覚室 134.79 m²
◇洋室 143.58 m²
◇和室 95.22 m²
◇調理実習室 72.00 m²
◇郷土資料コーナー 150.82 m²
◇事務室 50.40 m²
- ・開館時間 午前 9 時～午後 9 時
- ・休館日 第 1、第 3 月・12/29～翌年 1/3
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	団体件数	利用者数
多目的ホール	42 件	1,849 人
洋室研究室 1	30 件	247 人
洋室研究室 2	117 件	1,107 人
和 室	7 件	111 人
調 理 実 習 室	6 件	79 人
視 聴 覚 室	55 件	606 人
郷土資料コーナー	-	416 人
計	257 件	4,415 人

岩見沢市栗沢工芸館 ※令和 4 年 4 月 1 日休止



- ・開 設 平成 13 年 12 月
- ・位 置 栗沢町美流渡東町 48 番地 1
- ・構 造 工芸館 木造平屋建
窯場 ブロック造平屋建
- ・建物延面積 工芸館 221.94 m² 窯場 26.16 m²
- ・施設内容 教室工房 46.17 m² ギャラリー 85.05 m²
研修室 28.35 m² 物品庫 17.01 m²
事務室 9.72 m² ホール 22.68 m²

岩見沢郷土科学館



- ・開 設 平成 4 年 7 月
- ・位 置 志文町 809 番地 1 (TEL23-7170 FAX24-1925)
- ・構 造 鉄筋コンクリート造 3 階建
- ・建物面積 1 階 1,632 m²
2 階 824 m²
3 階 242 m²
延面積 2,698 m²
- ・施設内容 ◇常設展示室 513 m²
◇収蔵展示室 260 m²
◇特別展示コーナー 13 m²
◇プラネタリウム室 121 m²

【郷土資料収蔵点数 総点数 54,272 点】

種 別	収蔵点数	展示点数
先住民族遺跡出土品	43,880 点	2,788 点
農業用具・機具類	1,527 点	155 点
生活用品類	2,367 点	534 点
産業用品類	806 点	406 点
動植物剥製・標本類	710 点	126 点
教育用品類	1,588 点	105 点
書籍資料	1,466 点	255 点
諸資料・その他	1,928 点	112 点
総 数	54,272 点	4,481 点

- ・開館時間 (水)～(日) 午前 9 時 30 分～午後 5 時
(火) 午後 1 時 30 分～午後 5 時
- ・休館日 (月)・12/29～翌年 1/3
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	来館者数	プラネタリウム観覧者数
幼 児	551 人	332 人
小・中学生	1,588 人	1,013 人
高 校 生	29 人	26 人
一 般	3,094 人	1,515 人
計	5,262 人	2,886 人



コニカミノルタ製
MS-10 光学式プラネタリウム



こどもの日 無料開放 シャボン玉づくり

【図書館 所管施設】
岩見沢市立図書館



- ・開 設 昭和 26 年 9 月
- ・位 置 春日町 2 丁目 18 番 1 号
(Tel22-4236 FAX24-7580)
- 〈URL〉 <https://lib.city.iwamizawa.hokkaido.jp>
- ・構 造 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 2 階建
- ・規 模 敷地面積 4,454.7 m²
建築面積 1,949.5 m²
床面積 3,307.2 m²
- ・沿 革 昭 26 年 9 月 1 日～昭 30 年 8 月 25 日
2 条東 2 丁目
昭 30 年 10 月 21 日～昭 45 年 5 月 31 日
8 条西 4 丁目
昭 46 年 2 月 1 日～平 13 年 6 月 14 日
9 条西 4 丁目
平 13 年 9 月 1 日～ 現在地
- ・収 蔵 能 力 約 15 万冊（開架）＋ 約 5 万冊（閉架）
- ・施 設 内 容 ◇一般開架 A・B・C
◇参考図書・地域資料室
◇グループ室（4 人用） 1 室
◇みるきいルーム 1 室
◇視聴覚ブース 7 ブース
(2 人×5・4 人×2)
◇会議室
◇研修室
◇絵本コーナー
◇多目的ホール
- ・開 館 時 間 (火)～(金) 午前 10 時～午後 7 時
(土)・(日) 午前 10 時～午後 5 時 30 分
- ・休 館 日 (月)・(祝)・毎月末日・特別図書整理期間
(12 月中 10 日間)・12/29～翌年 1/4
館内照明 LED 改修工事期間
- ・利用状況等 (令和 6 年度) (本館のみ)

開 館 日 数	278 日
来 館 者 数	97,694 人
蔵 書 冊 数	232,212 冊
貸 出 者 数	52,343 人
貸 出 冊 数	241,916 冊
登 録 者 数	42,025 人



図書館フェスティバル

岩見沢市来夢 2 1



- ・開 設 平成 7 年 11 月 3 日
- ・位 置 栗沢町南本町 41 番地 1
(Tel45-2105 FAX45-2158)
- ・構 造 鉄筋コンクリート造 2 階建
- ・規 模 敷地面積 7,354.5 m²
延床面積 1,939.6 m²
- ・施 設 内 容 ◇図書館（まなび工房） 808.4 m²
収 蔵 能 力 70,000 冊

蔵書冊数	56,642 冊	貸出冊数	34,458 冊
貸出者数	7,073 人	登録者数	3,414 人

◇資料館（ふれあい工房） 467.2 m²

【郷土資料収蔵点数 3,217 点】

種 別	収蔵点数	展示点数
先 住 民 族 遺 跡 出 土 品	131 点	40 点
農 ・ 林 ・ 鉱 業 機 具 類	507 点	375 点
生 活 用 品 類	1,461 点	354 点
古 文 書 資 料 類	1,042 点	92 点
軍 隊 用 具 類	76 点	62 点
総 数	3,217 点	923 点

◇こども館（たのしみ工房） 347.5 m²

◇多目的広場 316.5 m²

- ・開 館 時 間 ◇図書館、資料館
(火)～(金) 午前 10 時～午後 6 時
(土)・(日) 午前 10 時～午後 5 時 30 分
◇こども館
(月)～(金) 午前 10 時～午後 6 時
土曜日・学校長期休業期間
午前 8 時 30 分～午後 6 時
- ・休 館 日 ◇図書館、資料館
(月)・(祝)・毎月末日・特別図書整理期間
{12 月中 10 日間（資料館を除く。）}
・12/29～翌年 1/4
◇こども館
(日)・(祝)・12/28～翌年 1/3
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	来館者(利用者)数
図 書 館	20,466 人
資 料 館	164 人
こ ど も 館	5,678 人
計	26,308 人
開館日数 (図書館)	278 日



来夢まるごとクリスマス

岩見沢市北村学習交流館



- ・開 設 平成 16 年 4 月 1 日
- ・位 置 北村赤川 593 番地 1
(Tel・Fax56-2553)
- ・構 造 鉄筋コンクリート造平屋建
- ・規 模 敷地面積 17,816.0 m²
延床面積 398.5 m²
- ・収 蔵 能 力 20,000 冊
- ・施 設 内 容 ◇リビングスペース (サロン)
◇キッズコーナー (幼児室)
◇交流ホール
- ・開 館 時 間 (火)～(金) 午前 10 時～午後 6 時
(土)・(日) 午前 10 時～午後 5 時 30 分
- ・休 館 日 (月)・(祝)・毎月末日・特別図書整理期間
(12 月中 10 日間)・12/29～翌年 1/4
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

開 館 日 数	275 日
来 館 者 数	4,143 人
蔵 書 冊 数	19,288 冊
貸 出 者 数	3,163 人
貸 出 冊 数	12,975 冊
登 録 者 数	822 人



北村おはなしフェスタ

2. 社会体育施設

【生涯教育課 所管施設】

岩見沢市総合体育館



- ・開設 昭和 62 年 11 月
- ・位置 北 3 条西 12 丁目 2 番地 16 (Tel.25-5210)
- ・構造 鉄筋コンクリート造 2 階建一部平屋建
- ・規模 敷地面積 8,868.99 m²
建築面積 4,242.77 m²
競技場床面積 1,800.02 m²
武道場面積 343.71 m²
- ・施設内容 アリーナ、観覧席（身障者用有）、ランニングデッキ、柔道場、剣道場、会議室、指導員室、放送室、役員室、プレイルーム、更衣室、シャワー室、医務室、トイレ（身障者用有）、事務室
- ・開館時間 午前 9 時～午後 9 時
{但し、(日)・(祝)の個人利用は午後 5 時まで}
- ・休館日 12/29～翌年 1/3
- ・競技種目

競技種目	面数
バスケットボール	2 面
バレーボール（6 人制・試合）	2 面
バレーボール（6 人制・練習）	3 面
バレーボール（9 人制・試合）	2 面
バドミントン	10 面
卓球	21 面
軟式テニス	2 面
硬式テニス	2 面
武道場	2 面

・収容人員

区分	人員
固定席	228 人
パイプ椅子	400 人
計	628 人

・利用状況等（令和 6 年度）

区 分		利用者数
個 人 利 用	小 ・ 中学生	6,245 人
	高 校 生	1,145 人
	そ の 他	21,665 人
専 用 使 用		29,166 人
計		58,221 人
開 館 日 数		358 日

岩見沢市北村多目的体育館



- ・開設 平成 9 年 11 月
- ・位置 北村幌達布 5180 番地 22 (Tel.32-4160)
- ・構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造平屋建
- ・規模 延床面積 3,440.61 m²
- ・施設内容 アリーナ、トレーニング室、更衣室、シャワー室、トイレ（身障者用有）、事務室、会議室等
- ・開館時間 午前 9 時～午後 9 時
- ・休館日 12/29～翌年 1/3
毎月第 2(月)（但し祝日の場合はその翌日）
- ・球技種目

競技種目	面数
ゲートボール	4 面
フットサル	2 面
バドミントン	5 面
テニス	2 面
バレーボール	2 面
パークゴルフ{冬季(水)、(木)}	18 ホール
その他	随時

・利用状況等（令和 6 年度）

区分	利用者数
個人使用	3,514 人
団体使用	12,081 人
トレーニング室	567 人
計	16,162 人
開館日数	347 日

岩見沢スポーツセンター



- ・開 設 昭和 43 年 10 月
- ・位 置 総合公園 40 番地 (Tel22-6240)
- ・構 造 鉄骨・一部鉄筋コンクリート造平屋建
- ・規 模 敷 地 面 積 8,000.00 m²
建 築 面 積 3,040.93 m²
競技場床面積 1,260.00 m²
- ・施 設 内 容 アリーナ、観覧席、更衣室、放送室、
会議室、トイレ（身障者用有）、事務室、
ステージ
- ・開 館 時 間 午前 9 時～午後 9 時
{但し、(日)・(祝)の個人利用は午後 5 時まで}
- ・休 館 日 12/29～翌年 1/3
- ・競 技 種 目

競 技 種 目	面数
バスケットボール	2 面
バレーボール	2 面
バドミントン	8 面
軟 式 テ ニ ス	2 面
硬 式 テ ニ ス	2 面
卓 球	10 面
柔 道	2 面
剣 道	4 面

・収容人員

区 分	人 員
1 階 東 側	210 人
1 階 西 側	89 人
1 階 移 動 席	2,560 人
2 階 南 側	642 人
2 階 北 側	606 人
計	4,107 人

・利用状況等（令和 6 年度）

区 分	利用者数
専 用 使 用	34,214 人
個 人 使 用	3,547 人
計	37,761 人
開 館 日 数	358 日

岩見沢市北村トレーニングセンター



- ・開 設 昭和 59 年 3 月
- ・位 置 北村赤川 595 番地 4 (Tel56-2009)
- ・構 造 鉄骨・鉄筋コンクリート造平屋建
- ・規 模 延床面積 1,685.36 m²
1 階面積 1,501.70 m²
2 階面積 183.66 m²
- ・施 設 内 容 アリーナ、トレーニング室、更衣室、
シャワー室、トイレ（身障者用有）、
放送室、事務室等
- ・開 館 時 間 午前 9 時～午後 9 時
{但し、(日)・(祝)は午後 5 時まで}
(月) 午後 5 時～午後 9 時
- ・休 館 日 12/29～翌年 1/3
- ・競 技 種 目

競 技 種 目	面数
バレーボール	2 面
バスケットボール	2 面
ソフトバレーボール	6 面
テ ニ ス	1 面
バドミントン	6 面
そ の 他	随時

・利用状況等（令和 6 年度）

区 分	利用者数
高 校 生 以 下	6,994 人
一 般	7,000 人
計	13,994 人
開 館 日 数	359 日

岩見沢トレーニングセンター



- ・開 設 昭和 56 年 4 月
- ・位 置 総合公園 40 番地 (TEL22-6210)
- ・構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建
- ・規 模 敷地面積 8,000.00 m²
(岩見沢スポーツセンターに併設)
建築面積 595.60 m²
トレーニング室床面積 260.69 m²
- ・施 設 内 容 2 階 トレーニング室、研修室、更衣室、
トイレ、シャワー室
1 階 階段 (パイプシャフト)
- ・設 置 器 具 ランニングマシン、
コンビネーショントレーナー他約 20 機種
- ・開 館 時 間 午前 9 時～午後 9 時
{但し、(日)・(祝)の個人利用は午後 5 時まで}
- ・休 館 日 12/29～翌年 1/3
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用者数
小 ・ 中 学 生	0 人
高 校 生	3,255 人
大 学 生 ・ 一 般	23,528 人
計	26,783 人
開 館 日 数	355 日



トレーニング器具



トレーニング風景

岩見沢市北村プール



- ・開 設 平成 10 年 6 月
- ・位 置 北村中央 4725 番地 (TEL56-2521)
- ・構 造 鉄骨・鉄筋コンクリート造平屋建
- ・規 模 面積 1,086.37 m²
- ・施 設 内 容 25m×6 コース、低学年、幼児用プール
事務室、監視員室、トイレ (多目的)、
更衣室、シャワー室等
- ・利用 期 間 6/15～9/15
- ・利用 時 間 午前 10 時～午後 9 時
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用者数
高 校 生 以 下	2,517 人
一 般	1,291 人
計	3,808 人
開 設 日 数	93 日

岩見沢市温水プール



- ・開 設 平成 8 年 5 月
- ・位 置 9 条東 2 丁目 1 番地 1 (Tel23-6400)
- ・構 造 鉄筋コンクリート造一部 2 階建
- ・規 模 建築面積 1,639 m² (2 階 110 m²)
- ・施 設 内 容 一般プール
長 25m、幅 15m、7 コース
深さ 1.20m～1.25m
低学年プール
長 15m、幅 6m、深さ 0.8m
事務室、更衣室、シャワー室、採暖室、
機械室、指導員室、ミーティングルーム、
パウダールーム、ギャラリー、用具室、
身障者専用スロープ、
トイレ (身障者用有・自動ドア)、
オーバーフローFPR 製全自動砂式濾過器
- ・開 館 時 間 午前 10 時～午後 8 時 30 分
(但し 11 月～翌 4 月は正午に開館)
(遊泳時間は 8 時まで)
- ・休 館 日 11 月～翌 4 月の毎週(火)
12/29～翌年 1/3
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用者数
幼 児	1,177 人
小 ・ 中 学 生	4,318 人
高 校 生	200 人
大学生・一般・その他	18,143 人
体 育 教 科	4,128 人
計	27,966 人
指定管理者自主事業	18,233 人
開 館 日 数	299 日

岩見沢市栗沢 B&G 海洋センター



- ・開 設 平成 5 年 6 月
- ・位 置 栗沢町最上 506 番地 1 (Tel45-4600)
- ・構 造 鉄筋コンクリート造・一部 2 階建
- ・規 模 敷地面積 17,339.000 m²
延床面積 2,665.447 m²
アリーナ 1,374.047 m²
第 2 体育館 458.400 m²
プール 833.000 m²
(25m×6 コース、幼児用プール)
- ・施 設 内 容 アリーナ、第 2 体育館、ミーティングル
ーム、プール、更衣室、シャワー室、
トイレ (身障者用有)、事務室
- ・開 館 時 間 ◇体育館 午前 8 時 30 分～午後 10 時
◇プール ・ 6/1～10/31
午前 10 時～午後 9 時
- ・休 館 日 ◇体育館 毎週(月)・12/29～翌年 1/3
◇プール 毎週(月)・8/14～8/16
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用者数
ア リ ー ナ	17,866 人
第 2 体 育 館	8,442 人
ミーティングルーム	4,416 人
プ ー ル	2,450 人
計	33,174 人
開 館 日 数	308 日 (プール 76 日)



海洋センタープール

岩見沢市野球場



- ・開 設 平成 11 年 6 月
- ・位 置 若松町 127 番地 1 (Tel25-5034)
- ・構 造 鉄骨造平屋建 (屋上スタンド)
- ・規 模 ◇収容人員 7,500 人
 - メインスタンド 1,500 人
 - 内野スタンド 2,000 人
 - 外野スタンド 4,000 人
- ◇グラウンド
 - 両 翼 98 m
 - センター 122 m
 - 面 積 14,282 m²
- ◇スコアボード
 - バックスクリーン一体型磁気反転式 (得点・チーム名・選手名・審判名・カウント・打順)
- ◇ナイター照明
 - 6 基 (内野 4 基・外野 2 基)
- ・施 設 内 容 事務室、会議室、本部席、放送室、審判控室、ダッグアウト、車椅子席、ロッカールーム、洗面室、トイレ (身障者用有)、室内ブルペン、駐車場、エントランス広場
- ・利 用 期 間 4/29～10/10
- ・利 用 時 間 午前 5 時～午後 9 時
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用者数
小・中 学 生	4,403 人
高 校 生・一 般	13,735 人
計	18,138 人
開 設 日 数	165 日



スタンドからの様子



スコアボード

岩見沢市栗沢球場



- ・開 設 平成 4 年 9 月
- ・位 置 栗沢町最上 546 番地 1 (Tel45-4475)
- ・構 造 鉄筋コンクリート平屋建 (屋上スタンド)
- ・規 模 ◇収容人員 6,200 人
 - メインスタンド 324 人
 - 車椅子 30 人
 - 内野芝 3,600 人
 - 外野芝 2,246 人
- ◇グラウンド
 - 両 翼 97 m
 - センター 120 m
 - 面 積 13,254 m²
- ◇ナイター照明
 - 6 基 (内野 4 基・外野 2 基)
- ・施 設 内 容 本部席、放送室、審判控室、ダッグアウト、車椅子席、トイレ、用具庫、フェンス、駐車場
- ・利 用 期 間 4/15～11/15
- ・利 用 時 間 午前 5 時～午後 9 時
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用者数
市 民	5,823 人
市 民 以 外	7,883 人
計	13,706 人
開 設 日 数	182 日



バックネット裏からの様子

あさぎり公園野球場



- ・開 設 昭和 53 年 10 月
- ・位 置 緑町 6 丁目 (TEL23-3985)
- ・構造、規模 ◇管 理 棟 木造平屋建 49.5 m²
◇グラウンド 両 翼 85 m
センター 100 m
◇球 場 面 積 12,000 m²
- ・施 設 内 容 本部席、ダッグアウト、フェンス、
備品庫、トイレ
- ・利 用 期 間 4/29～10/22
- ・利 用 時 間 午前 8 時～午後 5 時
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用者数
小・中 学 生	3,426 人
高 校 生・一 般	4,789 人
計	8,215 人
開 設 日 数	190 日

みずほ公園野球場



- ・開 設 昭和 49 年 6 月
- ・位 置 稔町 74 番地
- ・構造、規模 ◇管 理 棟 プレハブ造 33 m²
◇グラウンド 両 翼 95 m
センター 110 m
◇球 場 面 積 12,400 m²
- ・施 設 内 容 本部兼用事務室、ダッグアウト、
フェンス、備品庫、トイレ及び更衣室、
水飲み場
- ・利 用 期 間 4/29～10/22
- ・利 用 時 間 午前 8 時～午後 5 時
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用者数
小・中 学 生	3,461 人
高 校 生・一 般	1,376 人
計	4,837 人
開 設 日 数	190 日

みずほ公園サッカー場



- ・開 設 昭和 55 年 10 月
- ・位 置 稔町 74 番地
- ・構造、規模 ◇競技場面積 10,800 m²(120×90)
◇管 理 棟 木造平屋建 26 m²
- ・施 設 内 容 備品庫、トイレ及び更衣室、フェンス
- ・利 用 期 間 4/29～10/22
- ・利 用 時 間 午前 8 時～午後 5 時
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用者数
小・中 学 生	20 人
高 校 生・一 般	17 人
計	37 人
開 設 日 数	190 日

東山公園弓道場



- ・開 設 昭和 60 年 12 月
- ・位 置 総合公園内 (TEL23-0925)
- ・構 造 ◇本家・的場 鉄骨造平屋建
- ・規 模 本家 241.20 m²
的場 58.08 m²
◇総 面 積 6,981.10 m²
- ・施 設 内 容 射場、控室、更衣室、弓具室、湯沸室、
看的所、トイレ、近的 9 人立
- ・利 用 期 間 通年
- ・利 用 時 間 午前 9 時～午後 7 時
- ・休 館 日 12/29～翌年 1/3
- ・利用状況等 (令和 6 年度)

区 分	利用者数
小・中 学 生	128 人
高 校 生	4,580 人
一 般	4,719 人
計	9,427 人
開 設 日 数	356 日

東山公園陸上競技場



- ・開 設 平成 19 年 4 月
- ・位 置 総合公園 4 番地 (Tel25-1827)
- ・構 造 トラック：全天候型ポリウレタン舗装
(エンボス仕上)
フィールド：天然芝
(サッカーコート 1 面可)
管理棟・メインスタンド：
鉄筋コンクリート造平屋建
- ・規 模 敷地面積 46,700 m²
管理棟 717.02 m²
メインスタンド 1,016.00 m² 200 名収容
芝スタンド 1,000 名収容
- ・施 設 内 容 (公財)日本陸上競技連盟第 3 種公認陸上競技場
1 周 400m×8 レーン、直線 9 レーン
(サブトラック 80m×3 レーン)
写真判定装置、本部席、記録・表彰室、
放送室、会議室(補助員控室)、医務室、
ロッカー室、シャワー室、
トイレ(多目的)、給湯室、用具室、
乾燥室(歩くスキー)、事務室
- ・利 用 期 間 4/29～10/20 以降の最初の日曜日まで
会議室は通年利用(12/29～翌年 1/3 休館)
- ・利 用 時 間 午前 9 時～午後 5 時 30 分
(4/29～5/31 は午後 7 時まで)
(6/1～9/30 は午後 8 時まで)
(10/1～10/20 以降の最初の日曜日まで
は午後 6 時まで)
- ・利用状況等(令和 6 年度)

区 分	利用者数
小・中学生	11,651 人
そ の 他	13,015 人
計	24,666 人
開 設 日 数	275 日

あさぎり公園庭球場



- ・開 設 昭和 55 年 10 月
- ・位 置 緑町 6 丁目
- ・構造・規模 ◇コート アスファルトテニスコート 2 面
◇競技場面積 1,600 m²
- ・施 設 内 容 水飲場、フェンス
- ・利 用 期 間 4/29～10/22
- ・利 用 時 間 午前 8 時～午後 7 時
- ・利用状況等(令和 6 年度)

区 分	利用者数
小・中学生	41 人
高校生・一般	59 人
計	100 人
開 設 日 数	190 日

岡山スポーツフィールド



- ・開 設 平成 9 年 4 月
- ・位 置 岡山町 12 番地 (Tel25-9963)
- ・構造・規模 ◇クラブハウス
◇全天候テニスコート 4 面
◇多目的広場(サッカーコート 2 面可)
◇敷地面積 41,955 m²
- ・施 設 内 容 事務室、更衣室、倉庫、トイレ
- ・利 用 期 間 4/29～10/20 以降の最初の日曜日まで
- ・利 用 時 間 ・4/29～9/30 午前 9 時～午後 6 時
・10/1～10/20 以降の最初の日曜日
午前 9 時～午後 5 時
- ・利用状況等(令和 6 年度)

区 分	利用者数
小・中学生	3,577 人
高校生・一般	9,008 人
計	12,585 人
開 設 日 数	191 日

東山公園庭球場



- ・開 設 平成 4 年 12 月
- ・位 置 総合公園内 (TEL23-3775)
- ・構造、規模 ◇クラブハウス 木造平屋建 93.156 m²
◇コート クレーテニスコート 6 面
全天候テニスコート 2 面
◇競技場面積 5,460 m²
- ・施設内容 事務室、シャワー室、審判室兼ロビー、更衣室、用具庫、トイレ、夜間照明設備(1,000kw 8 基)
- ・利用期間 4/29～10/20 以降の最初の日曜日まで
- ・利用時間 ・4/29～5/15 午前 6 時～午後 7 時
・5/16～9/30 午前 6 時～午後 9 時
・10/1～10/20 以降の最初の日曜日
午前 9 時～午後 5 時
- ・利用状況等(令和 6 年度)

区 分	利用者数
小・中学生	3,249 人
高校生・一般	5,832 人
計	9,081 人
開設日数	191 日

岩見沢市栗沢テニスコート



- ・開 設 平成 5 年 4 月
- ・位 置 栗沢町最上 546 番地 (TEL45-4811)
- ・規 模 ◇コート 全天候型テニスコート 4 面
(砂入り人工芝コート)
◇競技場面積 3,057 m²
- ・利用期間 4/15～11/15
- ・利用時間 ・4/15～6/20 午前 8 時～午後 6 時
・6/21～8/15 午前 5 時～午後 6 時 30 分
・8/16～11/15 午前 8 時～午後 6 時
- ・利用状況等(令和 6 年度)

区 分	利用者数
市 民	1,258 人
市 民 以 外	206 人
計	1,464 人
開設日数	200 日

岩見沢市北村ゲートボール場



- ・開 設 昭和 55 年
- ・位 置 北村赤川 595 番地 4
- ・規 模 敷地面積 1,040 m²
- ・利用期間 4/29～10/31
- ・利用時間 午前 9 時～午後 5 時

岩見沢市土里夢公園パークゴルフ場



- ・開 設 平成 12 年 10 月
- ・位 置 北村幌達布 5180 番地 1 (TEL32-4160)
- ・規 模 ◇6 コース 54 ホール(パー198 L=2,547m)
◇敷地面積 58,229 m²
- ・利用期間 4/29～11/15
- ・利用時間 午前 9 時～午後 5 時
- ・利用状況等(令和 6 年度)

区 分	利用者数
市 民	7,970 人
市 民 以 外	1,307 人
計	9,277 人
開設日数	212 日

岩見沢市栗沢パークゴルフ場



- ・開 設 平成 5 年 4 月
- ・位 置 栗沢町最上 546 番地 1 (TEL45-4811)
- ・規 模 ◇18 ホール(パー66 L=817m)
◇競技場面積 19,265 m²
- ・利用期間 5/1～10/31
- ・利用時間 ・5/1～6/20 午前 5 時～午後 6 時
・6/21～8/15 午前 5 時～午後 6 時 30 分
・8/16～10/31 午前 5 時～午後 6 時
- ・利用状況等(令和 6 年度)

区 分	利用者数
市 民	5,767 人
市 民 以 外	145 人
計	5,912 人
開設日数	184 日

3. 児童福祉施設

【学校教育課 所管施設】

児童館・こども館

・施設の設備と活用

- 児童館・こども館は、子ども達に楽しく遊びの場を与え、そこで行われる様々な遊びを通じて新しい仲間づくりや社会性を養い、子ども達が心身ともにすこやかに育つために設けられた施設です。
- 児童館・こども館の活動は、日常の活動の中で子ども達の自主性や創造性を重んじ、情操を豊かにする活動、遊びながら体力を養う活動を取り入れるとともに、親と子がそろって参加できるような行事も行っています。



夏レク 2024

- ・開館時間 ・通常 午前10時～午後6時
・土曜日・学校長期休業期間
午前8時30分～午後6時
- ・休館日 (日)・(祝)・12/29～翌年1/3

日の出児童館 TEL24-1220

- ・開設 昭和49年12月
- ・位置 日の出9丁目1番13号
- ・建物延面積 364㎡
- ・敷地面積 510㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 6,830人

鉄北児童館 TEL24-3884

- ・開設 昭和50年12月
- ・位置 北2条西5丁目1番7号
- ・建物延面積 362㎡
- ・敷地面積 3,983㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 12,292人

春日児童館 TEL24-6394

- ・開設 昭和51年12月
- ・位置 総合公園41番地
- ・建物延面積 360㎡
- ・敷地面積 1,102㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 8,215人

美園児童館 TEL24-5087

- ・開設 昭和52年12月
- ・位置 美園5条7丁目2番35号
- ・建物延面積 419㎡
- ・敷地面積 945㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 18,196人

志文児童館 TEL25-2868

- ・開設 昭和53年12月
- ・位置 志文町205番地33
- ・建物延面積 362㎡
- ・敷地面積 949㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 5,338人

幌向児童館 TEL26-3775

- ・開設 昭和54年12月
- ・位置 幌向北1条2丁目601番地110
- ・建物延面積 362㎡
- ・敷地面積 1,372㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 4,646人

利根別児童館 TEL23-5473

- ・開設 昭和56年4月
- ・位置 5条東13丁目9番地15
- ・建物延面積 362㎡
- ・敷地面積 2,290㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 5,153人

東・栄児童館 TEL24-6712

- ・開設 昭和57年4月
- ・位置 栄町1丁目18番4号
- ・建物延面積 362㎡
- ・敷地面積 1,800㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 7,084人

稲穂児童館 TEL23-5458

- ・開設 昭和57年12月 (平成31年1月移転)
- ・位置 7条西15丁目7番地1
- ・建物延面積 481㎡
- ・敷地面積 1,401㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 20,588人

上幌向児童館 TEL26-1975

- ・開設 昭和59年1月
- ・位置 上幌向北1条4丁目750番地2
- ・建物延面積 362㎡
- ・敷地面積 1,677㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 7,674人

中央児童館 TEL22-2452

- ・開設 昭和61年4月
- ・位置 5条東2丁目2番地22
- ・建物延面積 406㎡
- ・敷地面積 1,023㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 8,593人

北真児童館 TEL23-2281

- ・開設 平成7年4月
- ・位置 稔町35番地1
- ・建物延面積 399㎡
- ・敷地面積 1,241㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 8,692人

来夢21こども館 TEL45-2105

- ・開設 平成7年11月
- ・位置 栗沢町南本町41番地1
- ・建物延面積 347.5㎡
- ・敷地面積 7,354㎡
- ・利用状況 (令和6年度) 5,646人

4. 岩見沢市指定文化財

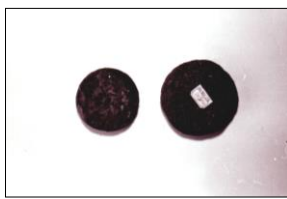
(1) 有形文化財

◆ 石器群

概要 旧石器時代から縄文時代中頃のもの
 展示先 岩見沢郷土科学館
 指定年月日 昭和43年11月3日



旧石器



まんじゅう石



丸のみ形石器

◆ 巖見澤紀碑

概要 岩見沢開拓の苦勞を伝える碑
 明治38年 石黒長平氏 建立
 建立先 岩見沢神社境内
 (市内12条西1丁目)
 指定年月日 昭和43年11月3日



◆ 一の沢水源池取水塔

概要 水道施設として、全国でも16番目、取水塔を持つ施設としては道内初。明治41年竣工、水道史上貴重な施設として近代水道百選に選ばれる。
 所在地 三笠市萱野東
 所有者 岩見沢市
 指定年月日 昭和53年12月8日



◆ 旧國兼家住宅

概要 大正初期に建てられた土縁付き縁側回りの構成で、この形式の遺構は道央地方では珍しい住宅である。
 所在地 岩見沢市北本町東1丁目64番地

所有者 岩見沢市
 指定年月日 昭和53年12月8日



◆ 阿弥陀如来立像

概要 藤原彫刻を踏襲した流れをくむ鎌倉時代中期の地方仏師の刀痕によるものと推定され、衣文の構成や彫法は快慶様式の顕著で、体内には数々の貴重な資料が納入されている。

所在地 岩見沢市大願町131番地
 所有者 成就山 大願寺
 指定年月日 平成3年10月1日



(2) 無形文化財

◆ 岩見沢雅楽会

概要 明治末期、農業開拓者として入植された方々が、営農の余暇に奏楽、宮廷雅楽の伝統を継承している。
 グループ 現在活動休止中
 指定年月日 昭和43年11月3日



◆ 砺波獅子舞

概要 富山県から入植と同時に郷里より伝承されたもので、開拓の御神霊を慰め奉り、悪魔を払い願いごとのかなえられる行事として保存伝承する。
 グループ 現在活動休止中
 指定年月日 昭和47年11月3日



V 資料編

1. 教育行政の沿革

年 号	出 来 事
明治 17 年 (1884)	岩見沢村戸長役場が設置され白鳥衡平が初代戸長に就任、松原小槌が教育私塾を開設（これが本市における教育の発祥）
同 18 年 (1885)	松原私塾、家事の都合で廃止
同 19 年 (1886)	入徳学舎設立
同 23 年 (1890)	市立螢雪、入徳の名称を廃し公立岩見沢小学校設立される。教育勅語が発布される
同 25 年 (1892)	岩見沢小学校新築（尋常科 4 学年を置く）
同 28 年 (1895)	現東川向神社の北に私立共立学舎創立（元稔小）
同 29 年 (1896)	大願に私立学校（校名不詳）創立。志文に岩見沢小学校分教場を置く
同 30 年 (1897)	岩見沢尋常小学校を尋常高等小学校（尋常科 4 年、高等科 4 年）と改称し分教場を東分校（現東小）と呼ぶ
同 31 年 (1898)	岩見沢小学校が西分校（元上幌向小）及び幌向分校を開設する。大願の私立学校を岩見沢第 1 簡易教育所（元大願小）と改称
同 32 年 (1899)	西村義塾（西川向小の前身）創立。旭尋常小学校創立
同 34 年 (1901)	岩見沢第 4 簡易教育所（元上志文小）創立
同 35 年 (1902)	岩見沢第 5 簡易教育所（元毛陽小）創立。西川向御茶の水分校（元御茶の水小）開校
同 36 年 (1903)	小学校の授業料徴収廃止。御茶の水小学校失火全焼。志文小学校開校
同 37 年 (1904)	幌向小学校開校
同 38 年 (1905)	利根別基線沿いに私立教育所（名称不詳）創立。この教育所は岩見沢第 8 簡易教育所と改称（元孫別小）。東小学校が就学の出席率優良で北海道庁長官より表彰、名誉旗を受ける
同 39 年 (1906)	南尋常小学校（南小）創立
同 40 年 (1907)	庁立空知農業高校創立（岩見沢小の一部を仮校舎で農科・獣医科各 3 年制）。町会議事堂を仮校舎として中央尋常小学校（中央小）創立。大願小学校失火全焼。町立岩見沢女子職業学校創立。岩見沢小学校に高等科 3 年を置く
同 42 年 (1909)	岩見沢第 6 簡易教育所が志文尋常小学校二俣分教場（元協和小）と改称。岩見沢第 2 簡易教育所が西尋常小学校分教場（現第二小）と改称。西川向尋常小学校（元西川向小）開校
大正 5 年 (1916)	岩見沢東小学校野々沢分教場（元宝水小）創立
同 11 年 (1922)	北海道庁立岩見沢中学校創立。岩見沢中学校の校章制定
同 12 年 (1923)	庁立空知農業学校校舎一部を借受け北海道庁立実業補習学校教員養成所創立
同 13 年 (1924)	北海道庁立岩見沢高等女学校（現北海道岩見沢岩西高等学校）設置
同 15 年 (1926)	各小学校に青年訓練所発足（14 訓練所）
昭和 3 年 (1928)	岩見沢町立病院に付属看護婦養成所を付設
同 4 年 (1929)	岩見沢市尋常高等小学校北本町分教場（現第一小）創立
同 10 年 (1935)	実業補習学校教員養成所が、北海道庁立青年学校教員養成所と仮称。岩見沢町立青年学校の開設
同 13 年 (1938)	庁立空知農業学校の新校舎落成
同 15 年 (1940)	庁立岩見沢中学校を仮校舎として「岩見沢町立夜間中学校」を創立。上志文小学校の仮朝日分教場（元朝日小）創立
同 16 年 (1941)	国民学校令により町内各小学校は「岩見沢〇〇国民学校」と仮称
同 17 年 (1942)	岩見沢小学校校庭に「待従御差遣記念碑」が建立
同 18 年 (1943)	市制施行され岩見沢市と呼称。北海道庁立青年学校教員養成所が「北海道青年師範学校」と改称。岩見沢市立青年学校設置（16 校の統合）
同 20 年 (1945)	市立岩見沢夜間中学校が「岩見沢市立中学校」と改称。女子職業学校廃止。女子商業学校設置
同 21 年 (1946)	岩見沢市連合青年団結成（現岩見沢市青年団体協議会）
同 22 年 (1947)	教育基本法、学校教育法が公布され 6・3 制教育の実施により各国民学校は小学校と改称される。6・3 制で新制中学校（東光・光陵・緑・豊・栄）設立。岩見沢市立女子商業学校廃止。岩見沢市立高等女学校開校
同 23 年 (1948)	庁立岩見沢中学校が道立岩見沢高等学校（現岩東高）・庁立岩見沢高等女学校が道立岩見沢女子高等学校（現岩西高）・庁立空知農業学校が北海道空知農業高等学校（現農高）と改称栄中学校の志文分校が志文中学校とし、上志文分校を栄中学校として独立
同 24 年 (1949)	国立大学設置法の公布により、北海道学芸大学が設置され北海道学芸大学札幌分校岩見沢分教場と改称し、北海道青年師範学校が併置

年 号	出 来 事
同 25 年 (1950)	緑中学校大願分校が大願中学校として独立。市立教育研究所（市内 2 条東 2 丁目）が開所。岩見沢市立女子高等学校組織変更により廃校。岩見沢高等技芸学校開校
同 26 年 (1951)	北海道青年師範学校廃止。北海道岩見沢鳩が丘高等学校が北海道岩見沢岩東高等学校定時制と改称、豊中学校上幌向分校が上幌向中学校として独立。市立岩見沢図書館が開館。岩見沢市教育振興会発会
同 27 年 (1952)	教育研究所が「岩見沢郷土誌」を発刊。光陵中学校が文部省産業教育研究指定校となる。教育委員会発足
同 28 年 (1953)	第 1 回岩見沢市民文化祭。第 1 回学校運営協議会発足。岩見沢市婦人団体連絡協議会の結成
同 29 年 (1954)	第 9 回国民体育大会ソフトボール及びサッカー競技の開催。中央小学校増改築
同 30 年 (1955)	光陵中学校が職業指導優秀校として道知事、道教委教育長より表彰を受ける。全道国語教育研究大会（中央小）。鳩が丘プール完成
同 31 年 (1956)	岩見沢市連合青年団（現岩見沢市青年団体協議会）10 周年記念
同 32 年 (1957)	第 1 回岩見沢市婦人大会。全道学校給食研究大会（中央小）、学校給食優良校で中央小学校が文部大臣表彰受賞。鉄北プール完成。岩見沢商業実践学校開校
同 33 年 (1958)	光陵中学校に特殊学級一学級設置。教育研究所に教育相談室が開設され、教育相談が開始される。第 9 回北海道婦人大会（岩東高・南小で開催）。岩見沢市連合青年団が岩見沢市青年団体協議会に改組・改称
同 34 年 (1959)	私立岩見沢女子高等学校創立。全道社会教育研究大会。岩見沢育英会発足。岩見沢文化連盟発足
同 35 年 (1960)	全道社会科研究大会。第 1 回岩見沢市総合教育研究大会。岩見沢商業高等学校設置。大願中学校で完全給食が実施される（市内中学校で最初）。青少年センター設置
同 36 年 (1961)	小中学校学力調査実施。第 1 回全道書写習字書道教育研究大会（岩見沢小・岩西高・教育大）。東光中学校校舎完成
同 37 年 (1962)	北海道鼓笛バンド連盟南空知支部結成記念パレード。全道学校図書館研究大会（東光中）
同 38 年 (1963)	全国学力調査の実施（小学校：社会・理科。中学校：国語・数学・英語・社会・理科）。全道数学研究大会。第 8 回北海道教育学会岩見沢大会。教育課程研究会空知集会。第 6 回全空知放送教育研究大会。岩見沢小学校プール完成。岩見沢市民会館開館
同 39 年 (1964)	全道学校体育研究大会教育評価研究会。駒沢大学付属岩見沢高等学校設立認可。駒沢大学教養部開設。第 1 回市民歩け歩け大会。全日本バレーボールチーム強化合宿。平島学園岩見沢南高等学校開校。岩見沢小学校焼失
同 40 年 (1965)	学力テスト（小 5・6 年、中学 2・3 年）実施。全道学校放送研究大会（中央小）・（光陵中）。岩見沢駒沢短期大学開設。岩見沢小学校改築
同 41 年 (1966)	特殊教育研究会。道德教育研究会。駒沢大学付属岩見沢高等学校商業科一学級併設。全道国語教育研究大会（東光中）。学校給食共同調理所新設
同 42 年 (1967)	文部省厚沢視学官が来岩し学校訪問の実施（岩見沢小・上幌向中）。第 14 回全道 PTA 研究大会
同 43 年 (1968)	開道百年空知スポーツ大会。天皇奉迎（幌向）道德教育研究会。岩見沢市民憲章制定。岩見沢スポーツセンター落成。緑中学校合唱部 NHK 合唱コンクール全国第 2 位。東山公園陸上競技場落成。巖見沢紀碑・岩見沢雅楽会・石器群を市文化財に指定
同 44 年 (1969)	青年の家開所。中村武羅夫文学碑除幕式。全道スポーツ少年大会。全道書写教育研究大会。全道視聴覚教育研究大会。大願地区より緑中学校へスクールバス運行開始
同 45 年 (1970)	美園小学校開校。栄中学校通学バス運行開始。大願中学校閉校。豊中学校プール完成。全道理科教育研究大会（南小・光陵中）。全道道德教育研究大会（中央小・東光中）。緑中学校文部省生徒指導研究推進指定校。日ソ対抗バレーボール大会。全日本体操男女模範演技会。全道陸上競技大会。全道都市対抗庭球大会。孫別小学校閉校
同 46 年 (1971)	日の出小学校開校。志文小学校プール完成。孫別自然公園開園。第 15 回全道ジュニア陸上競技大会。全道保健教育研究会（駒大）。第 4 回日本バレーボールリーグ戦試合。岩見沢南高校休校。市立図書館新築移転
同 47 年 (1972)	北本町小学校及び西川向小学校を統合し第一小学校開校。協和小学校の一部・お茶の水小学校・上幌向小学校を統合し第二小学校開校。中央小学校プール完成。全道学習指導研究会（光陵中）。全道小学校学校放送研究会（中央小）。教育振興会 20 周年記念。日の出小学校屋体落成。宝水小学校を閉校し、日の出小学校に統合。第一小学校校舎第二期工事完成。第二小学校校舎完成。中央小学校言語治療教室開設
同 48 年 (1973)	第一小学校、第二小学校屋体完成。日の出小学校プール完成。緑中学校 47/48 年度校舎危険改築事業。光陵中学校言語治療教室開設。岩見沢市立学校設置条例の一部を改正（緑陵高等学校の設置）
同 49 年 (1974)	中央小学校に肢体不自由児学級（在宅訪問指導）開設。空知婦人会館及び岩見沢市勤労青少年ホーム開設。全道音楽研究大会（東光中）。岩見沢商業高校及び岩見沢女子高校閉校。緑陵高等学校開校。美園小学校プール完成。日の出児童館開設（市内で最初）
同 50 年 (1975)	温水プール開館。南小学校・東小学校校舎改築移転。上志文小学校プール完成。光陵・東光・緑各中学校校舎改築工事。言語障害児親の会全道大会（中央小）。市民会館の管理運営が市長部局より教育委員会に移行。青少年野外キャンプ研修。第 1 回婦人道外研修。乳幼児家庭教育学級開設。郷土資料室開設。鉄北児童館開設。第 1 回道展岩見沢移動展（以後 3 年毎に開催）
同 51 年 (1976)	全道造形教育研究大会（岩見沢小）。光陵・東光中学校増築。南小学校改築。南・東小学校屋体工事。岩見沢小学校便所水洗化。市民会館調光・音響装置大改修。春日児童館開設。緑陵高等学校家政科廃止。岩見沢市青年団体協議会創立 30 周年記念
同 52 年 (1977)	光陵中学校野球部全道大会準優勝。市町村社会体育研究協議会及び社会体育モデル指定市町村育成研究協議会。交響詩岩見沢の碑建立。SL2 両はぎぞの公園に設置。日の出・東・第一・美園各小学校増築。

年 号	出 来 事
	中央小学校改築。市民写生会（忍路湾）。交響詩岩見沢の会発足。美園児童館開設。東小学校開校 90 周年記念
同 53 年（1978）	中央小学校新築第一期完了。志文小学校新築。東小学校増築。全日本女子バレーボールチーム来岩（山田監督・松田選手他）。岩見沢 SL 保存会発足。市営テニスコート増設。駒沢大学保育専門学校開校。志文児童館開設。國兼家住宅・一の沢水源池取水塔・こぶ志焼の市文化財指定
同 54 年（1979）	岩見沢青少年海の家が厚田村にオープン。野外音楽ステージ開設。志文小学校・中央小学校校舎落成。第 34 回全国国語教育研究大会（第一小）。第 28 回全道へき地複式教育研究大会（稔・大願小）。毛陽・上志文小学校公開研究会。第一・日の出・美園・東各小学校増築。第 22 回北海道中学校長研究会（市民会館・空知支庁）。岩見沢美術協会発足。幌向児童館開設。岩見沢文化連盟創立 20 周年記念。青年の家 10 周年記念
同 55 年（1980）	岩見沢・日の出・大願各小学校公開研究会。東・第一小学校増築。幌向小学校新築第一期工事。第 34 回全日本学生体操競技選手権大会が開催され、高松宮殿下同妃殿下来岩。学校給食共同調理所東町新築移転。冷水遺跡発掘保存。第 1 回子ども発明工夫展開催
同 56 年（1981）	幌向小学校校舎第二期工事。清園中学校校舎第一期工事。第一小学校屋体増築。空知複式教育研究会（毛陽小・上志文小・朝日小）。ワールドカップバレーボール大会（ブルガリア・ソ連・韓国・中国）。利根別児童館開設。緑陵高等学校グラウンド総合整備及び体育館内部整備の完成
同 57 年（1982）	岩見沢婦人団体連絡協議会創立 30 周年記念。文化センターの新設着工。SL2 両 9 条東みなみ公園へ移転。全道書道展岩見沢移動展。ユネスコ全道大会。幌向小学校屋体新築。清園中学校校舎第二期工事。緑中学校校舎改築。東栄・稲穂両児童館開設。毛陽小学校開校 80 周年記念。稲穂児童館便所水洗化
同 58 年（1983）	開基 100 年・市制施行 40 周年記念。岩見沢市文化センター開設。働く婦人の家開設。開基 100 年記念 NHK 公開番組（テレビ・ラジオ）の開催。グリーン・コンサート。「第九交響曲」のタペ。夏季巡回ラジオ体操会。日ソ男子対抗バレーボール試合岩見沢大会。第 22 回北海道体操競技及び新体操競技選手権大会。北海道養護教員研究大会。第 27 回全道高等学校新聞研究会。北海道書道連盟研究大会。第 38 回北海道学校保健研究大会。清園中学校開校。緑中学校校舎改築。明成中学校新築第一期工事。栄中学校閉校。春日児童館便所水洗化。機構改革により道・札幌外で初めて文化課設置
同 59 年（1984）	第 1 回「みんなで教育を考える日」。中国瀋陽市雑技芸術団公演。明成中学校新築第二期工事。明成中学校屋体新築。志文小学校開校 90 周年記念。幌向小学校開校 80 周年記念。上幌向児童館開設。緑陵高等学校創立 10 周年記念。（応援歌制定）
同 60 年（1985）	緑陵高等学校格技場全焼。第 1 回教育実践奨励表彰。明成中学校開校。豊中学校改築第一期工事。緑中学校一部改築。第 13 回北海道青年文化祭。岩見沢百年史の発刊。日の出児童館便所水洗化
同 61 年（1986）	豊中学校改築第二期工事。豊中学校屋体新築。緑中学校一部改築。北真小学校新築第一期工事。第 37 回北海道婦人大会。南小学校開校 80 周年記念。中央児童館開設。一部機構改革で社会教育課に指導班を設置。青年の家にパットパットゴルフコース開設
同 62 年（1987）	[郷土資料館建設を考える会]の設置。北真小学校新築第二期工事。北真小学校屋体新築。東小学校屋体増築。中央小学校屋体大規模改造。光陵中学校便所水洗化切替。日の出・第一小学校屋体暖房機器の設置。総合体育館開館。社会教育中期計画策定。稔・大願小学校閉校。中央小学校開校 80 周年記念。光陵・緑・豊各中学校開校 40 周年記念。緑陵高等学校校舎改築第一期工事及び第二体育館着工
同 63 年（1988）	北真小学校開校。上幌向中学校新築第一期工事。緑中学校屋体大規模改築。東光中学校校舎大規模改造第一期工事。市民憲章制定 20 周年記念。高松宮賜杯第 32 回全日本軟式野球北海道大会。東日本ジュニア体操競技大会。中国貴州省貴陽市文化友好芸術団公演。緑陵高等学校校舎・屋体第一期、第二体育館・特別教室棟の完成
平成元年（1989）	岩見沢小学校校舎屋体大規模改造第一期工事。美園小学校屋体大規模改造。東光中学校校舎大規模改造第二期工事。上幌向中学校新築第二期工事及び屋体新築。清園中学校水洗便所切替。第 44 回国民体育大会バレーボール競技の開催。北海道社会教育研究大会。青年の家 20 周年記念。緑陵高等学校校舎改築第二期工事。機構改革で生涯学習課指導班の廃止。美園小学校開校 20 周年記念。緑陵高等学校校舎改築の完成。「子ども会 20 年のあゆみ」発刊（市地域子ども会育成会連合会）。鉄北児童館便所水洗化。岩見沢文化連盟創立 30 周年記念
同 2 年（1990）	岩見沢市絵画ホール開館。ふるさと記念館（現郷土科学館）建設着工。志文小学校屋体増築。岩見沢小学校校舎大規模改造第二期工事。美園小学校校舎大規模改造（アスベスト）。日の出小学校校舎屋体大規模改造。第一小学校アスベストの除去。東光中学校校舎大規模改造。上幌向中学校グラウンド造成。明成中学校水洗便所切替。青少年センター設立 20 周年記念。岩見沢小学校開校百周年記念。朝日小学校開校 50 周年記念。上志文小学校開校 90 周年記念。緑陵高等学校校舎改築第三期工事と造成の完成
同 3 年（1991）	幌向小学校校舎増築。岩見沢小学校校舎大規模改造第三期工事。南・第二小学校屋体大規模改造。清園中学校校舎増築。緑中学校水洗便所切替。東光中学校野球部全国制覇。毛陽小学校の廃校。大願寺阿弥陀如来像の市文化財指定。新学習指導要領設定。機構改革で部を廃止し教育次長制・婦人青少年課の設置。緑陵高等学校校舎改築第四期工事と造成の完成。幌向児童館便所水洗化
同 4 年（1992）	駒沢大学付属岩見沢高等学校野球部第 65 回選抜高等学校野球大会（甲子園）で本道勢 30 年ぶりにベスト 4 の快挙。東山公園野球場の改修。緑陵高等学校第五期造成外溝工事。豊中学校校舎増築第一期工事。岩見沢小学校大規模改造。東光中学校屋体改築。岩見沢市郷土科学館開館。第二小学校開校 20 周年記念。清園中学校開校 10 周年記念。英語指導助手配置（明成中）。社会科副読本の改訂。岩見沢市婦人団体連絡協議会創立 40 周年記念。東・栄児童館便所水洗化
同 5 年（1993）	機構改革で生涯学習課を廃止生涯学習振興室の設置と婦人青少年課の所管に婦人会館・勤労青少年ホーム・働く婦人の家・青年の家を移行。第 14 回北海道中学校水泳大会。第一小学校屋体大規模改造。岩見沢小学校校舎大規模改造。日の出小学校プール改築。東光・清園・明成各中学校コンピュータ教室改修。第二小学校校舎増築第一期工事。豊中学校校舎増築第二期工事。英語指導助手配置（緑陵高校）。全道へ

年 号	出 来 事
同 6 年 (1994)	き地複式教育研究大会（朝日小・上志文小）。開基 110 年・市制施行 50 周年記念。交響詩岩見沢大合唱と音楽演奏会。いわみざわ市民大学開設。ニュースポーツ（ゴルフスノー）の開発及び大会の開催。道展第 7 回岩見沢移動展。全道書道展岩見沢移動展。全道高等学校総合文化祭（美術工芸部門）。緑陵高等学校市民ギャラリー開設。岩見沢農業高等学校が第 37 回全国高校選抜レスリング大会で団体初優勝。美園スターズが第 15 回日本スポーツ少年団軟式野球交流大会北海道大会で優勝。志文ファルコンズが第 13 回全日本バレーボール小学生大会南北北海道大会で優勝。上幌向児童館便所水洗化。「岩見沢の女性史」発刊（女性の自立プラン岩見沢推進協議会）。第一小学校スクールバンドが第 39 回北海道吹奏楽団体コンクールで最優秀賞受賞及び全国大会に初出場。鉄北児童館遊戯室床改修 機構改革により婦人青少年課を女性青少年課に改める。美園小学校校舎大規模改造第一期工事。北真小学校水洗便所切替。第二小学校校舎増築第二期工事。志文小学校プール改築。緑中学校コンピュータ教室の改修。志文小学校開校百周年記念。幌向小学校開校 90 周年記念。学校適応指導教室発足。緑陵高等学校創立 20 周年記念。第 41 回 PTA 全国協議会北海道ブロック研究大会岩見沢大会。生涯学習推進本部の設置。学校給食共同調理所で地場産物を使った給食の開発。空知婦人会館・岩見沢市勤労青少年ホーム・開館 20 周年記念。志文児童館便所水洗化。日の出児童館遊戯室床改修
同 7 年 (1995)	美園小学校校舎大規模改造第二期工事。幌向小学校校舎等増築。第二小学校プール改築。東光中学校テニスコート整備。北真児童館開設。美園児童館遊戯室床改修
同 8 年 (1996)	光陵中学校校舎全面改築。緑陵高等学校第 1 回海外体験研修旅行実施。緑陵高等学校インターネットホームページ開設。文化のまちづくり事業モデル指定（平成 12 年度まで）
同 9 年 (1997)	機構改革により生涯学習振興室と文化課を廃止し、生涯学習文化振興室を設置。同室内に情報化推進係を新設。スポーツ課温水プール管理係を廃止。図書館管理係と奉仕係を廃止し、図書係を新設。光陵中学校屋内体育館改築工事。光陵中学校校舎棟完成
同 10 年 (1998)	市営野球場移転新築工事。緑陵高等学校屋内体育館改築工事。美園小学校プール改築。日本プロ野球名球会スポーツフェア開催。上志文小学校改築工事。光陵中学校屋外施設改築工事
同 11 年 (1999)	朝日小学校及び上志文小学校を統廃合しメープル小学校開設。市営野球場開設。日本プロ野球イースタンリーグ巨人対横浜戦開催。豊中学校校舎増築工事。岩見沢小学校 NHK 合唱コンクール全国大会に出場。松島正幸展（道立近代美術館）
同 12 年 (2000)	情報化推進係を生涯学習文化振興室から管理学務課へ移管。岩見沢市中央図書館（仮称）建設工事着工。志文小学校校舎増築工事。第二小学校屋体増築工事。上幌向中学校校舎増築工事。幌向小学校プール改築。新市民会館建設検討協議会設置。NPO 特定非営利活動法人「はまなすアート&ミュージック・プロダクション」設立
同 13 年 (2001)	岩見沢市立図書館開館。いわみざわ公園野外音楽堂開設。第二小学校校舎（管理・特別教室棟）大規模改造工事。清園中学校屋体増築工事
同 14 年 (2002)	岩見沢新市民会館建設工事着工。緑陵高等学校商業科を情報コミュニケーション科へ学科転換。第二小学校校舎（普通教室棟）大規模改造工事。明成中学校屋体増築工事
同 15 年 (2003)	機構改革により、従来の管理学務課の再編を行い、教育委員会の連絡調整や教育の情報化などを担う「企画総務課」及び学校の管理、運営や教育環境整備、児童生徒の就学事務などを担う「学校教育課」に分離新設。新市民会館・文化センターを課として位置づけ新設 開基 120 年・市制施行 60 周年記念、岩見沢新市民会館開館 平成 15 年度全国中学校体育大会第 25 回全国中学校軟式野球大会開催
同 16 年 (2004)	緑中学校校舎（管理・普通教室棟）大規模改造工事、緑陵高等学校創立 30 周年記念
同 17 年 (2005)	日の出小学校校舎改築工事。緑中学校校舎（普通教室棟）大規模改造工事。緑中学校校舎（特別教室棟）改築工事。豊中学校屋内体育館増築工事 岩見沢市、北村、栗沢町の合併に伴い、小学校 3 校（北村小学校、栗沢小学校、美流渡小学校）、中学校各 3 校（北村中学校、栗沢中学校、美流渡中学校）が加わり、小学校全 15 校、中学校全 10 校
同 18 年 (2006)	日の出小学校校舎改築工事終了（2 か年事業）。緑中学校屋内体育館改築工事。緑中学校校舎（普通教室棟、特別教室棟）大規模改造工事。岩見沢市立教育研究所新築工事
同 19 年 (2007)	東光中学校校舎改築工事。日の出小学校屋内体育館増改築工事
同 20 年 (2008)	機構改革により、子育て支援機能のより一層の充実を図るため女性青少年課を廃止し、これまでの青少年育成等に関わる業務のほか、保育所、幼稚園、子育て支援センター等の業務を担う子ども課を新設。指定管理者制度導入により、スポーツ振興課と文化振興課を統合し、文化・スポーツ振興課を新設。東光中学校校舎改築工事終了（2 か年事業）
同 21 年 (2009)	機構改革により、文化・スポーツ振興課スポーツ施設管理係を廃止、いわみざわ公園野外音楽堂「キタオン」を文化・スポーツ振興課の所管に移行。子ども課の所管施設のうち、東保育所を廃止
同 22 年 (2010)	機構改革により、企画総務課と学校教育課を統合（学校教育課）。青少年センターが岩見沢市コミュニティプラザへ移設。北村中学校校舎改築工事。北村中学校屋内体育館改築工事。美流渡中学校校舎耐震改修工事。美流渡中学校屋内体育館耐震改修工事
同 23 年 (2011)	東小学校屋内体育館改築工事。北村中学校校地環境整備工事。日の出児童館・春日児童館改修工事
同 24 年 (2012)	教育委員会事務局、幼児ことばの教室、常設型親子ひろば「ひなたつ子」、子育て支援センターがであえーる岩見沢へ移設。岩見沢小学校校舎等改築工事終了（2 か年事業）。幌向児童館改修工事
同 25 年 (2013)	機構改革により、生涯学習振興課と文化・スポーツ振興課を統合（生涯学習・文化・スポーツ振興課）。生涯学習センターいわなび開館。第一小学校校舎等改築工事終了（2 か年事業）。鉄北児童館改修工事
同 26 年 (2014)	機構改革により、学校教育課情報企画係を同課総務係に統合。岩見沢市立病児保育施設完成。志文小学

年 号	出 来 事
同 27 年 (2015)	校校舎等改築工事終了 (2 か年事業)。志文児童館改修工事。岩見沢市社会教育中期計画を策定。北村公民館廃止及び地区公民館を地区集会所に用途変更。栗沢グラウンド及び美流渡テニスコート廃止。美流渡みんなの森広場を農山村地域公園に用途変更。(へき地保育所) 朝日保育所閉園
同 28 年 (2016)	機構改革により、学校教育・社会教育施設の管理及び整備を担う教育施設課を新設。東小学校校舎耐震化工事。幌向小学校校舎耐震化工事。南小学校屋内体育館耐震化等増改修工事。志文小学校校地環境整備工事。放課後児童クラブの開設時間の延長。であえーる岩見沢 3 階に「あそびの広場」開設。岩見沢市子ども・子育てプランを策定。病児・病後児保育事業の開始
同 29 年 (2017)	であえーる岩見沢 3 階に、あそびの広場を核とすることも・子育てひろば「えみふる」開設。北村農業資料館を廃止し、北村郷土資料コーナー開設。(へき地保育所) 北村豊正保育所閉園。すみれ幼稚園閉園。緑陵高等学校普通科にスポーツ総合コースを設置。地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行され、11 月 21 日新制度へ移行
同 30 年 (2018)	栗沢認定こども園開園。学校給食共同調理所改築工事終了 (2 か年事業)。美園児童館増築・耐震改修工事終了。(へき地保育所) 上幌向保育園閉園
令和元年 (2019)	中央小学校移転。美流渡小学校、美流渡中学校閉校。北村ゲートボール場移設。ファミリー・サポート・センター開設。放課後児童クラブ対象学年の拡大。稲穂児童館移転改築。鉄北児童館に放課後クラブ室増設
同 2 年 (2020)	東小学校校舎増改修工事。成長記録ファイル「えみふるふぁいる」の配布開始。第 2 期社会教育中期計画を策定。10 月から幼児教育・保育の無償化
同 3 年 (2021)	GIGA スクール構想に基づき、児童生徒 1 人 1 台のタブレットを整備。北村多目的体育館「土里夢」人工芝をリニューアル。栗沢文化センターを栗沢市民センターに統合し、閉館。第 2 期岩見沢市子ども・子育てプランを策定
同 4 年 (2022)	岩見沢市野球場電光掲示板工事。東山公園陸上競技場トラック整備工事。栗沢小放課後児童クラブを来夢 21 こども館に統合し、閉館。北村自然体験宿泊学習館閉館
同 5 年 (2023)	ファミリー・サポート・センター事業において、病児・病後児保育を開始
同 6 年 (2024)	機構改革により、教育部を学校教育部及び生涯教育部に分離新設。教育施設課を学校教育課に統合 (施設係)。生涯学習・文化・スポーツ振興課を分離し、生涯学習推進課及び文化・スポーツ振興課に分離新設。北村幌達布保育所閉園
	機構改革により、子ども課を廃止し、こども子育て部門の中核を担う“こども未来課”を健康福祉部内に創設したことに伴い、青少年育成等に係る業務を指導室と生涯学習推進課の所管に移行。小中高等学校の普通教室や特別教室に空調設備を設置。第 3 期社会教育推進計画を策定。栗沢小学校、栗沢中学校閉校。北村野球場廃止

2. 岩見沢市教育振興表彰

教育委員会では、本市教育振興のため学校教育、社会教育、文化及び体育等の分野において貢献をされ、その功労が著しい市民又は市民であった方々を表彰しています。

◆ 過去の受章者一覧

年度	表 彰 区 分								
	体育功労	文化功労	P T A育成 功労	団体育成 功労	婦人団体 育成功労	婦人活動 功労	社会教育 功労	学校教育 功労	教育行政 功労
S41	水野 勝三 伊藤 俊雄 上山 順三	加藤松一郎 (愛夫) 奥 保							
42	佐藤 兼蔵 渡辺 愿	吉田 英治 山岡 三秋 中野喜久井	片貝 新吉 横道 直三	浪田 藤作	伊藤かをる				
43	小倉 芳郎	小西 米作			広田 孝子				
44	阪田 正義	荒又 綾子			浜中 トキ				
45	柳 大七	松田はる枝			小玉ヒデヨ				
46	松原 平八 岩井 範光	渡辺 直吉			地濃 照子	菅野 一枝			
47	松山 清	丸山 安一 (薫風)	吉村 秀雄 大灘傳之丞		中村 スミ				
48	杉山 栄	山口 大							
49	安井 辰雄	伊東 廉	原田 民蔵		朝山 光				
50	徳田 保	高木千鶴子 (宗鶴) 高野 寅平	今村 勤		吉成美智恵				
51	橋本 武	土肥 政教 川野栄三郎						石井格次郎	
52	並河 正夫	仲田 強 山田 清勝 (梵太郎)				岡田 周子			野崎 幸夫
53	橋本安太郎	竹村喜代松 (茅雨) 笠原喜平治							浜田 忠
54		大林 光子				藤井 千代		雲龍 吉蔵	川村 博
55	伊藤 正夫	地濃 三郎	坂上 長蔵			藤沢 睦子	植田 昇		勝目 孝雄
56	伊藤 俊隆	深田 正雄 吉田 昭穂 (源鵬)							成田 虎男
57	九津見 学	仲田美恵子				戸川 栄子		浪田 博	
58	寺坂 政次	角田 明 (碧水)	田中 睦壽		西下 徳子	鶴沢スズ子	藤波 信成		
59	鹿野 正明	安藤 安吉	野尻 功						堀 欣哉
60	津田 稔	羽田野幸子			竹中 寿子				
61	落合 国一	東 定夫							辰田 詔平 高橋 杉郎
62		小林 敏子			長澤トミエ				
63	島津 栄蔵	吉田福太郎 福島 栄子 (松本錦繁)			伊東 仁子				
H 元	金子 昭夫 松藤 和彦	長井 利一 (菊夫)		富所 孝一					
2	稲童丸 穰	伊藤春之助 (龍徳)			大坪 ハナ			河原 三郎 菊地 正一 細岡 典昭	
3	杉本 昌秋 谷本 鉄也	太田 秀子 (宗秀) 富水 慶一			片山 京子				伊沢 幸子

年度	表彰区分								
	体育功勞	文化功勞	P T A育成 功勞	団体育成 功勞	婦人団体 育成功勞	婦人活動 功勞	社会教育 功勞	学校教育 功勞	教育行政 功勞
4	伊藤 博	柏木 栄治 (淳風)			小松 和子				平川 正義
5	佐々木正雄 富所 初美		小谷壽美恵	竹内 四郎	粕谷 睦子				石田 義彦
6	相沢 要 金野 稔雄			石塚 誠		長井二三子	浜館 晶旺		
7	小嶋 良友	佐藤 晴彦						伊藤 慶二 江島 俊昭 大間 道夫	
8	加藤 岑生								坂尾 尚哉
9	久保田 博	秋山 寛				吉田 洋子	堀 利幸		
10	鎌田 一夫							田村 寛	
11	樋口 昇 山口 保男				内海 泰子				
12	藤原 幸彦						加勢 織江		金沢 重雄
13	黒田 悟 齋藤 稔						高橋 劭 杉中 信夫	小玉 道郎	
14	青柳 富子	浜中 道子						松下 久信	
15	新庄 章市	鈴木 淳夫 野口 恭子					田中 最		
16	高松 忠義	矢野 市子		阿部 隆				新井 孝義 得地 一久 三谷 進	
17	倉増 昭一 勝井 清 及川 大海 瀬戸 宣治 小林 良一			永沼 興子				中川 茂 山田 進	
18				木ノ内敏男			前川熙美子	林 秀雄 佐藤 紀征	海津 順吉 谷 昌夫
19		斎藤 幸助					木村 伸男	小関 昇 山本 達郎	
20	刀野 良雄 奥山 昌弘							宮地 信明 中村 興治 松本 順一 竹内 守	沖口 廣久 岡本 正一
21	北本 毅 久保 勇 高松 孝行 佐藤 健	藤間 彩重		斎藤 睦朗					嵯峨 義輝
22	松本 徹也 大屋 洋子	神崎 賢吾 伊藤とみ子 尾崎 和男		岩佐規矩男			中野 尚幸		
23	川東 岩男	黒滝 賢榮 (昇涛) 笹尾千恵子 (津恵能)						三嶋 顯	中田 清久
24	工藤 照夫 高橋 直行	南 弘 (岳弘) 新谷 延行 (谿雪) 前岡 幸生							
25	石井 健一 田中 賢治 中川 甫 山口 博子	西 美彌子 (理美)							

年度	表彰区分								
	体育功勞	文化功勞	P T A 育成 功勞	団体育成 功勞	婦人団体 育成功勞	婦人活動 功勞	社会教育 功勞	学校教育 功勞	教育行政 功勞
26	三上 信美 倉本 昭義	近藤 尚 山内 富美 岡 嘉彦		荒井 忠男				竹内 勉	
27	高橋 勉 田中 勝久	中澤 一麻 小島佐榮子					高岡いづみ	鍵谷 隆一	
28	齊藤 輝弘 河合スズエ	白石 裕子 宮崎義恵子		三谷 寅雄					大橋 弘道
29	川崎 善弘 田中 清子	菅原由美子 (若柳吉美 登里)		小友 寛光					
30	大友 敏幸 柳瀬 守生	佐藤 展子		阿部 弘雪 澤田 守				青野 茂俊	
R 元	高柳 利雄 佐藤 進	佐藤 宣子 相澤 清						竹内 友康	
2	武内 莞爾						干場 法美		
3	佐藤 良弘	野崎 一子							武蔵 輝彦
4	磯野 昭雄								秋山 信也
5	岩城 文雄			武蔵 容子					
6	広瀬 輝昭 前川 信								
計	85 名	66 名	10 名	15 名	17 名	8 名	13 名	30 名	22 名

3. 岩見沢市教育実践奨励表彰

教育委員会では、本市の学校教育及び社会教育における実践研究、又は地域の教育振興に実績が顕著な個人及び団体並びに体育、文化活動等で広く活躍した児童、生徒を表彰しています。

◆ 過去の受賞者一覧

年 度	表 彰 区 分			
	個 人			団 体
S60	鈴木 綾子（光陵中3）	大坪 ハナ		日の出小学校サッカー少年団 上幌向中学校生徒会
61	斎藤 正己（公務員）	芦崎 繁樹（公務員）		岩見沢市婦人団体連絡協議会 岩見沢早朝マラソンの集い ほほづえの会
62	中村 護（光陵中3）	斎藤 俊裕（駒岩高3）	鎌中キヨ子	岩見沢市青年団体協議会 岩見沢百人一首をつくる会 岩見沢ファイターズ 光陵中学校体操部
63	田中 千鶴（東小3） 石出 佳子（駒岩高3）	東 輝（駒岩高2） 茅野 涼子（光陵中3）	上崎 信行（緑中3）	陸上競技小学男子リレーチーム 發明仲よしグループ 岩見沢農業高等学校レスリング部 伝承の会
H元	宮本 和人（志文小6）	竹居田幸蔵（光陵中1）		日の出イーグルス 第一小学校スクールバンド 駒澤大学附属岩見沢高等学校野球部 岩見沢東高等学校吹奏楽部 岩見沢緑高等学校吹奏楽部
2	福永 未央（光陵中3） 坂野 淳（会社員）	菅原 秀之（岩農高3） 中林 拓真（岩農高3）	奈須川信也（光陵中3） 菅原 孝幸（岩農高3）	岩見沢美園スターズ むかし話の会「ゆあみさわ村」 福寿草 郷土史を学ぶ会 岩見沢水泳愛好会 花びら
3	中川 健介（岩小6） 湯浅 勝 松本奈穂美（岩農高3）	寺田 文恵（辻村淑恵） 一村 公人（岩東高1）	大柄真由美（明成中3） 松村 秀雄	毛陽小学校 岩見沢西高等学校家庭クラブ 岩見沢東高等学校合唱部 コール・アイリス
4	熊本 礼夏（中央小5） 薄田 瑞樹（岩農高3） 平中 宏典（明成中3） 出村 喜義（農業）	田岡 師範（岩農高3） 坂田 朋優（緑中2） 井上 宣夫（岩農高教諭） 中田 隆太（岩農高3）	田中 千鶴（東光中1） 杉本 綾文（駒岩高3） 水本 春雄（岩農高3） 松井 義秋（公務員）	岩見沢志文ファルコンズ
5	田中 雅美（緑中3） 辻 早野香（岩緑高3） 奥 隆洋（岩農高2） 河合スズエ	笠井 美志（岩緑高3） 大平 幹子（岩東高1） 武田 宏子 中村 征司（岩農高2）	西下 和記（南小6） 池島 敏彦（会社員） 久米 貴幸（岩農高2） 壇上 博恭	岩見沢美園スターズ 岩見沢志文ファルコンズ 岩見沢東高等学校珠算団体チーム 岩見沢小学校合唱部 岩見沢西高等学校家庭クラブ 第一小学校スクールバンド
6	大川 詩乃（豊中3） 笠川 晴美（岩緑高3） 鈴木 柔剛（岩農高3） 阿曾沼千鶴子（会社員）	安藤ゆう子（岩緑高3） 田岡 智和（岩農高3） 小笹 春善（公務員） 梶山 恋史（とわの森三愛高3）	鈴木 綾乃（東光中3） 中澤 智美（岩緑高3） 小椋 啓介（岩農高3） 大西 義紀（岩緑高3）	岩見沢東ブラックベアーズ 明成中学校合唱部 岩見沢農業高等学校生活科学科 ハーモニー・デュ・ノール
7	九津見 礼（美園小6） 木山 智枝（岩緑高3） 武田 智美（清園中3）	川島 伸夫（岩緑高3） 畑田 雅行（光陵中3） 西野由紀子	新居 良晃（日の出小6） 竹原 聖（岩農高3）	こども読書会ボランティア
8	阿部 則幸（岩緑高3） 石井 健一	小橋 英雄（会社員） 下り美穂子（岩緑高3）	小柳 健司（岩緑高3）	東光中学校合唱部 図書館ボランティアはとの会
9	勝井 綾子（光陵中3） 向田 美里（上幌向中3）	石田 舞衣（上幌向中3） 中西 亮介（清園中3）	高柳 太郎（光陵中3） 工藤 照夫	東光中学校野球部
10	斎藤 隼（光陵中3） 俊正 幸志（岩緑高3） 小野 大樹（上幌向中3）	矢野 啓美（清園中3） 羽山 玲香（豊中3） 加勢 織江	御法川恵里奈（豊中3） 工藤 敦大（岩高養3） 江上瑠璃子（上幌向中3）	下の句かるた岩見沢梅ヶ枝クラブ 中央小学校サッカー少年団

年 度	表 彰 区 分			
	個 人		団 体	
11	遠藤 梨歌（東光中3） 安川 浩樹（消防士）	高間 良彦	工藤 麗奈（岩緑高3）	岩見沢小学校合唱部 やまと子ども会カルタ部
12	宮川 航（東光中1） 山崎 郁美（岩緑高3）	杉浦 美里（岩緑高3） 藤本 恵美（岩東高3）	長濱 征吾（岩東高1） 山本 明（岩緑高3）	岩見沢志文ファルコンズ
13	藤井 孝一（岩緑高3） 瀬川 香（岩小教諭）	村上 織枝（上幌向中3） 石橋 美里（上幌向中3）	阿部 美幸（岩緑高3）	「依田名人子ども囲碁教室」ボランティアの会
14	久保 若菜（明成中2）			岩見沢南ビクトリー野球スポーツ少年団 光陵中学校男子テニス部
15	田中 里奈（東小6） 寺崎 克浩（岩緑高3） 伊瀬 省吾（岩緑高3）	高木 涼（岩緑高3） 伊東 拓（岩緑高3）	森谷 紀治（上幌向中3） 竹田 圭吾（道教大岩4）	岩見沢志文ファルコンズ
16	木村友梨香（美園小6） 山本 妙子 柴田 麻美（光陵中3） 木ノ内孝起（会社員）	庄司 直樹（光陵中教諭） 松川 萌末（豊中2） 栗栖 一貴（岩緑高3） 工藤 崇之（光陵中3）	黒澤 萌（上幌向中2） 飯沼 麻由（岩緑高3） 村上 真緒（上幌向中3）	人形劇団「こぶしっこ」 豊年太鼓鼓楽会 光陵中学校ソフトテニス部 緑中学校バドミントン部
17	清本 樹（志文小6） 柿崎 渉（緑中3） 松尾 龍斗（第一小6） 藤谷 俊介（岩東高3） 千葉 亮輔（美園小6） 藤原 亮介（岩西高3） 杉原 萌（清園中1） 沢瀬久美子（岩緑高3） 杉原 芽衣（清園中3） 武川 広大（岩緑高3） 中村 奏太（光陵中3） 木村美智代	中川 雄介（緑中3） 小川 祐輔（志文小6） 青山 佳朗（緑中3） 小坂 一貴（第一小6） 竹山 亮太（岩西高3） 尾田あかね（志文小6） 伊藤 慎也（岩緑高3） 川口 沙姫（上幌向中2） 佐々木 航（岩緑高3） 庄司 智哉（光陵中2） 大橋 邦子 谷本 圭輔（光陵中3）	松谷龍之介（第一小6） 松村 祐希（光陵中3） 山家ゆりか（第一小6） 三浦 崇弘（駒岩高3） 黒瀬 雅人（中央小6） 根本亜紀子（岩緑高3） 横山 可采（光陵中1） 二ツ川静織（岩緑高3） 平 龍大（東光中3） ヤング理美（岩緑高3） 庄司 雅哉（光陵中3） 岩佐規矩男	岩見沢南ビクトリー野球スポーツ少年団 清園中学校 囲碁部 岩見沢西高等学校（女子）弓道部 岩見沢リトルシニア球団 ほろむい太鼓同志会
18	【教育実践奨励賞】 田中 僚那（岩小4） 高橋 正人（岩緑高3） 寺田羽瑠那（光陵中1） 福岡明日翔（駒岩高2） 渡部 哲史（光陵中3） 岡崎 裕史（東光中教諭） 松尾 薫乃（緑中3） 丸山 修 【児童生徒優秀賞】 神力 海斗（第二小2） 川嶋 麗美（岩緑高3） 乾 綾花（第一小6） 井沼 智（駒岩高3） 南 風花（緑中3）	木村友梨香（清園中2） 吉田 尚弥（美園小6） 梅谷 豊巨（駒岩高1） 石津 幸恵（北村中2） 西下 賀恵（会社員） 鐙 沙姫（緑中3） 長澤 孝次（東小教諭） 諏訪 幾美（上幌向中3） 吉田 弥生（上幌向中3） 三枝 力起（美園小6） 古矢 明美（岩緑高3） 佐久間浩平（緑中3）	水間 陽介（美園小6） 柴田 麻美（岩東高2） 田中 里奈（東光中3） 藤原 加織（浅井学園短大2） 渡部 弘晃（緑中3） 江藤 理恵（上幌向中教諭） 樋口 明香（上幌向中3） 遠山奈美佳（東小6） 藤原愛由美（岩緑高3） 遠藤 祐太（光陵中3） 越山 穂波（立命館慶祥高2）	野球少年団美園スターズ 光陵中学校女子ソフトテニス部 緑中学校バドミントン部 駒澤大学附属岩見沢高等学校囲碁同好会 美園小学校父母と先生の会
19	【教育実践奨励賞】 堀 太一（中央小6） 羽下久美香（北村中3） 吉川 改（第一小6） 石津 幸恵（北村中3） 朝倉 若菜（東光中2） 中澤かすみ（岩東高2） 菅野 稜馬（上幌向中3） 正田 朋実（岩緑高3） 瀧澤 茜（明成中3） 【児童生徒優秀賞】 高畠 祐樹（志文小2） 新道 勇太（光陵中3） 和田 彩花（第一小3）	佐藤ありさ（明成中3） 山口 友輔（第一小6） 熊谷 早紀（北村中3） 笹木 詩穂（明成中1） 平 龍大（岩東高2） 村上 智也（豊中3） 石川 恵（岩緑高3） 安野 慶（明成中3） 照井美喜子（北村中教諭） 小林波菜子（明成中2） 花田 麻由（第一小3） 高田 詩帆（豊中3）	名垣浦佑太郎（中央小6） 河野 知世（北村中3） 乾 綾花（緑中1） 田中 里奈（岩東高1） 森川 真矢（明成中2） 横山 善朗（岩緑高3） 伊勢菜々美（明成中3） 安川 浩樹（消防士） 片桐麻友花（第一小3） 小野寺健太郎（光陵中3） 片桐 悠輔（第一小4）	岩見沢南ビクトリー 岩見沢志文ファルコンズ 岩見沢柔道少年団 岩見沢選抜野球チーム岩見沢クラブ 光陵中学校剣道部 緑中学校合唱部 岩見沢西高等学校男子弓道部 岩見沢西高等学校女子弓道部 岩見沢西高等学校自然科学部 駒澤大学附属岩見沢高等学校野球部 ウーフの会 岩見沢市軟式中学校野球部指導者協議会 岩見沢鹿島倶楽部 光陵中学校ソフトテニス部 緑中学校男子バドミントン部 緑中学校女子バドミントン部

年 度	表 彰 区 分		
	個 人	団 体	
	新関 隼人 (清園中3) 玉置 玉 (中央小5) 芦野 萌子 (明成中3) 小山 悠斗 (東小5) 東海林里美 (明成中3) 住永 匠 (東小5) 佐藤 瑞姫 (岩東高1) 東野 有紗 (美園小5) 阿部 夢瑠 (岩東高2) 小林 百伽 (第一小5) 柴田ゆかり (岩東高2) 川南まりや (中央小6) 今本 衣真 (駒岩高2) 清水 柚衣 (中央小6) 五十嵐啓太 (岩緑高3) 清水 有生 (南小6) 内山 昌紀 (岩緑高3) 永野 慎悟 (美園小6) 後条 綾香 (岩緑高3) 厚谷 珠稀 (東光中1) 田中 仁 (岩緑高3) 玉置 桃 (光陵中1) 杉田 翔 (岩緑高3) 末政かほる (明成中1) 田中 七海 (岩緑高3) 松浦 大輔 (光陵中2) 山田 晃司 (岩緑高3) 松尾 龍斗 (緑中2) 工藤 崇之 (岩東高3) 山家ゆりか (緑中2) 斉藤 飛鳥 (岩西高3) 清本 樹 (清園中2)		
20	【教育実践奨励賞】 加藤 有輝 (岩小2) 杉山 悠大 (光陵中3) 館 彩香 (第一小2) 松浦 大輔 (光陵中3) 花田 麻由 (第一小4) 朝倉 若菜 (東光中3) 片桐麻友花 (第一小4) 山家ゆりか (緑中3) 日向 陽 (中央小6) 清本 樹 (清園中3) 住永 匠 (東小6) 佐近 慈 (明成中3) 東野 有紗 (美園小6) 田中 里奈 (岩東高2) 清水 柚衣 (光陵中1) 平 龍大 (岩東高3) 高橋 唯 (明成中1) 梅谷 豊巨 (駒岩高3) 野田依央奈 (北村中1) 吉田 和斗 (岩緑高3) 水間 陽介 (光陵中2) 丹羽 友香 (岩緑高3) 玉置 桃 (光陵中2) 松本 雅生 (岩緑高3) 乾 綾花 (緑中2) 安川 浩樹 (消防士) 千葉 亮輔 (光陵中3) 三好 明子 (志文小栄養教諭) 上村 昇平 (光陵中3) 黒瀬 雅人 (光陵中3) 永野 晶暉 (光陵中3)	北真バイレーツスポーツ少年団 岩見沢志文ファルコンズスポーツ少年団 上幌向イーグルススポーツ少年団 岩見沢選抜野球チーム岩見沢クラブ 東光中学校合唱同好会 光陵中学校男子剣道部 光陵中学校女子剣道部 光陵中学校女子柔道部 光陵中学校男子ソフトテニス部 光陵中学校女子ソフトテニス部 緑中学校男子バドミントン部 岩見沢西高等学校女子弓道部 駒澤大学附属岩見沢高等学校囲碁部 駒澤大学附属岩見沢高等学校野球部 ほろむい太鼓同志会 ほほづえの会 お話ブッポコペッコ	
	【児童生徒優秀賞】 大滝 聖矢 (美園小4) 松尾 龍斗 (緑中3) 斉藤 宏明 (第一小4) 松田 莉子 (豊中3) 河江 玲奈 (第一小4) 原田 優人 (豊中3) 玉置 玉 (中央小6) 石塚 緩奈 (明成中3) 鈴木るり子 (南小6) 鈴木さとみ (明成中3) 帯川 蘭 (幌向小6) 小林波菜子 (明成中3) 小林 百伽 (第一小6) 佐藤 瑞姫 (岩東高2) 高田 渉 (第二小6) 中野 雄介 (岩東高3) 小山 悠斗 (東小6) 岩川 悟士 (岩東高3) 清水 有生 (光陵中1) 阿部 夢瑠 (岩東高3) 玉手 美紅 (清園中1) 柴田ゆかり (岩東高3) 中村 太誉 (光陵中2) 押野 瑞樹 (岩緑高3) 吉田 尚弥 (光陵中2) 大桃 恵子 (岩緑高3) 斉藤 裕美 (緑中2) 三好 菜月 (岩緑高3) 佐藤 友紀 (豊中2) 工藤 一哉 (岩緑高3) 佐木 詩穂 (明成中2) 近藤 紀樹 (岩緑高3) 丹生 遥架 (明成中2) 長谷川 豊 (岩緑高3) 住永 鈴奈 (東光中3) 岩山 恵 (岩緑高3) 吉川 大智 (緑中3) 小松あいり (岩緑高3) 松谷龍之介 (緑中3)	岩見沢中央柔道少年団 岩見沢東高等学校男子水泳部	
21	【教育実践奨励賞】 藤井 園子 (第二小2) 武石 早代 (豊中3) 玉置 桜 (中央小5) 佐木 詩穂 (明成中3) 舟津 彩夏 (中央小5) 宮田 愛 (岩西高2) 伊藤恵里佳 (美園小5) 大橋 勇介 (駒岩高2) 大滝 聖矢 (美園小5) 河村 亮 (岩緑高2) 宇高 友輔 (第一小5) 浅見 真衣 (岩緑高3) 花輪咲予子 (幌向小6) 村田 周平 (岩緑高3) 出井 有名 (幌向小6) 黒田 麻実 (岩緑高3) 向山阿良大 (美園小6) 白木 晃司 (岩緑高3) 住永 匠 (東光中1) 長坂 玄太 (岩緑高3) 小川 響 (光陵中2) 高崎 美里 (岩緑高3) 清水 有生 (光陵中2) 佐藤 由唯 (岩緑高3) 永野 慎悟 (光陵中2) 南部 由貴 (岩緑高3) 山口 友輔 (緑中2) 熊谷 将 (岩緑高3) 伊藤なごみ (光陵中3) 池田 俊介 (光陵中教諭) 玉置 桃 (光陵中3) 小川 恵子 (会社員) 乾 綾花 (緑中3) 山岡 登	岩見沢志文ファルコンズ 光陵中学校男子ソフトテニス部 光陵中学校男子バドミントン部 光陵中学校女子柔道部 光陵中学校女子剣道部 緑中学校合唱部 岩見沢リトルシニア球団 北村子どもかるたクラブ 岩見沢西高等学校女子弓道部 駒澤大学附属岩見沢高等学校囲碁部 岩見沢緑陵高等学校簿記部 北海道教育大学岩見沢校サッカー部 北海道教育大学岩見沢校女子バレーボール部 コールアイリス 南小学校父母と先生の会 鉄北地区地域教育研究センター	

年 度	表 彰 区 分		
	個 人	団 体	
	【児童生徒優秀賞】 舟津 瑞希（中央小2） 鈴木あやめ（緑中3） 魚津 志弘（北村小2） 村上 隼也（豊中3） 森脇 楽（岩小4） 大河原皐月（豊中3） 竹俣 光聖（志文小4） 佐藤 友紀（豊中3） 深田 崇人（志文小4） 町田 和樹（岩東高1） 和田 彩花（第一小5） 永田 京子（岩東高1） 花田 麻由（第一小5） 安野 慶（岩東高2） 能登 亮太（南小6） 伊藤のどか（岩西高2） 亀谷 颯（南小6） 杉原 萌（岩農高2） 水間 里美（美園小6） 小松 薫（北海高2） 鎌田 翔平（美園小6） 田中 里奈（岩東高3） 岡部 由暉（美園小6） 工藤 健介（岩東高3） 片桐 悠輔（第一小6） 宝屋敷光識（岩緑高3） 堀 太一（緑中2） 小野 倖平（岩緑高3） 橋本慎太郎（清園中2） 菊池 則紀（岩緑高3） 中村 太誉（光陵中3） 中川 謙治（岩緑高3） 高畠あづさ（光陵中3） 名古屋翔太（岩緑高3） 水間 陽介（光陵中3） 道下 博基（岩緑高3） 斉藤 裕美（緑中3） 木村 有沙（岩緑高3） 中川 麻美（緑中3） 荒木 博史（岩緑高3） 臼杵 優倖（緑中3） 山下 凌平（岩緑高3）	岩見沢中央柔道スポーツ少年団 光陵中学校女子ソフトテニス部 緑中学校女子バドミントン部 岩見沢東高等学校男子水泳部 岩見沢緑陵高等学校陸上部	
	22 【教育実践奨励賞】 横田 彩青（東小2） 堀 太一（緑中3） 後藤 健志（第二小2） 吉川 改（緑中3） 南 慎太郎（岩見沢小3） 野田依奈央（北村中3） 細谷 駿介（日の出小4） 乾 綾花（岩緑高1） 館 彩香（第一小4） 町田 和樹（岩東高2） 橋本瞬次郎（メーブル小5） 宮嶋 琴美（岩東高2） 館 賢太（第一小6） 下保 沙織（岩東高2） 遠藤 大輝（第一小6） 辻 翔太（岩緑高3） 花田 麻由（第一小6） 工藤恵里那（岩緑高3） 吉田 緋那（第二小6） 軍司 朋美（岩緑高3） 住永 匠（東光中2） 鹿内 志保（岩緑高3） 武石 岳士（豊中2） 伊藤 大樹（岩緑高3） 帯川 蘭（豊中2） 伊藤かなえ（岩緑高3） 清水 有生（光陵中3） 中嶋 香織（岩緑高3） 永野 慎悟（光陵中3） 大橋 勇介（駒岩高3） 清水 柚衣（光陵中3） 安野 慶（岩東高3） 山口 友輔（緑中3） 杉原 萌（岩農高3）	岩見沢志文ファルコンズ HOROMU I スポーツ少年団 光陵中学校男子剣道部 光陵中学校女子剣道部 緑中学校男子バドミントン部 岩見沢リトルシニア球団 岩見沢西高等学校女子弓道部 北海道教育大学岩見沢校男子剣道部 北海道教育大学岩見沢校女子剣道部 北海道教育大学岩見沢校サッカー部 北海道教育大学岩見沢校女子バレーボール部 岩見沢球友クラブ 第一小学校図書館ボランティア 図書館大すきの会	
	【児童生徒優秀賞】 開発 茉莉（中央小1） 松谷 風香（緑中3） 細岡 虎哲（中央小2） 時永 万音（豊中3） 小鹿 瑠夏（第一小3） 松田 琴乃（豊中3） 日笠 美空（栗沢小3） 橋本慎太郎（清園中3） 細岡 鼓未（中央小4） 玉手 美紅（清園中3） 開発 莉子（中央小4） 高畠あづさ（岩西高1） 深田 崇人（志文小5） 鈴木 天理（岩東高2） 竹俣 光聖（志文小5） 永田 京子（岩東高2） 玉置 桜（中央小6） 小野 晃典（岩緑高3） 大滝 聖矢（美園小6） 辰田 史也（岩緑高3） 宇高 友輔（第一小6） 横田 翼（岩緑高3） 小木 啓輔（光陵中2） 大井さくら（岩緑高3） 中路由利圭（光陵中2） 鈴木 通穂（岩緑高3） 松本 藍（光陵中2） 北地 一樹（岩緑高3） 高橋 佑輔（光陵中2） 大谷 美穂（岩緑高3） 玉置 玉（光陵中2） 佐藤 佑哉（岩西高3） 花田 優依（緑中2） 高橋 真央（駒岩高3） 今村 康太（豊中2） 加藤 裕樹（岩東高3） 谷 奈菜子（清園中2） 野沢 有咲（岩東高3） 渡辺みゆう（北村中2） 工藤 友紀（岩東高3） 森居 翔汰（光陵中3） 堀 匡紘（岩東高3） 定免 沙樹（緑中3） 佐藤阿矢斗（岩東高3）	光陵中学校3年5組 光陵中学校1年1組 光陵中学校男子ソフトテニス部 光陵中学校女子ソフトテニス部 岩見沢東高等学校男子水泳部 岩見沢東高等学校男子少林寺拳法部 岩見沢鉄北少年剣道教室	
	23 【教育実践奨励賞】 開発 茉莉（中央小2） 石黒早弥佳（豊中3） 横田 彩青（東小3） 帯川 蘭（豊中3） 開発 莉子（中央小5） 塚田恵莉菜（豊中3） 工藤ひなの（光陵中1） 田城 広光（清園中3） 亀谷 颯（光陵中2） 谷 奈菜子（清園中3） 能登 亮太（光陵中2） 伊藤 彩花（岩東高2） 鈴木 菜月（豊中2） 多田ちひろ（岩東高3） 齋藤 桃花（北村中2） 鈴木 天理（岩東高3） 住永 匠（東光中3） 新鞍 志帆（岩西高3） 沖村 明紀（光陵中3） 奥田 隆司（岩緑高3） 土田 健人（光陵中3） 河原 諄（岩緑高3） 小木 啓輔（光陵中3） 森 一弥（岩緑高3） 杉山 友輝（光陵中3） 伊藤 正兼（岩緑高3） 松本 藍（光陵中3）	HOROMU I スポーツ少年団 光陵中学校男子剣道部 光陵中学校女子剣道部 光陵中学校男子ソフトテニス部 清園中学校男子バレーボール部 北海道教育大学岩見沢校サッカー部 北海道教育大学岩見沢校女子バレーボール部	
	【児童生徒優秀賞】 細岡 虎哲（中央小3） 明石 大樹（豊中3） 小鹿 瑠夏（第一小4） 武石 岳士（豊中3） 日笠 美空（栗沢小4） 西山 歩海（豊中3） 館 彩香（第一小5） 間島 桃（清園中3） 広瀬 嶺太（南小6）	岩見沢志文ファルコンズ 光陵中学校2年6組 光陵中学校3年3組	

年 度	表 彰 区 分			
	個 人			団 体
	深田 崇人（清園中2） 長谷川勇斗（岩緑高3）	西澤 比呂（岩緑高3） 沖村 咲奈（光陵中3）	稲見 百花（光陵中3）	
26	【教育実践奨励賞】 栗内 慧（中央小1） 澁谷七夕里（豊中3） 菊地 咲（北真小3） 倉田 萌（岩農高3） 坂井 愛梨（北真小4） 池田 和（岩緑高3） 細岡 虎哲（中央小6） 小山内佑莉花（岩緑高3） 坂梨 蓮（東小6） 佐野 龍也（岩緑高3） 横田 彩青（東小6） 西山 歩海（岩緑高3） 山中 笑里（緑中1） 吉田 彰弘（岩緑高3） 【児童生徒優秀賞】 池田 慶（東小4） 笹谷 旺岐（岩緑高1） 廣田 晴飛（東小6） 石田 拓実（岩緑高3） 藤原 香夏（東光中2） 佐藤ひかり（岩緑高3） 猪股 夕楓（明成中2） 田中 晴奈（岩緑高3） 櫻庭 立樹（光陵中3） 長井友佳子（岩緑高3） 深田 崇人（清園中3）	男澤 果林（光陵中3） 谷村 奏（第一小3） 藤田 卓実（岩東高3） 地崎 孝平（東小4） 池田寿々奈（岩緑高3） 中山 璃子（日の出小6） 梅田 翔太（岩緑高3） 石井 宙斗（東小6） 今 美波（岩緑高3） 新居 優嘉（東小6） 武田 瑞生（岩緑高3） 養島 武史（緑中1） 山本 琢馬（岩緑高3） 荒井 愛海（緑中2） 橘 映利香（岩西高1） 河合 駿樹（東小6） 中田 慎一（とわの森三愛高2） 桜本 倅辰（東光中2） 笹木 良祐（岩緑高3） 能戸 成琉（光陵中2） 鈴木 香澄（岩緑高3） 石田 泉月（光陵中3） 寺田 岳人（岩緑高3） 竹俣 光聖（清園中3） 山口 翔太（岩緑高3）	田村 結羽（第一小2） 橋本瞬次郎（清園中3） 島村 紅愛（東小4） 栗屋 健一（岩緑高3） 開発 茉莉（中央小5） 伊藤 優（岩緑高3） 佐藤那留采（南小6） 小林 百伽（岩緑高3） 富樫 海斗（東小6） 住永 匠（岩緑高3） 酒井菜々子（第一小6） 守屋 愛美（岩緑高3） 若松 天彦（豊中2） 渡辺みゆう（岩緑高3） 木村 悠生（岩見沢小6） 山田 光希（岩東高2） 石山浩一朗（第一小6） 小林 将太（岩緑高3） 開発 莉子（光陵中2） 佐藤真里奈（岩緑高3） 安住 梨花（光陵中3） 佃 麻梨香（岩緑高3） 長島 康裕（光陵中3） 宮浦 雅未（岩緑高3） 松尾 剛志（岩東高1）	岩見沢東ブラックベアーズ 岩見沢日の出イーグルス 岩見沢陸上クラブ6年女子リレーチーム 緑中学校 清園中学校男子バドミントン部 岩見沢緑陵高等学校簿記部 北海道教育大学岩見沢校男子剣道部 依田こども囲碁教室 岩見沢少年少女合唱団 キッズシアターありす 子どもの本を聴く会 岩見沢東フットボールクラブ 光陵中学校1年2組 光陵中学校男子剣道部 光陵中学校女子剣道部 清園中学校女子バレーボール部
27	【教育実践奨励賞】 新保結奈乃（第一小1） 小林 千紗（岩東高2） 菅原 琉聖（美園小4） 笹谷 旺岐（岩緑高2） 地崎 孝平（東小5） 青砥 健也（岩緑高3） 酒井 杏汰（第一小6） 木村 遥（岩緑高3） 小島 快人（光陵中1） 中田 順仁（岩緑高3） 山下 俊哉（光陵中2） 日向 陽（教育大岩見沢1） 齊藤 千夏（緑中3） 木村友莉香（一般） 【児童生徒優秀賞】 秋田谷 龍（北村小3） 谷川さくら（栗沢中2） 太田野々花（メーブル小5） 亀谷 友香（光陵中3） 坂下 晴翔（南小6） 角田 早紀（清園中3） 村山 太一（南小6） 磯尾 琉南（岩緑高3） 中田 智斗（栗沢小6） 猪俣 有香（岩緑高3） 作井 梨瑚（緑中1） 平山 梨乃（岩緑高3） 長谷川由輝（緑中2）	渡辺 直樹（岩東高1） 田村 結羽（第一小3） 西田 拓未（岩西高2） 島村 紅愛（東小5） 近江 利香（岩西高3） 開発 茉莉（中央小6） 岡田 紗季（岩緑高3） 井川 太陽（光陵中1） 高橋 広光（岩緑高3） 西島 祈（光陵中2） 伊東麻里絵（教育大岩見沢1） 小澤 勇人（豊中2） 寺田羽瑠那（教育大岩見沢4） 猪股 夕楓（明成中3） 和田 朋夏（緑中2） 五十嵐亜胡（中央小5） 桜本 倅辰（東光中3） 伊藤 鴻成（南小6） 菊地 光深（豊中3） 佐藤 青陽（南小6） 高橋 萌実（岩農高2） 樫野くるみ（日の出小6） 岩藤 加奈（岩緑高3） 酒井菜々子（緑中1） 林 佑果（岩緑高3） 中山 璃子（明成中1） 遠藤 練（教育大岩見沢1）	安井梨乃杏（日の出小2） 菅原 桜子（岩東高2） 菊地 咲（北真小4） 坂平 雄飛（岩東高3） 仲田 拓未（岩見沢小6） 阿部 志音（岩緑高3） 横田 彩青（東光中1） 鈴木 莉紗（岩緑高3） 佐藤那留采（光陵中1） 渡會 隼人（岩緑高3） 平井詩歩子（緑中2） 月下 愛実（教育大岩見沢3） 作井 琉夏（緑中3） 石原 夢唯（東小4） 石井 大智（東光中3） 三上 藍奈（美流渡小5） 菊池 侑渡（緑中3） 坂本 寛知（南小6） 藤倉 歩樹（清園中3） 矢部亜弥音（美園小6） 伊藤さとみ（岩緑高3） 三澤 啓斗（栗沢小6） 橋本 茜（岩緑高3） 山越梨々華（緑中1） 皆川 功多（岩緑高3）	岩見沢南ビクトリー 南空知女子バドミントン選抜チーム 東光中学校野球部 光陵中学校陸上部 光陵中学校男子剣道部 光陵中学校女子剣道部 清園・豊中学校男子バレーボール部 岩見沢高等養護学校表現写真部 北海道教育大学岩見沢校男子剣道部 北海道教育大学岩見沢校女子剣道部 太鼓衆多仲や一門 清園中学校女子バレーボール部
28	【教育実践奨励賞】 北川 月空（さくらぎ保年長）	田村 結羽（第一小4）	中山 璃子（明成中2）	栗沢コンバット

年 度	表 彰 区 分			
	個 人		団 体	
	横田 来良 (めぐみ幼年長)	谷村 奏 (第一小 5)	坂崎 愛瑠 (岩東高 1)	光陵中学校女子剣道部 岩見沢東高等学校男子囲碁部 岩見沢東高等学校女子囲碁部 岩見沢緑陵高等学校簿記部 太鼓衆多仲や一門
	諏訪 遥希 (岩見沢小 5)	山元 滯 (光陵中 1)	畠山 泉 (岩東高 2)	
	木村 花奏 (岩見沢小 6)	井川 太陽 (光陵中 2)	小林 牧 (岩西高 3)	
	坂野 涼花 (中央小 6)	佐藤那留采 (光陵中 2)	藤堂沙也佳 (高等養護 2)	
	山本 晴也 (南小 1)	松村 優吾 (光陵中 2)	藤原 香夏 (岩緑高 1)	
	外崎 夏野 (南小 6)	小山田 凌 (光陵中 3)	井上 謙吾 (岩緑高 3)	
	坂崎 優玖 (志文小 5)	山下 俊哉 (光陵中 3)	小川理香子 (岩緑高 3)	
	伊藤 有紗 (幌向小 6)	酒井菜々子 (緑中 2)	坂元 乃彩 (岩緑高 3)	
	鳥巢 文那 (東小 4)	平井詩歩子 (緑中 3)	笹谷 旺岐 (岩緑高 3)	
	島村 紅愛 (東小 6)	伊藤 奈央 (豊中 1)	篠永 陸 (岩緑高 3)	
	新保結奈乃 (第一小 2)	長山陽菜乃 (豊中 1)	能戸 成琉 (札幌第一高 1)	
	【児童生徒優秀賞】			
	荒井 心花 (駒沢幼年中)	藤井 彩斗 (栗沢小 6)	沖村 咲奈 (岩東高 3)	美流渡小学校 岩見沢東ブラックベアーズ 岩見沢美園スターズ 岩見沢南ビクトリー 光陵中学校男子剣道部
	川瀬 なな (岩見沢小 6)	佐武ほのか (東光中 1)	川口 紗椰 (岩東高 3)	
	東出莉々花 (中央小 1)	前野 多恵 (東光中 1)	坂下ひなの (岩東高 3)	
	芳賀 美緒 (中央小 2)	山口 沙耶 (東光中 2)	佐藤 美瑠 (岩東高 3)	
	芳賀 蒼 (中央小 6)	横田 彩青 (東光中 2)	山口 蓮 (岩西高 2)	
	伊藤 嵩弥 (南小 4)	井上 花鈴 (東光中 3)	島崎 奏斗 (岩西高 3)	
	知野 朝日 (志文小 4)	太田 夢唯 (東光中 3)	實田 星来 (岩西高 3)	
	菅原 結杏 (志文小 5)	松島 夏海 (東光中 3)	早川 了 (岩西高 3)	
	中野 翼 (幌向小 6)	開発 茉莉 (光陵中 1)	伊藤 皓哉 (岩緑高 2)	
	高島 楓大 (東小 4)	鷹松 翔希 (光陵中 1)	岩本 紘宜 (岩緑高 2)	
	石川大空人 (東小 6)	細岡 虎哲 (光陵中 2)	荻野 隼 (岩緑高 2)	
	富樫 勇月 (東小 6)	石川 莉奈 (緑中 2)	加地 優太 (岩緑高 2)	
	長嶋 陽斗 (美園小 4)	松山 紗佳 (緑中 3)	五十嵐彩香 (岩緑高 3)	
	本堂うらら (美園小 4)	武田 愛菜 (上幌向中 1)	石川 直哉 (岩緑高 3)	
	渥美 嘉成 (美園小 6)	福山 夏実 (清園中 3)	奥山 裕貴 (岩緑高 3)	
	木村 有華 (美園小 6)	小松 桃子 (北村中 3)	河本 胡桃 (岩緑高 3)	
	倉橋来輝夢 (美園小 6)	西屋 美咲 (栗沢中 1)	北野 秀歩 (岩緑高 3)	
	本堂ひまり (美園小 6)	谷川さくら (栗沢中 3)	新谷 涼太 (岩緑高 3)	
	浦城 秀太 (日の小 6)	正木 若葉 (栗沢中 3)	竹山 尚希 (岩緑高 3)	
	南 小次郎 (第一小 6)	及川 小枝 (JFAアカデミー福島)	千葉 皓太 (岩緑高 3)	
	菊地 冴 (北真小 2)	アッシャー横山舞里奈 (岩東高 1)	宮坂 神弥 (岩緑高 3)	
	中川 貴哉 (北村小 4)	明石 優花 (岩東高 2)	日向 陽 (教育大岩見沢 2)	
	西川 虹海 (栗沢小 6)	長島 康裕 (岩東高 2)		
	【教育実践奨励賞】			
	小野 夏凜 (よいこのくに幼年長)	菊地 冴 (北真小 3)	小澤 勇人 (岩東高 1)	岩見沢南ビクトリー 岩見沢栗沢エンジェルス 光陵中学校 光陵中学校水泳部男子リレーチーム 栗沢中学校吹奏楽部 岩見沢東高等学校男子囲碁部 岩見沢西高等学校弓道部 岩見沢高等養護学校表現写真部 岩見沢緑陵高等学校簿記部 岩見沢緑陵高等学校パソコン部
	荒井 心花 (駒沢幼年長)	菊地 咲 (北真小 6)	山下 俊哉 (岩東高 1)	
	小原 美咲 (天使幼年長)	松崎 芽生 (北村小 6)	濱谷 瑞希 (岩西高 2)	
	久保 埜意 (天使幼年長)	木村 花奏 (東光中 1)	平野 颯大 (岩緑高 1)	
	諏訪 遥希 (岩見沢小 6)	横田 彩青 (東光中 3)	佐々木啓人 (岩緑高 2)	
	小原 優佳 (南小 2)	高田 柚奈 (光陵中 1)	藤原 香夏 (岩緑高 2)	
	鈴木 友乃 (南小 2)	山崎 亜姫 (光陵中 1)	加地 優太 (岩緑高 3)	
	岩城 愛優 (幌向小 5)	井川 太陽 (光陵中 3)	伊藤 皓哉 (岩緑高 3)	
	奥山 梓羽 (幌向小 5)	久保 龍生 (光陵中 3)	小川 健太 (岩緑高 3)	
	中島 朱音 (幌向小 6)	佐藤那留采 (光陵中 3)	阿部 滉平 (岩緑高 3)	
	吉田 唯 (東小 2)	田中 桃佳 (緑中 1)	岩本 紘宜 (岩緑高 3)	
	織田 愛湖 (東小 5)	石川 莉奈 (緑中 3)	荻野 隼 (岩緑高 3)	
	鳥巢 文那 (東小 5)	酒井菜々子 (緑中 3)	高橋 茉莉 (岩緑高 3)	
	本堂うらら (美園小 5)	伊藤 有紗 (豊中 1)	丹羽 凌也 (岩緑高 3)	
	菅原 琉聖 (美園小 6)	岡本 由 (豊中 3)	長谷川菜海 (岩緑高 3)	
	田村 結羽 (第一小 5)	中山 璃子 (明成中 3)	春田紗也香 (岩緑高 3)	
	養島 誠人 (第一小 6)	島村 紅愛 (三笠市立萱野中 1)	吉田 凌 (岩緑高 3)	
	【児童生徒優秀賞】			
	畑 葵唯 (岩見沢小 3)	石岡 陽 (光陵中 2)	引地 良奈 (岩東高 2)	岩見沢陸上クラブ 4 年女子リレーチーム 岩見沢ミニバスケットボール少年団 岩見沢リトルシニア球団 光陵中学校男子水泳部 光陵中学校野球部 光陵中学校サッカー部
	山崎 槇 (中央小 6)	男澤 和果 (光陵中 2)	有ノ木美穂 (岩東高 3)	
	荒井 謙伸 (南小 3)	開発 茉莉 (光陵中 2)	岡 成海 (岩東高 3)	
	小笠原佑真 (南小 4)	桜本 和李 (光陵中 2)	岡本 幸久 (岩東高 3)	
	堀部 響介 (南小 6)	佐藤 青陽 (光陵中 2)	川北 千春 (岩東高 3)	
	坂崎 優玖 (志文小 6)	住永 亜聡 (光陵中 2)	長島 康裕 (岩東高 3)	

年 度	表 彰 区 分					
	個 人			団 体		
	菅原 結杏 (志文小 6) 原田 知明 (東小 4) 続橋 俊哉 (美園小 4) 森高 塁 (第一小 4) 永坂 紗英 (第二小 6) 岩松 要 (北真小 4) 東井 勇弥 (栗沢小 6) 川瀬 なな (東光中 1) 前野 多恵 (東光中 2) 山口 沙耶 (東光中 3) 五十嵐亜胡 (光陵中 1) 坂尾 光梨 (光陵中 1) 本堂ひまり (光陵中 1)	青山 美黎 (光陵中 3) 小島 快斗 (光陵中 3) 鈴木 杏実 (光陵中 3) 細岡 虎哲 (光陵中 3) 松尾 里咲 (光陵中 3) 松村 優吾 (光陵中 3) 太田口ゆず (緑中 2) 永森 由菜 (豊中 1) 浦城 秀太 (明成中 1) 中村日向子 (北村中 3) 地崎 孝平 (立命館慶祥中 1) 真所 秀伍 (岩東高 1) 坂崎 愛瑠 (岩東高 2)	辻 悠斗 (高等養護 2) 松島 夏海 (岩農高 1) 山中 笑里 (札幌大谷高 1) 阿部奈椎美 (岩緑高 3) 笹木 華鈴 (岩緑高 3) 篠永 瑠菜 (岩緑高 3) 清水 鈴奈 (岩緑高 3) 下山 将太 (岩緑高 3) 高山 綾人 (岩緑高 3) 谷口 龍哉 (岩緑高 3) 土屋 龍太 (岩緑高 3) 宮永 澤弥 (岩緑高 3)	光陵中学校女子バドミントン部 光陵中学校女子ソフトテニス部 光陵中学校男子剣道部 光陵中学校女子剣道部 岩見沢東高等学校弓道部 無窮館柔道塾 日の出つばめ子ども会かるた部		
30	【教育実践奨励賞】 小野 帆菜 (よいこのくに幼年中) 北川 晴空 (桜木幼年長) 木村英梨香 (天使幼年長) 黒山 隼多 (岩見沢小 2) 橋本 芽生 (岩見沢小 5) 栗内 慧 (中央小 5) 鈴木 慶士 (中央小 6) 久保 埜意 (南小 1) 小野 夏凜 (南小 1) 荒井 心花 (南小 1) 小原 美咲 (南小 1) 小野航太郎 (南小 4) 横田 来良 (東小 2) 吉田 唯 (東小 3) 山田 結喬 (日の出小 3) 北川 月空 (第一小 2) 新保結奈乃 (第一小 4) 【児童生徒優秀賞】 長嶋 琉楓 (岩見沢小 5) 鎌田 将光 (岩見沢小 6) 北川 睦 (岩見沢小 6) 芳賀 美緒 (中央小 4) 金近 柁宗 (中央小 5) 山本 昊輝 (南小 1) 山本 晴也 (南小 3) 海老名玲音 (南小 4) 荒井 謙伸 (南小 4) 高田 蒼乃 (南小 4) 竹内 大夢 (幌向小 5) 奥山 梓羽 (幌向小 6) 中村 琉聖 (東小 6) 長嶋 陽斗 (美園小 6) 本堂うらら (美園小 6) 橋本 藍羽 (日の出小 1) 猪股 颯響 (日の出小 5) 永石 優奈 (第一小 4) 越湖 大介 (第一小 5) 佐々木 航 (第一小 6) 川村 愛桜 (第一小 6) 八城 寿希 (第二小 4) 竹添 哲世 (第二小 4) 永坂 優花 (第二小 5) 菊地 冴 (北真小 4) 谷本 寛太 (北村小 5) 中川 貴哉 (北村小 6) 安藤 凜 (東光中 1)			田村 結羽 (第一小 6) 太田 朝陽 (第二小 2) 坂上 礼衣 (栗沢小 3) 諏訪 遥希 (東光中 1) 木村 花奏 (東光中 2) 菅原 琉聖 (光陵中 1) 永坂 紗英 (光陵中 1) 山崎 亜姫 (光陵中 2) 外崎 夏野 (光陵中 2) 佐藤 青陽 (光陵中 3) 男澤 和果 (光陵中 3) 菊地 咲 (緑中 1) 谷村 奏 (緑中 1) 田中 桃佳 (緑中 2) 坂崎 優玖 (清園中 1) 山田 侑和 (明成中 2) 長谷川皓香 (明成中 3) 川瀬 なな (東光中 2) 星川 綾音 (東光中 2) 藤塚 麗瑠 (東光中 3) 片山喜一朗 (光陵中 1) 本堂ひまり (光陵中 2) 菅原 由衣 (光陵中 2) 山崎 航生 (光陵中 3) 伊藤 鴻成 (光陵中 3) 森 奏太 (光陵中 3) 村山 太一 (光陵中 3) 伊藤 魁挑 (光陵中 3) 西川 皓太 (光陵中 3) 鷹松 翔希 (光陵中 3) 住永 亜総 (光陵中 3) 石岡 陽 (光陵中 3) 桜本 和李 (光陵中 3) 開発 茉莉 (光陵中 3) 山口 朋花 (光陵中 3) 山元 康生 (緑中 2) 樺澤 琉伊 (緑中 3) 大村 歩夢 (緑中 3) 西村 竜斗 (上幌向中 3) 杉渕 斐渚 (清園中 3) 浦城 秀太 (明成中 2) 松本 泰征 (明成中 3) 安藝 瑠斗 (明成中 3) 木村友紀菜 (明成中 3)	松崎 芽生 (北村中 1) 佐藤那留采 (岩東高 1) 山下 俊哉 (岩東高 2) 引地 良奈 (岩東高 3) 佐藤 来和 (岩西高 3) 濱谷 瑞希 (岩西高 3) 藤原 香夏 (岩緑高 3) 北野 穂佳 (岩緑高 3) 小川 瑞季 (岩緑高 3) 小早川 匠 (岩緑高 3) 高品 耀汰 (岩緑高 3) 細野 翔太 (岩緑高 3) 細谷 駿介 (岩緑高 3) 木村 祐斗 (岩緑高 3) 佐々木啓人 (岩緑高 3) 黒沼 香林 (岩緑高 3) 西島 祈 (札幌光星高 3) 佐藤 紗花 (栗沢中 1) 中田 涼雅 (栗沢中 2) 中田 智斗 (栗沢中 3) 正木 七海 (栗沢中 3) 千徳 優月 (岩東高 1) 松村 優吾 (岩東高 1) 宮川 光 (岩東高 2) 井川 太陽 (岩西高 1) 八谷 歩夢 (岩緑高 2) 渡邊 梨香 (岩緑高 2) 吉田 桃花 (岩緑高 2) 小早川 匠 (岩緑高 3) 赤沼 志龍 (岩緑高 3) 山内 夢美 (岩緑高 3) 藤倉 歩樹 (岩緑高 3) 千葉絵理奈 (岩緑高 3) 小田 開斗 (岩緑高 3) 賀集 翼 (岩緑高 3) 藤澤 彩乃 (岩緑高 3) 榎谷 千尋 (岩緑高 3) 石井 大智 (岩緑高 3) 安藤 空良 (札幌創成高 1) 猪巻 颯汰 (旭川実業高 1) 開発 莉子 (とわの森三愛高 3) 館 彩香 (とわの森三愛高 3) 泉 そよか (教育大岩見沢 1) 大橋 綾夏 (教育大岩見沢 2)	岩見沢美園スターズ 岩見沢南ビクトリー 岩見沢農業高等学校男子ソフトボール部 岩見沢高等養護学校表現写真部 太鼓衆多仲や一門 岩見沢 F イーグルス 岩見沢第一アトムズ 光陵中学校女子バドミントン部 光陵中学校女子ソフトテニス部 岩見沢緑陵高等学校男子バレーボール部 岩見沢緑陵高等学校パソコン部

年 度	表 彰 区 分		
	個 人	団 体	
R 元	【教育実践奨励賞】		H O R O M U I バレーボール少年団 光陵中学校女子水泳部 岩見沢高等養護学校表現写真部 北海道教育大学岩見沢校サッカー部 太鼓衆多仲や一門
	小野 帆菜 (よいこのくに幼年長)	河原 昌寛 (光陵中 1)	山下 俊哉 (岩東高 3)
	久保 悠埜 (天使幼年中)	古川 愛栴 (光陵中 1)	井川 太陽 (岩西高 2)
	嵯峨 心乃 (岩小 1)	本堂 うらら (光陵中 1)	石川 莉奈 (岩緑高 2)
	荒井 心花 (南小 2)	菅原 琉聖 (光陵中 2)	八谷 歩夢 (岩緑高 3)
	鈴木 友乃 (南小 4)	永坂 紗英 (光陵中 2)	保井 あかり (岩緑高 3)
	大森 花音 (幌向小 5)	山崎 亜姫 (光陵中 3)	吉田 桃花 (岩緑高 3)
	竹内 大夢 (幌向小 6)	田村 結羽 (緑中 1)	武市 和真 (岩緑高 3)
	吉田 唯 (東小 4)	養島 誠人 (緑中 2)	高橋 愛美 (岩緑高 3)
	橋本 藍羽 (日の出小 2)	菊地 咲 (緑中 2)	笹垣 日和 (岩緑高 3)
	北川 晴空 (第一小 1)	眞田 瑠奏 (緑中 3)	村井 華 (岩緑高 3)
	北川 月空 (第一小 3)	田中 桃佳 (緑中 3)	桑原 蒼 (高等養護 2)
	新保 空智 (第一小 3)	山元 康生 (緑中 3)	大淵 菜々美 (高等養護 3)
	新保 結奈乃 (第一小 5)	有原 海音 (上幌向中 2)	細岡 虎哲 (札幌龍谷高 2)
	川村 輝月 (第二小 4)	太田 野々花 (上幌向中 3)	深田 百香 (札幌静修高 2)
	永坂 優花 (第二小 6)	坂崎 優玖 (清園中 2)	日笠 美空 (札幌静修高 3)
	諏訪 遥希 (東光中 2)	浦城 秀太 (明成中 3)	沼田 桃果 (教育大岩見沢 2)
	木村 花奏 (東光中 3)	宮川 光 (岩東高 3)	坂崎 愛瑠 (北星大 1)
	【児童生徒優秀賞】		
	大佐賀 桜 (なかよし保年長)	橘 虹音里 (日の出小 6)	谷内 楓 (清園中 2)
	橋本 芽生 (岩小 6)	藤本 有花 (第一小 5)	高橋 鈴 (清園中 3)
	栗内 慧 (中央小 6)	越湖 大介 (第一小 6)	本田 花那 (清園中 3)
	霞本 悠 (南小 2)	大村 怜央 (北真小 5)	山田 侑和 (明成中 3)
	久保 埜意 (南小 2)	菊地 冴 (北真小 5)	金田 雪花 (北村中 2)
	山本 昊輝 (南小 2)	坂上 礼衣 (栗沢小 4)	酒井 沙弥 (栗沢中 1)
	中村 美湖 (南小 3)	川瀬 なな (東光中 3)	沼田 弦輝 (栗沢中 2)
	藤本 竜之亮 (南小 4)	高木 馴平 (東光中 2)	松村 優吾 (岩東高 2)
	山本 晴也 (南小 4)	竹添 一花 (光陵中 1)	佐藤 那留采 (岩東高 2)
	横田 晃大 (南小 4)	山内 陸 (光陵中 1)	清水 数生 (岩東高 3)
	荒井 謙伸 (南小 5)	堀部 響介 (光陵中 2)	養島 武史 (岩東高 3)
	坂本 詩月 (南小 5)	山崎 槇 (光陵中 2)	大村 歩夢 (岩農高 1)
	村雲 里桜 (南小 6)	平田 咲希 (光陵中 2)	鷹松 翔希 (岩農高 1)
	奥山 大翔 (幌向小 4)	村崎 智菜美 (光陵中 3)	松山 紗佳 (岩農高 3)
	三森 叶 (東小 2)	大沢 穂香 (光陵中 3)	五十嵐 晴人 (岩緑高 3)
	横田 来良 (東小 3)	宮嶋 天成 (光陵中 3)	岡田 彩 (岩緑高 3)
	横田 崇円 (東小 5)	山内 翔太 (光陵中 3)	佐藤 青陽 (札幌東高 1)
	井出 蒼二郎 (東小 6)	敦賀 心奏 (緑中 1)	井上 花鈴 (札幌厚別高 3)
	河田 漣音 (東小 6)	谷村 奏 (緑中 1)	山中 笑里 (札幌大谷高 3)
	山田 結喬 (日の出小 4)	岩城 愛優 (豊中 1)	川北 千春 (教育大岩見沢 2)
	樋口 颯汰 (日の出小 5)	竹内 世海 (豊中 1)	棚澤 ひかる (教育大岩見沢 2)
	猪股 颯響 (日の出小 6)	伊藤 有紗 (豊中 3)	
2	【教育実践奨励賞】		栗沢かもみーる 岩見沢緑陵高等学校パソコン部
	奥山 大翔 (幌向小 5)	菅原 琉聖 (光陵中 3)	近藤 幸也 (岩緑高 3)
	北川 晴空 (第一小 2)	菊地 咲 (緑中 3)	中田 聖士 (岩緑高 3)
	北川 月空 (第一小 4)	竹内 大夢 (豊中 1)	藤崎 滯 (岩緑高 3)
	諏訪 遥希 (東光中 3)	金近 柁宗 (立命館慶祥中 1)	下田 奈々 (高等養護 2)
	井上 舞音 (東光中 3)	佐藤 那留采 (岩東高 3)	木村 花奏 (札幌大谷高 1)
	永坂 優花 (光陵中 1)	阿部 好誠 (岩緑高 3)	沼田 桃果 (教育大岩見沢 3)
	古川 愛栴 (光陵中 2)	田牧 直人 (岩緑高 3)	平野 颯太 (一般)
	本堂 うらら (光陵中 2)	原田 周平 (岩緑高 3)	
	河原 昌寛 (光陵中 2)	高畠 遥花 (岩緑高 3)	
	【児童生徒優秀賞】		
	嵯峨 心乃 (岩小 2)	中嶋 虹恋 (北村小 5)	谷口 心祈 (岩東高 1)
	木村 晴生 (岩小 5)	佐々木 丈 (栗沢小 6)	木村 彩乃 (岩東高 1)
	外崎 さくら (南小 6)	三澤 拓己 (栗沢小 6)	井川 太陽 (岩西高 3)
	紺野 晏慈 (日の出小 4)	森口 ねね (東光中 1)	大村 歩夢 (岩農高 2)
	大峠 廣人 (日の出小 6)	佐武 すずね (東光中 1)	坂井 愛梨 (岩緑高 1)
	鈴木 琉愛 (日の出小 6)	前野 佐和 (東光中 2)	土肥 悠哉 (岩緑高 3)
	堀 真里奈 (日の出小 6)	永坂 紗英 (光陵中 3)	河本 瑠季 (岩緑高 3)
	櫛引 悠太 (第一小 4)	堀部 響介 (光陵中 3)	橋野 幹生 (岩緑高 3)

年 度	表 彰 区 分				
	個 人		団 体		
	宮脇 羽那（東小2） 山下 颯太（東小4） 北川 遼（東小4） 宮脇 優和（東小5） 高橋 優（東小5） 橋本 藍羽（日の出小5） 橋本 煌汰（日の出小6） 林 耕成（第一小1） 黒田 統真（第一小4） 森 陽葵（第一小4） 村上 絢（北真小4） 新居可乃音（東光中2） 井出 陽向（東光中2）	佐藤 諒（光陵中3） 渡邊百々香（光陵中3） 堀 有那（光陵中3） 永坂 優花（光陵中3） 大森 花音（豊中2） 佐々木晴菜（豊中2） 高橋孝太郎（豊中3） 本田 逸人（清園中3） 橘 虹音里（明成中3） 横田 新（栗沢中1） 檜 詠太（栗沢中1） 竹原優里奈（栗沢中3）	郡川 優絢（岩緑高3） 後藤 好葉（岩緑高3） 田村 結羽（東京音大附高1） 中村 颯太（教育大岩見沢2） 田中 光太（教育大岩見沢3） 石川 竜臣（教育大岩見沢4） 小原 冠嗣（教育大岩見沢4） 鴨川 寛也（教育大岩見沢4） 岩野 佳音（教育大岩見沢4） 中村 美月（教育大岩見沢4） 菊池 萌花（教育大岩見沢4） 小林 あみ（教育大岩見沢4）		
5	【教育実践奨励賞】 金澤 蒼空（中央小3） 大川 菜子（中央小4） 久保 悠埜（南小3） 荒井 心花（南小6） 田中 綾乃（幌向小2） 林 耕成（第一小2） 北川 楓空（第一小3） 北川 晴空（第一小5） 林 柚花（第一小5） 村上 絢（北真小5） 来嶋こはる（メーブル小4） 澤田陽菜里（北村小3） 谷本 喜一（北村小6） 吉田 唯（東光中2） 【児童生徒優秀賞】 嵯峨 達大（よいこのくに幼年長） 坂本 響平（南小3） 池田 優心（南小4） 野呂田 慎（南小4） 林 武（南小4） 尾矢 結都（南小6） 久保 埜意（南小6） 大矢 巨（東小4） 吉田 晴（東小4） 内田 慧翔（東小6） 片山 朔（東小6） 佐藤 菜奈（日の出小5） 中路 優那（日の出小6） 橋本 藍羽（日の出小6） 安藤 汰一（第一小2） 大西莉緒菜（第一小4） 敦賀 勇心（北真小6） 吉井 結人（北真小6） 佐武ことみ（東光中1） 山田 雅人（東光中1） 川崎 紘弥（東光中2） 山田 悠哉（東光中2） 加藤 奏来（東光中3） 工藤 徠人（東光中3）		鈴木 寛菜（光陵中1） 田中 峻平（光陵中1） 鈴木 友乃（光陵中2） 鈴木 冬汰（光陵中2） 田名邊 快（光陵中3） 前田 空神（緑中2） 金澤 緋彩（豊中3） 谷本あかり（北村中2） 坂上 礼衣（栗沢中2） 越湖 大介（岩東高1） 河原 昌寛（岩東高2） 養島 誠人（岩東高3） 岸本 日明（岩東高4） 坂崎 優玖（岩西高3） 清水 心愛（東光中3） 高橋 龍斗（東光中3） 岩淵 奏空（光陵中1） 菊地 咲結（光陵中1） 小原 優佳（光陵中2） 畠中 峻己（光陵中2） 山本 晴也（光陵中2） 横田 晃大（光陵中2） 大川あかり（光陵中3） 大村 怜央（光陵中3） 坂本 詩月（光陵中3） 高田 蒼乃（光陵中3） 樋口 颯汰（光陵中3） 藤田わかば（光陵中3） 藤本 有花（光陵中3） 森 菜月（光陵中3） 佐々木壘生（緑中1） 村上 純（緑中1） 山本 芽依（緑中1） 吉井 結愛（緑中1） 小原 唯貴（緑中3） 金澤 木詠（豊中1） 澁谷 優衣（豊中1） 和田龍之介（豊中1）	菅原 琉聖（岩西高3） 篠原 里花（岩緑高1） 古川 愛桃（岩緑高2） 青柳 宏哉（岩緑高3） 小林悠身江（岩緑高3） 永井 空汰（岩緑高3） 長谷川郁弥（岩緑高3） 佐藤きづな（高等養護1） 能沢 未夢（高等養護2） 田中 友菜（高等養護3） 諏訪 遥希（札幌大谷高3） 山崎 亜姫（札幌工業高3） 坂本 泰斗（教育大岩見沢1） 日浦 孝博（一般） 大森 花音（豊中3） 来嶋 文治（清園中1） 村田毘奈莉（清園中1） 平澤 芽生（明成中3） 北 夏来（北村中1） 阿部 美桜（栗沢中3） 川村 輝月（北星女子中2） 渡邊百々香（岩東高1） 橘 虹音里（岩西高1） 永坂 優花（岩西高1） 大野 蒼依（岩西高3） 永坂 紗英（岩西高3） 上條 蓮斗（岩緑高1） 永峯 響（岩緑高2） 石原 夢唯（岩緑高3） 府川 さら（岩緑高3） 福田依都希（岩緑高3） 道下 莉雲（岩緑高3） 吉田和華菜（岩緑高3） 谷本 寛太（札幌大谷高1） 本堂うらら（札幌大谷高2） 濱田 一希（小樽双葉高3） 田中 桃佳（札幌大谷大1）	岩見沢東イースターズ 岩見沢学童野球クラブ <

年 度	表 彰 区 分		
	個 人	団 体	
	安藤 汰一 (第一小3) 越湖 大介 (岩東高2) 三浦 碧月 (岩緑高3) 林 耕成 (第一小3) 小松 優奈 (岩東高3) 金岡 大和 (高等養護2) 北川 楓空 (第一小4) 畠中 瀬音 (岩東高3) 前田 惺菜 (高等養護2) 北川 晴空 (第一小6) 市村 陽輝 (岩農高2) 能沢 未夢 (高等養護3) 北野 爽 (第一小6) 稲垣 歩莉 (岩緑高3) 酒井 沙弥 (恵庭南高3) 林 柚花 (第一小6) 氏家 悠那 (岩緑高3) 谷本 寛太 (札幌大谷高2) 村上 絢 (北真小6) 桜井 裕也 (岩緑高3) 濱田 一希 (近畿大1) 浦本 旬 (栗沢小4)		
	【児童生徒優秀賞】 高田 紗羽 (岩見沢小6) 大西莉緒菜 (第一小5) 山本 芽依 (緑中2) 小路 彪夏 (中央小3) 作井 玲 (第一小6) 乙井 煌大 (緑中3) 多田沙橙音 (中央小3) 森 陽葵 (第一小6) 村上 玲奈 (緑中3) 菅野友里愛 (中央小5) 高木 悠吏 (第二小3) 金澤 木詠 (豊中2) 佐藤 翔 (中央小5) 坂本 朔久 (第二小4) 澁谷 優衣 (豊中2) 能登 桜 (中央小5) 岡山 隼士 (栗沢小2) 和田龍之介 (豊中2) 霞本 彩乃 (南小2) 山田 雅人 (東光中2) 伊藤 光騎 (豊中3) 坂本 響平 (南小4) 荒井 詠太 (東光中3) 菊地真一郎 (豊中3) 林 武 (南小4) 大宮 雅瑛 (東光中3) 小林 勇摩 (豊中3) 池田 優心 (南小5) 川崎 紘弥 (東光中3) 來嶋 文治 (清園中2) 野呂田 慎 (南小5) 山田 悠哉 (東光中3) 尾坂 空音 (明成中1) 青木梨央奈 (幌向小6) 尾矢 結都 (光陵中1) 福田 百栞 (明成中2) 関上 和叶 (幌向小6) 芹川 吏憂 (光陵中1) 松本 蓮菜 (明成中3) 米津 夏穂 (幌向小6) 高橋 享杜 (光陵中1) 武田 佑月 (岩東高1) 北川 遼 (東小6) 中川 瑞月 (光陵中2) 田名邊 快 (岩東高1) 松田アルト (東小6) 赤坂 一耀 (光陵中3) 山田 柚羽 (岩東高2) 山下 颯太 (東小6) 赤沼萌依颯 (光陵中3) 高橋 龍斗 (岩農高1) 森内 奨真 (美園小3) 天崎 蓮斗 (光陵中3) 高橋 なつき (岩緑高3) 渋谷 瑛佑 (美園小4) 勝俣 力飛 (光陵中3) 中島 理玖 (岩緑高3) 高橋 亜実 (美園小5) 加納 早菜 (光陵中3) 古川 愛桃 (岩緑高3) 加納 礼菜 (美園小6) 徳差 茉凜 (光陵中3) 松田 杏月 (岩緑高3) 森内 妃莉 (美園小6) 畠中 峻己 (光陵中3) 鈴木 慶士 (札幌光星高3) 嵯峨 達大 (日の出小1) 敦賀 勇心 (緑中1) 鈴木 琉愛 (北照高1) 石田 秋夏 (日の出小5) 藤田 美央 (緑中1) 小野航太郎 (立命館慶祥高1) 佐藤 葉奈 (日の出小6) 佐々木壘生 (緑中2) 山中 笑里 (一般)	岩見沢市立光陵中学校男子ソフトテニス部 岩見沢茜太鼓 岩見沢市立栗沢小学校	
計	1,788 名	295 団体	

※平成 18 年度から児童生徒優秀賞を新設

岩見沢市の教育

[illegible]